

令和5年度

主要施策の成果その他予算の執行実績説明書

北九州市

令和5年度主要施策の成果その他 予算の執行実績について

地方自治法第233条第5項の規定により、令和5年度決算（公営企業を除く）にかかる各部門における主要施策の成果等予算執行実績について、次のように提出する。

令和6年9月5日

北九州市長 武 内 和 久

目 次

1 作成要領

2 主要施策の成果その他予算の執行実績

(1) 一般会計	頁
第1款 議会費	1
第2款 総務費	3
第3款 保健福祉費	19
第4款 子ども家庭費	37
第5款 環境費	48
第6款 労働費	51
第7款 農林水産業費	53
第8款 産業経済費	56
第9款 土木費	62
第10款 港湾費	71
第11款 建築行政費	75
第12款 消防費	78
第13款 教育費	82
第14款 災害復旧費	97
第15款 諸支出金	98
給与費明細書	99
負担金補助及び交付金の支出状況	101
予備費の充用状況	129
翌年度繰越事業の状況	130

(2) 特 別 会 計

国民健康保険特別会計	132
食肉センター特別会計	135
卸売市場特別会計	136
渡 船 特 別 会 計	137
土地区画整理特別会計	138
土地区画整理事業清算特別会計	139
港 湾 整 備 特 別 会 計	140
公 債 償 還 特 別 会 計	142
住宅新築資金等貸付特別会計	149
土 地 取 得 特 別 会 計	150
駐 車 場 特 別 会 計	151
母子父子寡婦福祉資金特別会計	152
産業用地整備特別会計	154
漁業集落排水特別会計	155
介 護 保 険 特 別 会 計	156
空港関連用地整備特別会計	159
臨海部産業用地貸付特別会計	160
後期高齢者医療特別会計	161
市民太陽光発電所特別会計	162
市立病院機構病院事業債管理特別会計	163

(3) 参 考 164

作成要領

- 1 一般会計はその歳出の款ごとに、特別会計はその会計ごとに主要な施策の成果並びに実施状況を説明した。
- 2 事業内容の説明は、予算の事項別明細書に掲げる事務事業に対応して執行状況を説明した。
- 3 特に表示したものを除き、金額については円単位、現況等については令和6年3月31日現在で説明した。
- 4 一般会計にかかる次の事項については、それぞれの事項ごとに全款分をまとめて説明した。
 - (1) 給与費明細書
 - (2) 負担金補助及び交付金の支出状況
 - (3) 予備費の充用状況
 - (4) 翌年度繰越事業の状況
- 5 参考として、市民要望の上位5位の項目について、企業会計を含めて説明した。

主要施策の成果その他予算の執行実績

(一 般 会 計)

第 1 款 議 会 費

1 項 議 会 費	予 算 現 額	円 1,707,425,000	支 出 済 額	円 1,642,717,356	不用額	円 64,707,644
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

○ 議員(57人分)委員報酬	605,639,996 円
○ 議員期末手当、共済費等	375,257,361 円
○ 会計年度任用職員報酬 1人分	1,530,432 円
○ 職員給与費 一般職 33人分	305,715,989 円
○ 会計年度任用職員通勤費	80,640 円
○ 第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州経費	10,972,208 円
○ 市議会広報経費	26,671,132 円
○ その他経費	316,849,598 円

本会議、常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会開催状況

本 会 議	32 回	定例会 (1) 6 月 (5.6.1～5.6.28 28 日間) 8 回 (2) 9 月 (5.9.1～5.10.3 33 日間) 8 回 (3) 12 月 (5.12.1～5.12.11 11 日間) 5 回 (4) 2 月 (6.2.20～6.3.25 35 日間) 9 回 臨時会 4 月 (5.4.26～5.4.27 2 日間) 2 回
常 任 委 員 会	115 回	(令和5年4月1日～令和6年3月31日) 総務財政委員会 21 回 経済港湾委員会 17 回 教育文化委員会 18 回 保健福祉委員会 22 回 環境水道委員会 19 回 建設建築委員会 18 回
議会運営委員会	24 回	
特 別 委 員 会	31 回	予算特別委員会 14 回 決算特別委員会 7 回 北九州空港機能強化・利用促進特別委員会 10 回

議案処理状況

長提出議案

区 分	計	条 例	予 算	決 算	契 約	専決処分	そ の 他
可 決 (認定・同意・承認)	件 236	件 38	件 77	件 28	件 11	件 4	件 78
否 決	0	0	0	0	0	0	0
撤 回	0	0	0	0	0	0	0

議員提出議案

区 分	計	条 例	意 見 書	決 議	そ の 他
可 決	33 件	3 件	24 件	6 件	0 件
否 決	20	0	18	2	0
撤 回	0	0	0	0	0

委員会提出議案

区 分	計	条 例	意 見 書	決 議	そ の 他
可 決	1 件	0 件	0 件	1 件	0 件
否 決	0	0	0	0	0
撤 回	0	0	0	0	0

請願、陳情処理状況

(令和5年4月1日~令和6年3月31日)

区分	処理区分	総数	総務財政	経済港湾	教育文化	保健福祉	環境水道	建設建築	議会運営
			件	件	件	件	件	件	件
請願	採 択	0	0	0	0	0	0	0	0
	不 採 択	1	1	0	0	0	0	0	0
	継 続 審 査	13	3	0	5	2	0	2	1
	取り下げ承認	0	0	0	0	0	0	0	0
	審 議 未 了	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	14	4	0	5	2	0	2	1
陳情	採 択	0	0	0	0	0	0	0	0
	不 採 択	6	1	0	3	0	1	※ 1	0
	継 続 審 査	148	27	3	23	49	3	※ 40	3
	取り下げ承認	0	0	0	0	0	0	0	0
	審 議 未 了	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	153	28	3	26	49	4	40	3

※陳情第147号のうち、第1項から第3項までを不採択、第4項を継続審査としているため総数（計）が合わない。

第2款 総 務 費

- 1 地域経済を支えるとともに、安全・安心の確保に向けて、公共工事の品質確保、建設行政の効率的な執行及び公正・公平な契約制度の運用に取り組んだ。また、公共事業を支える建設業の人材確保・育成を図るため、学生や市民を対象としたPR事業等を行った。
- 2 広報活動として、市政に対する市民の理解と協力を求めるため、各種の広報媒体を通じて市政の周知を図った。
- 3 市民に戦争の悲惨さや平和の大切さを伝えるため、「嘉代子桜・親子桜」の植樹を進めた。また、若い世代が戦争について考えるきっかけとするため、長崎市が主催する「青少年ピースフォーラム」等に参加した。
- 4 「北九州市平和のまちミュージアム」の円滑な運営に努め、B29による初空襲等の企画展や戦跡を巡るツアーの開催、近隣施設と連携した取組、啓発用DVDの作成等によりミュージアムへの来館促進を図った。
- 5 折込チラシによる周知など新型コロナウイルス感染症に関する幅広い広報啓発を実施したほか、新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日から5類感染症となったことを受けて、これまでの対応や経過、生じた課題等を次の感染症危機への備えとしてまとめた「北九州市新型コロナウイルス感染症対応記録」を作成した。
- 6 行政運営に民間が参画した場合のメリットを最大限に活用すべく、指定管理者制度の適切な運用を図るとともに、PFIや広告・ネーミングライツなど民間活力の導入に向けた事業を推進した。
- 7 本市の知名度と都市イメージの向上を図るため、テレビなどの媒体を活用した情報発信のほか、旅行ガイドブックへの情報提供や広報などの協力を行うことにより、本市の魅力発信及び認知度向上につなげた。
また、人的なネットワークや市民自らが市内の様々な地域資源を展示品として登録するサイトを活用した本市の魅力発信を行った。
- 8 九州第2位の乗車人員を誇るJR小倉駅において、大型ビジョンや空間装飾等を活用し、駅全体を一体的な広報媒体として、都市イメージを効果的に発信する取組を行った。
- 9 「ふるさと北九州市応援寄附金」（ふるさと納税）の寄附受入金額の増加や新たな地元ブランドの創出を目的に、返礼品となり得る地場産品の開発や磨き上げを行い、市外居住者に対して魅力を発信した。令和5年度は、22億8,339万円と過去最高の寄附を受け入れた。
- 10 国が進める「連携中枢都市圏構想」に基づき、令和3年5月に連携協約を締結した吉富町含め近隣17市町と連携中枢都市圏「北九州都市圏域」を形成し、「連携中枢都市圏ビジョン」の推進を図った。下関市とは、令和5年5月に市長会談を開催し、10月には会談で合意した新たな10事業の取組の進捗状況や両市の情報共有の連絡会を行った。南九州市とは、両市の郷土料理を互いの学校給食で提供する給食交流事業等を実施した。日田彦山線沿線自治体とは、日田彦山線の利用促進と沿線市町村の活性化に向けて、沿線の魅力発信を目的としたPR及びイベント事業を行った。
「東九州自動車道」沿線自治体や経済団体に構成する協議会と連携し、東九州地域の振興に向けた要望活動等を行った。
- 11 新市政における政策及び社会経済状況の変化などを踏まえながら、将来目指すべき都市像を示す、北九州市・新ビジョン（基本構想・基本計画）を策定した。
- 12 コロナ禍における地方移住への関心の高まり等の新たな流れを捉えながら、「第2期北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取組を推進した。令和5年の社会動態は、マイナス206人と、地方創生の取組を開始した平成27年以降では、令和4年に次いで改善した。
- 13 「定住・移住の促進」を図るため、移住相談員・移住コーディネーターの配置、お試し居住や「北九州市すまいるクラブ」などの移住支援制度等の運営、オンラインによる移住相談や移住セミナー等を実施するとともに、移住のオンラインサロン「バーチャル北九州市」では、移住相談や交流活動を行った。また、移住ポータルサイト「北九州ライフ」やSNS等を活用して本市の魅力発信を実施した。
- 14 学生等が新しいことに主体的かつ継続的に挑戦できる環境を整えることによって、まちを活性化し、若い世代の社会動態の改善につなげることを目的とする北九州市未来創造ネットワーク「Kitakyu U29」の取組を推進した。ネットワーク参加者同士の交流や、学生による市政情報の発信、市の政策課題についてワークショップ及び政策提案発表会等を実施した。
- 15 SDGs達成に向けて取り組む市民、企業等が参画する「北九州SDGsクラブ」を中核に、それらの主体的なSDGsの取組を促進し、多様なステークホルダー間の連携支援等を行う「北九州SDGsステーション」を効果的・効率的

に運営し、本市のSDGs達成に向けた取組のさらなる推進を図った。また、「市内企業等の成長と社会課題解決の同時実現」による持続可能なまちづくりを進めるため、先進的な取組を行うリーディング企業を創出・支援する「SDG-Xリーディングプロジェクト補助金制度」の円滑な運営等により、市内企業等のSDGsの取組の誘発・加速を図った。

- 16 本市の産業を担う人材の確保と市内企業への就職・定住を促進するため、奨学金返還の支援を行った。
- 17 企業版ふるさと納税制度（地方創生応援税制）を活用し、私立学校（小中学校等）でのIT教育など特色のある教育カリキュラムの推進や魅力ある教育環境整備を図った。
- 18 首都圏の専門的な経験や知見を有する人材と市内企業とのマッチングや首都圏在住の若者を対象にしたワークショップを開催した。
- 19 国家戦略特区を活用し、令和5年度は新たに「テレワークの普及を促進するための「北九州市テレワーク推進センター」の設置」及び「国家戦略特別区域海外大学卒業外国人留学生の就職活動促進事業」の事業認定を国から受け、全19特例26事業に取り組んだ。
- 20 世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産である官営八幡製鐵所について、世界遺産価値の理解増進のため、世界遺産ビジターセンター・旧本事務所眺望スペースの管理や案内ガイドの配置、市内イベントでのPRブースの出展を行った。
- 21 市制60周年という節目の年を、市民と祝うとともに、これからの未来を創造し、今後一層の発展につなげるため、市民自ら実施する事業への助成や、特設サイト等による情報発信などに取り組んだ。また、市制60周年を記念して将棋界の最高棋戦である「竜王戦」の北九州対局を戸畑区の旧安川邸で開催した。
- 22 「北九州市政変革推進会議」からの意見も聴きながら、市政変革の基本原則、見直しの視点、目標値、具体的な取組項目を定めた「北九州市政変革推進プラン」を令和6年3月に策定するとともに、すべての予算事務事業の棚卸しを行い、市政変革に取り組んだ。
- 23 「北九州市行財政改革大綱」（平成26年2月策定）に基づく「令和5年度北九州市行財政改革推進計画」を策定し、4つの改革の柱（①簡素で活力ある市役所の構築 ②外郭団体改革 ③官民の役割分担と持続的な仕事の見直し ④公共施設のマネジメント）に沿って、効果的、効率的な行財政運営の推進を図った。
なお、北九州市行財政改革大綱については、北九州市政変革推進プランの策定に伴い、令和6年4月1日をもって廃止した。
- 24 「書かない」「待たない」「行かなくていい」市役所の実現に向けた「スマらく区役所サービスプロジェクト」を始動し、窓口DXの基本設計に取り組むとともに、区役所窓口の予約サービスやAIによる電話予約受付サービスの実証、スマホを持たない方等の手続を支援する「オンライン手続相談窓口」を区役所に開設するなど、市民サービス向上の取組を進めた。
- 25 AI・RPAの活用に加え、令和5年11月からローコードツールの全職員利用を開始し、作業時間の削減や事務の集中処理を進めるとともに、生成AI活用の実証など、業務効率化に取り組んだ。
- 26 モバイル端末を活用したペーパーレス化の推進や、フリーアドレス等の効率的で働きやすいオフィス環境の充実など、働き方改革の取組を進めた。
- 27 北九州市の様々な業務システムの運用に必要不可欠な情報システム基盤や庁内ネットワーク等の情報インフラについて、情報セキュリティを確保しつつ、適正な管理・運用を行った。
- 28 「公共施設マネジメント実行計画」（平成28年2月策定）の推進にあたって、「公共施設マネジメント4ヶ年行動計画」（令和5年度）に基づき、進捗状況の把握及び評価を行った。
- 29 公共事業の効率性や透明性の向上を図るため、5件の公共事業評価を行った。
- 30 互いの国籍や人種、文化などの違いを尊重し、すべての市民が多様性にあふれる地域社会の一員として暮らすことが出来る「多文化共生」のまちづくりを推進するため、外国人市民への生活情報の提供や相談に多言語で一元に対応する「北九州市多文化共生ワンストップインフォメーションセンター」を運営した。さらに、外国人と日本人が共生する環境づくりを進めるため、研修を通じた市職員への「やさしい日本語」の普及や日本語を教えるボランティアの支援に取り組んだ。
- 31 留学生に安心して本市で生活してもらうため、留学生支援ネットワークを通じ、就職や生活支援のための情報提供を行った。また、北九州市内の大学や日本語学校等に在籍する留学生の生活状況や将来展望などを把握し、ニーズに沿った留学生支援の充実を図るための基礎資料とする「北九州市留学生実態調査」を実施した。

- 32 環黄海圏の日中韓の会員都市で構成する「東アジア経済交流推進機構」の事務局として、会員都市間の交流の促進を図った。
- 33 姉妹・友好都市を中心とした海外諸都市や駐日外国公館に向けた情報発信等のシティプロモーションを推進した。
- 34 「駐大連北九州市経済事務所」を拠点とし、中国政府機関や中国企業とのネットワークを活用して、地域企業の中国ビジネス支援や観光客誘致等を推進し、グローバル需要の取り込みを図った。
- 35 基幹統計調査である令和5年住宅・土地統計調査を行った。
- 36 平成20年度予算編成より、予算要求状況を公開し、それに伴う市民意見を受け付けることで、市政の透明性の向上と予算編成への市民参画を図った。
- 37 「固定資産台帳」と「複式簿記」の導入を前提とした統一的な基準に基づく財務書類等について、専門的な見地からの指導・助言を受け、各種課題の整理を行い、令和4年度決算分を作成・公表した。
- 38 市民に身近な存在である区役所が、地域の特色やニーズを踏まえた事業を行い、まちづくりの推進を図った。
- 39 地域文化の保存・継承や文化芸術の振興を図るため、活動のステップアップを目指す市民や団体が自ら企画・実施する事業に対して助成する文化芸術活動活性化支援事業、市民文化表彰及び文芸デビューを目指す新たな才能を発掘する林芙美子文学賞などを行った。また、質の高い文化芸術を提供する事業としてJ:COM北九州芸術劇場や響ホールにおける演劇やコンサート、北九州国際音楽祭等を支援した。
- さらに、子どもたちの文化体験・育成事業を展開し、次世代の文化芸術を担う人材の育成を図った。
- 40 市制60周年記念事業として4年ぶりとなる「平成中村座小倉城公演」を開催するとともに、小倉都心部における「お練り」や旦過市場等の復興チャリティーイベント、歌舞伎体験ワークショップなどを行った。
- 41 美術館、自然史・歴史博物館、松本清張記念館、文学館、漫画ミュージアム、長崎街道木屋瀬宿記念館などの企画展の充実に努め、講演会、講座など各種の文化事業を開催した。
- 郷土の歴史と文化に関する理解を深め、郷土愛をはぐくむために、文化財施設の公開や、文化財の保存・継承、埋蔵文化財の発掘調査を実施し記録保存を行った。
- 42 本市の知名度と都市イメージの向上を図るため、国内及び海外の映画・テレビドラマ等の撮影誘致・支援を行った。また、アニメ・漫画等のメディア芸術を活用した、地方創生を推進するため「クールジャパンによるまちづくり推進事業」に取り組んだ。
- 43 「映画の街・北九州」のさらなる発展のため、北九州市初の国際映画祭「北九州国際映画祭」を開催し、国内外の映画作品の上映やトークショー、講演会等の多彩な催しを実施した。
- 44 市民スポーツ、レクリエーション活動振興のため、市民スポーツ大会や各種スポーツ教室を開催するとともに、各競技団体等における指導者の育成、総合型地域スポーツクラブの育成など市民のスポーツ実施率の向上等に資する事業を行った。あわせてオリンピック選手などトップアスリートを育成する「夢・スポーツ振興事業」を実施したほか、子どもの体力向上を目的に、小学生を対象としたアイススケートの「わくわく体験スポーツ教室」などを開催し、ジュニアスポーツの振興を図った。
- 45 「選抜女子駅伝北九州大会」や「北九州マラソン2024」の開催により、本市の魅力を全国に発信するとともに、スポーツによるまちのにぎわいづくりやスポーツの振興を図った。
- 46 官民が一体となった「北九州市大規模国際大会等誘致委員会」が主体となり、国際スポーツ大会やキャンプ等の誘致活動を行った。九州初開催となる「マイナビツール・ド・九州2023」、サッカーでは、なでしこジャパンやU-23日本代表の「国際親善試合」、本市出身のスポーツ大使である内村航平さんによる小学生への特別授業「ゲストティーチャープロジェクト」等を実施した。また、令和6年度開催予定の「バレーボールネーションズリーグ2024」、卓球の国際大会「WTT FINALS FUKUOKA 2024」等の誘致・準備を進めた。
- 47 本市をホームタウンとするスポーツチームである「ギラヴァンツ北九州」や「ボルクバレット北九州」などへの市民の応援機運の醸成に向けてホームゲームへの市民招待等を行った。
- 48 地域活動の拠点である市民センターの老朽化対策及び施設機能向上のため、外壁及び屋上防水改修等を行った。
- 49 地域コミュニティ活動の新たな担い手づくりのため、幼少期から地域活動の大切さを学んでもらうための教材を配布した。また、自治会活動の推進に寄与し、住みよい地域づくりを継続して支援されている事業者を表彰した。
- 50 集合住宅居住者に向け、自治会の意義の理解促進を図るため自治会PRチラシを作成した。また、自治会・町内会への加入を促進するため、自治会活動の重要性や活動内容、地域の情報を紹介するとともに、加入の申し込みフォームを掲載した「自治会・町内会情報ポータルサイト」の内容の充実を図った。

- 51 市民活動の促進を図るため、「市民活動サポートセンター」において、NPO・市民活動に関する相談・助言や情報の提供、講座の開催等、各種支援事業を実施するとともに、NPO法人の設立認証、認証取消など、NPO法の所轄庁としての事務を行った。
- また、NPO・市民活動団体、地域、大学、行政等による協働を推進するため、理念の周知・浸透を図るとともに、人材の育成や団体間のネットワークづくり等の支援を行った。
- 52 市民のニーズを的確に把握し市政に反映させるため、「市民のこえ」や市政モニター、出前講演、市民意識調査等の様々な広聴活動を行った。また、公正で民主的な市政の推進に資するため市民意見提出手続（パブリックコメント）の運用により市民の意見を募集した。さらに市民の問い合わせに答える「北九州市コールセンター」を運営し、市民の利便性の向上を図った。
- 53 防犯活動の参加者拡大や刑法犯認知件数の減少など、北九州市安全・安心条例第2次行動計画の目標を達成するため、地域や事業者等による自主防犯活動の活発化を図るなど、安全・安心なまちづくりに向けた取組を推進した。
- 54 子どもや女性などの犯罪被害防止対策として、NPO法人日本ガーディアンエンジェルスと協働した安全セミナー等を開催した。また、犯罪被害者支援に関する各種相談窓口を広く周知するために、チラシの配布などによる啓発活動を行った。
- 55 夜間における犯罪の発生を防止し、公衆の通行の安全を図るため、市が設置した防犯灯の適切な管理・運営を行うとともに、自治会などが設置する防犯灯について、設置及び維持費の一部の補助を行った。
- また、各種犯罪を抑止し、市民生活等の安全安心を確保するため、防犯カメラの適切な管理・運用を行うとともに、地域団体や事業者が犯罪抑止を目的として、公共空間を撮影する防犯カメラの設置経費の一部を補助する事業を行った。
- 56 各季の交通安全運動を通じて交通安全知識の普及及び交通事故防止の徹底を図った。また、違法駐車対策として、違法駐車等防止重点地域において啓発活動を実施した。さらに、高齢者に対して、「高齢者交通安全ワンポイント・アドバイス事業」を実施し、交通安全意識の向上を図るとともに、高齢運転者が加害者となる交通事故の防止を図るため、運転免許証の自主返納支援を行った。
- 57 市民の生活環境を維持・確保するため市内の定期的なパトロールを行い、市民からの生活環境に関する様々な情報に迅速に対応するとともに、道路の瑕疵や通行障害となるもので技術判断を要しない簡易なものは、その場で補修等を行った。
- 58 市の事務事業からの暴力団排除に加え、暴排機運の更なる醸成を図るため、福岡県警察等と連携した広報、啓発活動を行うとともに、暴力団構成員の離脱を促進するため、相談窓口の開設や各種補助金を活用した「暴力団員の社会復帰対策推進事業」を実施した。
- また、市民生活の身近な安全・安心に関する相談を受け付ける「安全・安心総合相談ダイヤル」を円滑に運用し、市民の相談機会の充実と不安感解消を図った。
- 59 迷惑行為を防止するため、「路上喫煙」、「ごみのポイ捨て」、「飼い犬のふんの放置」、「落書き」の4つの迷惑行為に対して罰則（過料1,000円）を適用する重点地区（小倉、黒崎）において巡視活動を行った。また、自主的に防止活動に取り組む推進地区（5地区）への支援に加え、その他の地域において啓発活動を行う地域団体に啓発物品を提供した。
- さらに、小学生を対象にしたモラル・マナーアップ教育教材を配布するとともに標語コンクールを行う等、マナーアップ教育や啓発の推進を図った。
- 60 令和4年12月に全部施行した「北九州市客引き行為等の適正化に関する条例」に基づき、客引き行為等を行う者に対して対策を行った。
- 61 専門の消費生活相談員が窓口や電話での消費者からの相談に適切に対応するとともに、法的な助言を必要とする問題を解決するため、弁護士や司法書士による無料法律相談を実施し、消費者の遭遇する契約上のトラブル解決を支援した。
- 若者が消費者問題に関心を持ってもらうため「北九州ゆめみらいワーク2023」へPRブースの出展を行った。さらに、消費者トラブルの防止やエコ生活の工夫など消費生活にまつわる「消費生活川柳」を募集し、入選作品を京町銀天街アーケードに掲示するとともに、受賞川柳を掲載したポスターを市民センター等に掲示し、自立した賢い消費者の育成を図った。
- 62 65歳以上の市民を対象に、ニセ電話詐欺被害防止機能付き電話機の購入助成を行った。

- 63 価格調査を毎月1回実施し、生活関連物資の価格動向に関する情報を消費者に提供した。
- 64 計量器の定期検査や立入検査を行い、企業等の適正な計量実施に努めた。
- 65 市民の学習活動を総合的に支援するため策定した「北九州市生涯学習推進計画《“学びと活動の環”推進プラン》」（令和3年度～令和7年度）に基づき、基本方針に掲げる「『学び』と『活動』が循環する生涯学習社会づくり」「多様な主体のネットワークによる生涯学習社会づくり」などにつながる各施策を実施した。また、市民一人一人が健康で心豊かな生活を送り、生きがいづくりや生活に必要な知識、技術を習得するとともに、地域課題や社会的課題の解決につなげるため、各市民センター等で幅広い分野にわたる生涯学習市民講座等を実施した。
- 66 家庭や地域の教育力の向上を図るため、家庭教育に関する取組を実施し、さらにオンラインの活用や家庭教育に資する資料の配布等、多様な学習機会を提供した。
- また、より多くの保護者に対する学習機会や情報を提供するため、令和元年度から開始したWeb漫画「キタキュー親力アップ漫画」を引き続き作成し、配信した。
- 67 生涯学習総合センターにおいては、生涯学習情報の提供、人材育成、各種講座の企画運営等を行い、市民の生涯学習活動の支援に努めた。
- また、北九州ひとみらいプレイスにおいては、人づくり支援事業、連携事業などを実施し、人づくり支援の継続に努めた。
- 68 航空旅客分野においては、国内外の航空需要の高まりに対応するため、路線誘致や集客・PR事業を実施するとともに、エアポートバス等によるアクセス利便性の確保に取り組んだ。
- 69 航空貨物分野においては、着陸料等の助成の他、集貨促進に努めた結果、韓国・仁川との国際貨物定期便の運航が週3便で継続するとともに、中国・深圳との国際貨物定期便が週5便で継続した。
- 70 国と連携し、エプロンを1スポット拡充するとともに、シーアンドエア輸送のための道路を整備した。
- 71 北九州空港の特徴である早朝深夜便を中心に利用促進を強化するために早朝深夜便前泊・後泊無料キャンペーンを実施した。
- 72 任期満了に伴う福岡県議会議員一般選挙を執行した。
- 73 企業・働く人・市民・行政で構成する「北九州市女性活躍・ワークライフバランス推進協議会」を運営し、その取組の一環として、女性活躍推進法に基づく行動計画の策定の支援や、企業向けの出前セミナー等を行った。
- 74 子育て支援や性別にかかわらず誰もが働きやすい職場環境づくり等、女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる企業等を表彰し、その取組内容をリーフレット等で広報・啓発を行った。
- 75 市内で働く女性を対象としたキャリアアップセミナー、女性向けの起業セミナー、未就業女性対象の就活準備講座「マイライフ・プログラム」の開催など、「女性輝き！推進事業」を実施した。
- 76 働きやすいまち北九州を目指して設立した、企業・団体のトップによる「北九州イクボス同盟」の拡大を図り、研修会等の実施を通じ、イクボスの推進を図った。
- 77 国や県などの関係機関と連携して、「ウーマンワークカフェ北九州」を運営し、就業や子育てとの両立など女性の職業生活における活躍をワンストップで総合的に支援した。
- 78 男女共同参画社会の実現を目指して「北九州市女性団体連絡会議」が例年開催している「男女共同参画フォーラムin北九州」（30回）の支援や、地域で活動する団体、グループ、NPO等と連携し、地域における男女共同参画に関する広報啓発事業（23回）を実施した。
- 79 配偶者等からの暴力対策に取り組むため、「北九州市DV対策関係機関連絡会議」を開催し、関係機関の連携強化を図るとともに、NPO等と連携して若年層に対するデートDV予防教室を開催するなど広報啓発を行った。
- 80 「（公財）アジア女性交流・研究フォーラム」に対し、日本及びアジア地域のジェンダー問題に関する調査研究、国際交流等の事業を行うための補助を行った。
- 81 男女共同参画社会の形成の推進を図るため、男女共同参画センター・ムーブで男女共同参画推進の意識啓発、女性リーダー育成、就業継続・キャリア形成支援、相談事業など、様々な事業を展開した。また、施設の老朽化に伴い、必要な施設改修を行った。
- 82 理工系など女性の進出が遅れている分野への進路選択の動機づけにつながる研究・職業体験プログラムの提供や女性ロールモデル提供などの取組を支援する「多様な進路選択支援プログラム実施補助金」を交付した。
- 83 コロナ禍で様々な課題・困難を抱える女性に対し、行政だけでは手が届きにくい支援をNPO等の知見を活用し効果的に行う「女性のためのつながりサポート事業」を実施した。

- 84 若者の情報入手手段やコミュニケーション・相談ツールが電話や窓口相談からSNSに移行している状況を踏まえ、男女共同参画センター・ムーブにおいて、LINEを入口としたSNS相談を実施した。
- 85 女性が元気に働くことができる街づくりを目指し、女性のヘルスケアに対する理解を深めるため『女性の健康検定』を、市長、副市長、教育長、局長級の幹部職員全員が受検した。
- 86 女性のヘルスケアへの理解を、市内企業全体に広げるため、女性のヘルスケアに関する官民合同研修会を開催した。

1 項 総務職員費	予 算 現 額	円 17,853,404,000	支 出 済 額	円 17,322,879,897	不用額	円 530,524,103
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	------------------

2 項 総務管理費	予 算 現 額	円 4,188,684,000	支 出 済 額	円 3,482,688,760	不用額	円 568,245,240
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目	一般管理費					900,206,958	円
	○	庁舎整備費				167,165,330	円
	○	庁舎等管理運営経費				398,275,487	円
	○	非核・平和推進経費				6,306,609	円
	○	平和のまちミュージアム管理運営事業経費				40,690,996	円
	○	積算システム等技術管理関連経費				83,722,047	円
	○	その他経費				204,046,489	円
2目	人事管理費					109,668,685	円
	○	人事管理事務経費				11,291,544	円
	○	給与管理事務経費				7,762,565	円
	○	その他経費				90,614,576	円
3目	職員研修所費					78,153,209	円
	○	一般研修経費				34,798,394	円
		階層別研修	参加職員数	1,407	人	職務遂行能力向上研修	参加職員数 1,071 人
		実務能力向上研修	〃	2,366	人	人材育成・マネジメント強化研修	〃 366 人
		講演会	〃	129	人		
	○	派遣研修経費				18,932,469	円
	○	職員提案経費				214,870	円
	○	女性活躍推進経費				1,543,310	円
	○	その他経費				22,664,166	円

- 4目 文書広報費 380,994,763 円
- 文書館管理運営等経費 17,205,586 円
 - 市政だより等刊行物発行経費 120,705,010 円

刊 行 物 名	発行部数
市 政 だ よ り 年 24 回	7,381,966
点 字 市 政 だ よ り 年 24 回	1,327
声 の 市 政 だ よ り 年 24 回	2,740
テキスト版市政だより 年 24 回	314

- 情報発信デジタル化推進事業経費 16,312,799 円
- その他広報活動経費 145,413,929 円
- 文書事務等経費 81,357,439 円

テレビ・ラジオ放送の状況

区 分	番 組 名	放 送 局 名	放 送 日 時
テレビ	ちよっと北九 見つけてきました！	TVQ九州放送	毎週土曜日 午後8時54分～午後9時00分
ラジオ	KITA9PR部の キタナビ！	CROSS FM	毎週日曜日 午前10時～11時
CATV	きたきゅうdiary	ジェイコム九州	毎日 1日4回リピート放送 3分間

- 5目 財政管理費 12,207,257 円
- 予算編成、予算執行管理及び財務関係事務経費 12,207,257 円

- 6目 会計管理費 257,955,044 円
- 会計管理経費 257,955,044 円

- 7目 財産管理費 145,742,894 円
- 財産管理事務経費 92,148,988 円
 - 全国市有物件災害共済会分担金 41,384,929 円
 - 財産区基金積立金 12,208,977 円

- 8目 区役所費 1,471,291,017 円
- 区役所及び出張所管理経費 980,453,574 円
 - 区行政推進事業費 126,246,038 円
 - 庁舎等整備費 265,220,392 円
 - その他経費 99,371,013 円

- 9目 恩給及び退職年金費 3,868,758 円
- 恩給及び退職年金 6件分 3,868,758 円

10目	職員厚生管理費	111,902,049 円
○	福利厚生経費	1,647,688 円
○	安全衛生管理経費	110,254,361 円
11目	住居表示費	5,603,578 円
○	実施区域維持管理経費	4,660,878 円
○	住居表示整備経費	942,700 円
12目	交通遺児奨学費	5,094,548 円
○	奨学金 8人分	2,580,000 円
○	山九交通遺児奨学金基金積立金	2,514,548 円

3 項	企 画 費	予 算 現 額	円 16,755,845,000	支 出 済 額	円 14,162,609,193	不用額	円 2,183,993,807
-----	-------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

1目	企画振興総務費	2,968,636,914 円
○	地域経済活性化等推進経費	721,709,210 円
○	文化的事業推進経費	27,145,003 円
○	地域開発推進経費	939,000 円
○	都市ブランド推進経費	1,230,430,580 円
○	空港推進経費	888,253,289 円
○	企画事務管理経費	31,347,189 円
○	東京事務所経費	68,812,643 円
2目	事務管理費	4,013,408,794 円
○	官民連携による行財政改革の推進経費	15,352,415 円
○	行財政改革の推進経費	17,868,890 円
○	DX推進事業等経費	1,108,169,554 円
○	DX推進システム経費	2,635,771,594 円
○	総務事務センター委託等経費	223,099,243 円
○	その他経費	13,147,098 円
3目	国際化推進費	298,504,563 円
○	国際政策推進経費	252,757,431 円
○	アジア交流推進経費	45,747,132 円

4目 文化振興費 3,089,984,336 円

○ 芸術文化振興経費 202,412,776 円

北九州国際音楽祭 20,054,962 円

林芙美子文学賞 9,626,350 円

芸術文化活動推進 172,731,464 円

事業の開催状況

区 分	事 業 内 容	参加人員等
北九州国際音楽祭	R5.10.14～12.10 響ホールほか	8,823 人
林芙美子文学賞	募集期間R5.6～9 表彰式R6.2.25	450 編
芸術文化活動推進	響ホール企画事業	7,073 人
	北九州芸術祭（36部門を全市で開催）	18,906 人
	文化祭（各区文化団体が秋に開催）	34,447 人
	北九州市ファミリー劇場「角笛シルエット劇場」ほか	8,050 人

○ 文化情報提供事業経費 12,000,000 円

○ 子どもたちの文化体験・育成事業経費 23,425,202 円

○ 創造都市推進事業経費 3,212,435 円

○ 文化振興基金事業経費 3,984,704 円

○ 市民文化表彰経費 3,280,412 円

○ 芸術文化関係団体助成経費 39,576,500 円

○ 芸術文化活性化事業経費 101,542,730 円

事業の開催状況

区 分	事 業 内 容	参加人員
創 造 事 業	北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ「イエ系」ほか2事業	1,474 人
公 演 事 業	木ノ下歌舞伎「糸井版 摂州合邦辻」ほか11事業	4,870 人
学 芸 事 業	ひとまち＋アーツ協働事業 ほか6事業	971 人
提 携 事 業	「劇トツ×20分」2022優勝公演 ほか11事業	4,265 人

○ フィルムコミッション事業推進経費 21,659,851 円

○ 北九州国際映画祭関連事業経費 43,160,400 円

○ メディア芸術推進経費 23,290,108 円

○ 黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業（ホール）経費 301,829,395 円

○ 北九州市漫画ミュージアム運営経費 180,529,156 円

○ 芸術文化施設整備経費 192,089,501 円

○ 芸術文化施設維持管理経費 1,402,712,031 円

事業の開催状況

館 名	利用件数	入場者数
	件	人
J:COM北九州芸術劇場	1,444	190,159
門 司 市 民 会 館	337	10,984
若 松 市 民 会 館	2,513	36,203
戸 畑 市 民 会 館	5,636	91,166
響 ホ ー ル	5,372	37,468
大 手 町 練 習 場	24,747	61,503
旧百三十銀行ギャラリー	149	3,838
黒崎ひびしんホール	21,861	151,539

○ 長崎街道木屋瀬宿記念館運営経費 30,855,164 円

○ 文化財保護経費 397,079,112 円

文化財購入費 9,754,000 円

文化財保存、保護 387,325,112 円

埋蔵文化財発掘調査状況

区 分	遺跡件数
発 掘 調 査	8件
報 告 書	10件

○ 松本清張記念館運営経費 63,400,006 円

○ 文学館運営経費 43,944,853 円

5目 スポーツ振興費 2,496,275,143 円

○ 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業経費 2,496,000 円

○ スポーツ推進委員経費 7,484,101 円

○ 市民スポーツ賞表彰経費 891,900 円

○ 市民体育レクリエーション普及振興経費 110,131,542 円

ギラヴァンツ北九州支援事業 35,000,000 円

ホームタウン推進事業 50,985,775 円

選抜女子駅伝北九州大会 18,000,000 円

市民スポーツ大会 3,354,000 円

参加人員 26,048 人

その他普及振興事業 2,791,767 円

参加人員 654 人

○ スポーツ大会選手派遣経費 8,814,048 円

○ ジュニアスポーツ振興経費 8,944,012 円

- 大規模国際大会・全国大会等スポーツ誘致開催経費 150,869,098 円
 - 大規模国際スポーツ大会等誘致事業 12,721,688 円
 - 北九州マラソン開催事業 87,892,910 円
 - 国際大会・全国大会等スポーツ開催事業 3,334,500 円
 - ウェールズレガシープログラム推進事業 1,920,000 円
 - ツール・ド・九州2023開催事業 40,000,000 円
 - 令和6年度全国高等学校総合体育大会開催事業 5,000,000 円
- 生涯スポーツ振興経費 14,917,175 円
- 「わくわく体験」スポーツ教室実施経費 8,992,506 円
- スタジアム維持管理経費 166,815,898 円
- スポーツ施設整備費 483,607,054 円
 - スポーツ施設更新事業 29,014,913 円
 - スポーツ施設整備事業 10,424,309 円
 - その他スポーツ施設整備事業 444,167,832 円
- スポーツ施設維持管理経費 1,517,651,531 円
- その他経費 14,660,278 円

6目 美術館費 444,774,509 円

- 美術展開催経費 154,190,048 円

事業の開催状況

区 分	事 業 内 容	観覧者数及び 参加人員(人)
美 術 展	企画展（本館） 4 展	23,534
	企画展（分館） 2 展	7,637
	コレクション展 4 展	17,808
	共催、貸館展 94 展	68,532
各種講座、講演会	ワークショップ、美術鑑賞事業	21,256

- 美術品取得基金積立金 1,657 円
- 美術品購入経費 34,614,000 円

購入状況

区 分	数 量
油彩	1
版画	15
写真	30
彫刻	1
計	47

- 施設整備費 45,212,484 円
- 教育普及事業経費 28,046,609 円

○ その他経費 182,709,711 円

7目 博物館費 458,895,614 円

○ 企画展・特別展開催経費 54,411,858 円

事業の開催状況

区 分	観覧者数及び 参加人員(人)
常 設 展	385,788
うち特別展同時観覧者	85,979
特 別 展 (5 展)	131,469
うち常設展同時観覧者	85,979
教室、講座、野外観察会	708

○ 資料整備・調査研究経費 10,919,324 円

資料整備状況

区 分	購 入	寄 贈	寄 託	採 集
	点	点	点	点
歴 史	104	1,410	0	—
自 然 史	22	4,562	0	1,049

○ 教育普及経費 1,458,609 円

○ その他経費 392,105,823 円

8目 男女共同参画費 392,129,320 円

○ 男女共同参画センター施設整備事業経費 23,111,000 円

○ ワーク・ライフ・バランス推進事業経費 3,069,433 円

○ 男女共同参画センター管理運営事業経費 248,147,368 円

○ 男女共同参画基本計画推進事業経費 2,755,268 円

○ 地域における男女共同参画推進啓発事業経費 2,878,465 円

○ (公財)アジア女性交流・研究フォーラム事業経費 39,000,000 円

○ ウーマンワークカフェ北九州運営事業経費 31,127,643 円

○ 女性輝き！推進事業経費 9,628,382 円

○ 次世代活躍応援事業経費 856,641 円

○ 北九州イクボス同盟推進事業経費 5,096,320 円

○ 女性のためのつながりサポート事業経費 22,295,619 円

○ 女性の視点を活かしたまちづくり推進事業経費 2,287,366 円

○ その他経費 1,875,815 円

4 項	市 民 費	予 算 現 額	円 4,216,247,000	支 出 済 額	円 3,965,658,377	不用額	円 222,707,623
-----	-------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 市民総務費 3,511,470,015 円

- 市民センター整備経費 376,116,975 円
- 市民センター管理運営経費 2,047,313,075 円
- 市政連絡事務経費 285,186,633 円
- まちづくり推進経費 330,777,199 円
- NPO・市民活動推進経費 30,767,756 円
- 広聴活動経費 15,612,575 円
- 北九州市コールセンター運営経費 81,774,000 円
- 日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連経費 2,795,506 円
- 生活安全パトロール隊支援経費 729,300 円
- 子どもと女性の犯罪被害防止対策経費 2,333,208 円
- 地域防犯対策経費 29,992,145 円
- 性暴力根絶に向けた広報啓発経費 938,190 円
- 犯罪被害者等支援経費 2,774,400 円
- 防犯灯等経費 47,046,263 円
- 交通安全対策経費 52,679,159 円
- 安全・安心総合相談経費 893,407 円
- 生活環境パトロール経費 16,919,785 円
- 暴力追放推進経費 5,008,548 円
- 防犯カメラ経費 79,119,840 円
- モラル・マナーアップ関連条例推進経費 15,550,570 円
- 客引き行為等の適正化に関する条例推進経費 14,877,356 円
- その他経費 72,264,125 円

2目 消費者行政費 102,090,123 円

- 消費生活相談業務等推進経費 74,534,095 円
- 計量管理指導及び検査等経費 21,173,293 円
- その他経費 6,382,735 円

3目 生涯学習費	352,098,239 円
○ 地域課題解決のための人材活用支援経費	563,292 円
○ 女性教育活動推進経費	500,000 円
○ 社会教育関係団体助成指導経費	750,000 円
○ 生涯学習活動推進経費	14,127,304 円
○ 家庭・地域・学校パートナーシップ経費	3,365,184 円
○ 生涯学習推進コーディネーター経費	2,500,709 円
○ 公民館類似施設助成経費	776,000 円
○ 生涯学習センター整備経費	26,565,000 円
○ 生涯学習センター管理経費	258,878,322 円
○ 生涯学習総合センター事業経費	2,087,165 円
○ 八幡西生涯学習総合センター事業経費	1,151,721 円
○ 北九州ひとみらいプレイス経費	10,143,327 円
○ コミュニティ管理経費	19,698,146 円
○ その他経費	10,992,069 円

事業の開催状況

区 分	事 業 内 容	参加人員等
学習機会の提供	生涯学習市民講座、家庭教育学級、地域・子ども交流事業、北九州市民カレッジ事業、北九州エンジョイント事業	116,098 人
ボランティア養成	生涯学習ボランティア養成講座	24 人
施設の利用状況	生涯学習センター	437,025 人
広報に関する事業	市民センターだより（館報）の発刊 生涯学習総合センターだより「まいなび21」の発行 年4回 北九州ひとみらいプレイス機関紙「ひとみらいプレイスNews」 市民センター等文化祭	3,419,359 部 14,000 部 2,000 部 234,413 人

5 項 徴 税 費	予 算 現 額	円 2,235,000,000	支 出 済 額	円 1,943,508,937	不用額	円 291,491,063
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 税務総務費	5,914,185 円
○ 固定資産評価審査委員会委員報酬 9人分	253,200 円
○ その他経費	5,660,985 円
2目 賦課徴収費	1,937,594,752 円
○ 市税の賦課徴収及び債権管理推進経費	1,937,594,752 円
市税還付金及び還付加算金	787,944,558 円
その他	1,149,650,194 円

6 項	戸籍住民 基本台帳費	予 算 現 額	円 949,065,000	支 出 済 額	円 747,817,956	不用額	円 141,937,044
-----	---------------	------------	------------------	------------	------------------	-----	------------------

- 住民基本台帳ネットワーク経費 46,511,436 円
- 市民課入力業務等委託経費 173,400,600 円
- 証明書コンビニ交付サービス事業経費 46,904,744 円
- その他経費 481,001,176 円

7 項	選挙、人事委員会 及び監査委員費	予 算 現 額	円 851,660,000	支 出 済 額	円 737,342,029	不用額	円 114,317,971
-----	---------------------	------------	------------------	------------	------------------	-----	------------------

1目 選挙管理委員会職員費 66,398,190 円

- 職員給与費 一般職 8人分 66,398,190 円

2目 人事委員会職員費 155,168,255 円

- 会計年度任用職員報酬 1人分 136,039 円
- 職員給与費 一般職 17人分 155,020,876 円
- 会計年度任用職員通勤費 11,340 円

3目 監査事務局職員費 204,983,594 円

- 職員給与費 特別職 1人分 一般職 22人分 204,983,594 円

4目 事務局費 126,851,536 円

- 選挙管理委員報酬 32人分 46,931,984 円
- 人事委員報酬 3人分 10,263,675 円
- 監査委員報酬 3人分 5,964,000 円
- 選挙管理委員会運営経費 1,769,406 円
- 人事委員会運営、採用試験実施、給与調査、
不利益処分審査等経費 41,446,429 円
- 監査事務執行経費 20,476,042 円

試験実施状況

区分	試験区分	実施回数
採用 試験	上 級 職 等	回 3
	初 級 職 等	1
	障 害 者	1
昇 任 試 験	係長・主査昇任	1
	消防司令補昇任	1

5目 明るい選挙推進費 5,546,326 円

○ 明るい選挙推進経費 5,546,326 円

6目 県議会議員選挙費 178,394,128 円

○ 県議会議員一般選挙経費 178,394,128 円

告 示 日 令和5年3月31日

選 挙 期 日 令和5年4月9日

候 補 者 数

門 司 区	3 人 (2 人)
小 倉 北 区	5 人 (3 人)
小 倉 南 区	4 人 (3 人)
若 松 区	3 人 (2 人)
八 幡 東 区	3 人 (1 人)
八 幡 西 区	4 人 (3 人)
戸 畑 区	2 人 (1 人)

※()は選挙すべき人数

8 項 統 計 調 査 費	予 算 現 額	円 63,673,000	支 出 済 額	円 47,268,775	不 用 額	円 16,404,225
---------------	------------	-----------------	------------	-----------------	-------	-----------------

1目 統計調査総務費 2,699,762 円

○ 統計調査総務費 2,699,762 円

刊行物の発刊状況

北九州市統計年鑑	令和5年版	150 部
北九州市の市民経済計算	令和2年度版	140 部
大都市比較統計年表	令和3年	150 部
グラ・マップ北九州2024		10,700 部

2目 基幹統計調査費 44,569,013 円

○ 住宅・土地統計等調査費 44,569,013 円

第3款 保健福祉費

- 1 介護現場の働き方改革を推進するため、ICT・介護ロボット等を活用した「北九州モデル」の導入支援を行った。さらに、人材育成や機器開発支援のほか、介護助手活用の仕組みづくりに向けた調査を行った。
- 2 高齢者などが安心して買い物できる環境づくりを進めるため、地域住民が主体となった買い物支援活動の立ち上げ及び継続支援に取り組み、地域協働による買い物支援のネットワークの構築を図った。
- 3 物価高騰の影響等により経済的に困窮している世帯を支援するため、相談体制を強化し、家計管理に関する相談や指導、ひとり親家庭向けセミナー等の家計改善支援事業を実施した。
- 4 地域福祉活動やボランティア活動を担う人材育成のため、市民に広く研修機会を提供する「社会福祉ボランティア大学校」の運営を行った。
- 5 北九州市社会福祉協議会が実施するボランティアのコーディネートや普及・啓発、関係機関との連携による情報収集・発信等のボランティア活動促進事業に対する支援を行った。
- 6 孤独・孤立の問題の解消に資する、人と人との「つながり」を実感できる社会環境づくりを目指し、当事者の複合的な課題を包括的に支える重層的支援体制整備事業の活用に向けた移行準備事業を実施した。
- 7 電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けている住民税非課税世帯等を支援するため、価格高騰重点支援給付金を支給した。
- 8 物価高騰の影響を受けている住民税均等割のみ課税世帯及び低所得者の子育て世帯を支援するため、物価高騰対応重点支援給付金を支給した。
- 9 受け付けた保健福祉サービスに関する苦情や相談について、保健福祉オンブズパーソン等が調査のうえ、問題点や解決策の検討、丁寧な説明、サービス利用の調整を行い、保健福祉行政の信頼性の向上を図った。
- 10 医療的ケアを必要とする在宅の子どもや家族を支援するため、介護負担軽減（レスパイト）のため利用した訪問看護費用の一部を助成するとともに、総合療育センターにコーディネーターを配置して相談対応等を実施した。
- 11 障害のある人に市役所内での業務経験の場を提供するとともに、企業への就労支援を目的に設置した「障害者ワークステーション北九州」において、指導員やしごとサポートセンター等による段階的な就労支援を実施した。
- 12 「障害を理由とする差別をなくし誰もが共に生きる北九州市づくりに関する条例」に基づき、障害を理由とする差別の解消を推進するため、市民や事業者への啓発活動、相談・紛争防止等に取り組むとともに、障害者差別解消支援地域協議会の運営や助け合いのしるし「ヘルプマーク」の普及啓発を行った。
- 13 障害者基幹相談支援センターにおいて、総合相談窓口として訪問支援（アウトリーチ）を含む相談対応を行うとともに、総合療育センター地域支援室において、障害のある子どもの相談対応を実施した。
- 14 発達障害者支援センター「つばさ」を中心に、相談支援、啓発活動や研修会等を行うとともに、発達障害者支援地域協議会の開催等を行い、ライフステージを通じた切れ目のない支援に取り組んだ。
- 15 障害のある人の社会参加の推進を図るため、各種スポーツ教室の開催、各種大会への参加支援のほか、北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会及び小学生車いすバスケットボール大会への支援を実施した。
- 16 障害のある人や障害のある子どもが、日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害の特性に配慮した障害福祉サービスを提供した。
- 17 就職を目指す障害のある人及び雇用する企業の支援のため、国・県と協力して「北九州障害者しごとサポートセンター」を運営するとともに、障害者雇用促進就職説明会や企業と障害者就労支援機関との交流会等を実施した。
- 18 障害のある人の文化・芸術活動を推進するため、障害者芸術祭などの発表の場を設けるとともに、障害のある人が地域社会へ一歩踏み出し、自立するための支援事業を実施した。
- 19 特定医療費（指定難病）に関する認定審査、受給者証の発行、医療費の支払い等を行った。また、難病患者や家族に対する療養や就労等の相談、医療・就労講演会を開催するとともに、ピア・サポーター向けの研修を開催した。
- 20 障害者支援施設や事業所等における介護ロボットの導入を支援し、障害福祉の現場における介護業務の負担

軽減を促進した。

- 21 障害のある人の自立及び社会参加の支援等を推進するため、有識者、障害者団体、障害のある人、障害福祉サービス事業者などで構成された障害者施策推進協議会の幅広い意見を聞きながら、障害者支援計画の次期計画を策定した。
- 22 障害のある人が自らの意思で自分らしく地域生活を営むことができるよう、意思決定を支える環境の整備を図るため、意思決定支援の普及啓発、支援者の養成、モデル支援の研究・実施、支援者ネットワークの構築等に取り組んだ。
- 23 エネルギー価格の高騰に伴い、指定管理施設や福祉サービス事業所等における光熱費等の負担を軽減するための支援を実施し、必要なサービスが継続的に提供される事業運営体制を確保した。
- 24 判断能力が不十分な障害のある人が地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度の利用を促進し、障害のある人の権利を保障する観点から、生活困窮者に対する「審判請求費用」や「後見人等報酬」の助成を行った。
- 25 成年後見業務を担う「市民後見人」を養成し、養成研修終了者として登録するとともに、後見人の選任に備えて、経験蓄積・育成のため権利擁護・市民後見センター「らいと」で支援員として雇用する支援などを行った。
- 26 地域連携ネットワークの中核機関である「北九州市成年後見支援センター」において、成年被後見人や成年後見人等への支援及び制度の普及・啓発活動の強化を行った。
- 27 ふくおか健康づくり県民運動と連携して、市民センター等89箇所においてケア・トランポリン教室を実施した。
- 28 認知症の人やその家族の今後の生活や認知症に関する不安の軽減を目的として、認知症の人にもやさしいデザインの知識や理解を広め、暮らしやすい環境づくりを広める取り組みを実施した。
- 29 認知症を理解し、認知症の人を見守り支える「認知症サポーター」の養成や、認知症の悩み等を認知症介護の経験者へ気軽に相談できるコールセンターの運営、また、若年性認知症の啓発や支援として「若年性認知症ハンドブック」の配布や家族交流会を行った。
- 30 要介護高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるよう、高齢者施設1箇所に開設準備の補助を行った。利用者等の安全・安心確保のため、高齢者施設7箇所に水害対策強化、非常用自家発電設備、スプリンクラー設備、防災改修の補助を行った。
- 31 介護人材の確保・定着、職場環境の改善を図るため、介護事業所経営者等のマネジメント力向上を支援するセミナーを開催した。また、介護職に対する認知度の向上やイメージアップに向けてWEBサイト（介護のみらいをつなぐ北九州）を作成した。さらに、多様な人材の参入促進を図るため「北九州ゆめみらいワーク2023」に出展するとともに、介護人材確保・定着に向けたワークショップの開催とロードマップの作成を実施した。
- 32 有識者、関係者や市民から幅広い意見を聞きながら、保健・医療・福祉などの高齢者施策を総合的に推進するための次期計画「北九州市しあわせ長寿プラン」を策定した。
- 33 高齢者施設等の新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を強化するため、陽性患者が発生した際にサービス提供が継続されるよう応援職員の派遣体制を整えた。
- 34 年長者研修大学校などで、高齢者の生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに、地域活動の担い手となる人材育成を行った。
- 35 人権の約束事運動の周知・促進を図るため、マスコットキャラクター「モモマルくん」の着ぐるみの活用や啓発物の作成、会報の発行、ギラヴァンツ北九州のホームゲーム「人権啓発マッチ」を活用した広報活動等に取り組んだ。
- 36 人権講演会、人権啓発情報紙の配布、視聴覚教材の制作、YouTubeでの動画配信など「人権文化のまちづくり」の実現に向け、幅広い年齢層の市民を対象に、様々な機会を通じ啓発を行った。
- 37 市内病院の地域連携室等で構成された「北九州市病院連携会議」を開催するとともに、医療機関の医療・介護連携の現状調査を行った。また、病院の連携窓口等をまとめた「病院窓口ガイド」の公表、配布を行った。
- 38 本市における自殺の現状や地域特性などを踏まえ、関係機関と連携しながら、心の健康づくりに関する普及啓発やハイレスク者への支援、地域におけるゲートキーパー養成研修の実施など、総合的な自殺対策を推進した。
- 39 今般の新型コロナウイルス感染症等を踏まえ、今後の新興感染症等の発生・感染拡大に備え、必要な対策を講じた。
- 40 感染症の発生予防及びまん延防止のための啓発活動を行った。また、関係機関と連携し、研修会を通じて人材

- 育成を図るとともに、健康危機管理体制の確保に取り組んだ。
- 41 子宮頸がんワクチンの定期接種対象年齢及び積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方に対して、9価ワクチンが定期接種に導入されたことに関する情報提供及び接種を行った。
 - 42 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に対し、食料品等の支援を行うとともに、自宅療養者へのオンライン診療・往診等の医療提供体制を整備し、体調が変化した方や悪化リスクの高い方に対して医療従事者の派遣等医療支援を行った。
 - 43 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応するため、PCR検査や抗原検査を受けられるよう医療機関で実施する検査費用の一部を負担した。また、集団感染リスクのある高齢者施設及び障害者施設の従事者や入所者を対象に、抗原検査キットを配布し、集団感染発生の防止を図った。
 - 44 新型コロナウイルス感染症にかかる相談対応や患者搬送、健康観察など保健所が担っている様々な業務のアウトソーシングを進めるなど、保健所業務の効率化及び体制の強化を図った。
 - 45 新型コロナウイルス感染症の重症化予防等を図るため、令和5年春開始接種及び秋開始接種を実施し、集団接種や個別接種など様々な接種体制の確保により、接種を希望する多くの市民への接種を迅速かつ円滑に実施した。
 - 46 現在飼育している犬や猫について、マイクロチップ装着の普及・啓発のために費用の一部を支援した。
 - 47 夜間・休日急患センター等の運営、テレフォンセンターにおける医療機関の紹介、深夜帯の初期救急体制の整備、二次応需体制の整備など、初期から三次までの救急医療体制の維持・確保に取り組んだ。
 - 48 市民の安全で安心した暮らしを支えるため、地方独立行政法人北九州市立病院機構（医療センター・八幡病院）における総合周産期母子医療センターや小児救急・小児総合医療センターの運営等の支援を行った。
 - 49 食中毒発生時の迅速な原因究明による健康被害の拡大防止や、流通食品の食中毒菌汚染実態調査等により、食中毒の総合的な予防対策を実施した。
 - 50 食の安全に関するリスクについて消費者、事業者、行政との間で情報共有・意見交換を実施し、市民の視点に立った食品衛生行政の推進を図った。
 - 51 高齢者の通いの場等において、地域の健康課題に基づいた健康教育や健康相談を実施することで、疾病予防・重症化予防を図り、フレイル対策を強化した。
 - 52 有識者・市民や関係者で構成する懇話会を開催し、幅広い意見を聞きながら次期健康づくり推進プラン及び食育推進計画を策定した。
 - 53 企業、関係団体、地域関係者と幅広く連携し、世界糖尿病デー2023街頭啓発活動「ブルーライトアップin北九州」を実施するなど生活習慣病予防・重症化予防に関する啓発などを実施した。
 - 54 市民一人ひとりが健康に関する正しい情報を取り入れ、理解し、活用することができるよう、健康に関する各種講演会等を開催した。
 - 55 若年者の末期がん患者が自宅で安心して療養生活が送れるよう、在宅療養に必要なサービス利用料の一部を助成した。
 - 56 がんに罹患された方が、治療に伴う外見の変化をカバーするために購入した医療用ウィッグや補整具等の費用の一部を助成した。
 - 57 望まない受動喫煙の防止を図るため、受動喫煙防止対策に係る支援や周知啓発、施設管理者等への相談対応や義務違反時の助言・指導等を行った。また、たばこの健康への影響やCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の予防に関する普及啓発など禁煙支援も一体的に行った。
 - 58 住民主体による生涯を通じた健康づくりを推進するため、全てのまちづくり協議会で、市民センターを拠点とした健康づくり事業を実施した。
 - 59 がんなどの早期発見・早期治療を図るため、各種がん検診等を実施した。また、一定年齢の方が無料でがん検診を受診できる「無料クーポン」の配布や、企業や保険者団体、NPO等との協働による受診促進活動等を実施し、検診の普及啓発に取り組んだ。
 - 60 食育に関する人材育成や活動支援を行うとともに関係団体等のネットワークづくりを進めることで、食環境の整備や若い世代に対する食育の取組を推進した。また、様々な機会を活用した啓発物の配布や地域ごとの講習会、北九州市健康づくりアプリ「GO!GO!あるくっちゃKitaQ」等を活用し、減塩の取組を実施した。

- 61 生涯を通じた切れ目のない歯科口腔保健の推進に向けて、歯周病検診の自己負担額の減額や30歳の市民（希望者）に対する郵送での歯周病簡易検査など、歯科医療機関を受診するきっかけづくりを行った。
- 62 生活保護受給者の経済的自立を図るため、ハローワークとの連携強化、民間キャリアカウンセラー・求人開拓員の活用による職業紹介、就労意欲喚起事業などの就労支援を実施した。また、年金受給資格調査専門員による調査など自立支援に取り組んだ。

1 項 保健福祉職員費	予 算 現 額	円 9,422,265,000	支 出 済 額	円 8,901,607,805	不用額	円 520,657,195
-------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

2 項 社会福祉費	予 算 現 額	円 98,607,505,000	支 出 済 額	円 93,459,429,578	不用額	円 2,073,853,422
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

1目 社会福祉総務費 34,431,246,239 円

- 先進的介護「北九州モデル」推進事業経費 52,413,384 円
- 買い物応援ネットワーク推進事業経費 1,344,684 円
- 民生委員活動支援事業経費 161,202,126 円
- 生活困窮者自立支援事業経費 171,604,643 円
- いのちをつなぐネットワーク事業経費 15,790,428 円
- 保健・医療・福祉・地域連携システム推進事業経費 2,806,820 円
- 社会福祉協議会補助経費 223,168,000 円
- ウェルとばた管理運営経費 116,740,366 円
- ウェルとばた改修経費 27,881,700 円
- 社会福祉ボランティア大学校運営経費 30,933,652 円
- 地域福祉振興事業経費 9,953,342 円
- ボランティア活動促進事業経費 30,858,000 円
- ホームレス対策推進事業経費 116,902,000 円
- 重層的支援体制整備事業への移行準備事業経費 11,001,123 円
- 中国残留邦人等支援給付金 43,889,014 円
- 中国残留邦人等支援事業経費 4,666,539 円
- 後期高齢者はり・きゅう施術補助経費 73,071,101 円
- 後期高齢者医療制度経費 15,052,343,000 円
- 無料低額宿泊所への光熱費等支援事業経費 769,500 円
- 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業経費 15,742,410,437 円
- 物価高騰対応重点支援給付金事業経費 2,330,428,724 円
- その他経費 211,067,656 円

2目 障害者福祉費	53,094,650,348 円
○ 障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業経費	14,510,000 円
○ 医療的ケア児等コーディネーター事業経費	3,850,000 円
○ 聴覚障害児支援中核機能モデル事業経費	11,000,000 円
○ 医療的ケア児レスパイト事業経費	5,256,500 円
○ 障害福祉サービス情報公表事業経費	156,728 円
○ 重度障害者大学等進学支援事業経費	1,903,030 円
○ 障害福祉システム運用保守・改修経費	80,923,117 円
○ 障害者ワークステーション事業経費	265,199 円
○ 障害者差別解消・共生社会推進事業経費	4,683,073 円
○ 触法障害者支援事業経費	1,102,024 円
○ 日中一時支援事業経費	29,101,813 円
○ 障害者相談支援事業経費	125,618,571 円
○ 障害者相談員設置経費	1,440,000 円
○ 障害者虐待防止対策支援事業経費	2,909,377 円
○ 発達障害者総合支援事業経費	37,120,396 円
○ NUKUMORI（ぬくもり）プロジェクト推進事業経費	8,112,700 円
○ 障害者スポーツ振興事業経費	49,146,712 円
○ 障害者の自立支援ショップ運営補助事業経費	9,600,000 円
○ 相談支援給付費	725,597,213 円
○ 障害福祉サービス事業（施設型）経費	20,967,515,830 円
○ 居宅系介護給付費及び移動支援事業経費	3,376,694,228 円
○ 共同生活援助事業経費	4,060,650,623 円
○ 障害福祉サービス等支払事務委託事業経費	43,046,663 円
○ 外国人重度障害者等給付金	2,440,309 円
○ 経過的福祉手当	5,203,480 円
1人月額 15,220 円 月平均人員 28 人	
○ 特別障害者手当	392,484,060 円
1人月額 27,980 円 月平均人員 1,168 人	
○ 障害児福祉手当	146,306,850 円
1人月額 15,220 円 月平均人員 800 人	
○ 自立支援医療給付費	5,168,160,383 円

更生医療給付 2,117,731,784 円

区 分	肢体不 自由等	内 部 障 害		計
		心 臓	腎 臓	
	件	件	件	件
入 院	27	53	324	404
通 院	8	6	2,554	2,568
計	35	59	2,878	2,972

精神通院医療給付 3,015,047,808 円

自立支援医療費支給事務費 35,380,791 円

○ 補装具費支給経費 261,616,476 円

区 分	補聴器	義 肢	装 具	車椅子	その他	計
	件	件	件	件	件	件
購 入	616	38	306	184	375	1,519
修 理	276	50	117	430	245	1,118

○ 障害者（児）短期入所事業経費 409,215,676 円

○ 重度障害者医療費支給事業経費 3,274,344,916 円

重度障害者医療費 3,234,788,381 円

重度障害者医療費支給事務費 39,556,535 円

対 象 者 身体障害者手帳所持者で1級又は2級の者、療育手帳所持者で障害の程度がA表示の者及び精神
障害者保健福祉手帳所持者で1級の者

所得制限 特別児童扶養手当受給の所得制限限度額未満（本人）

受給者数 21,022 人（年間平均）

重度障害者医療の状況

区 分	受 給 者 数 （年間平均）	受 診 件 数	助 成 医 療 費	1 人 あ た り 受 診 件 数	1 件 あ た り 助 成 医 療 費
	A	B	C	B/A	C/B
	人	件	円	件	円
65 歳 未 満	7,647	160,872	1,532,113,338	21	9,524
65 歳 以 上	13,375	324,910	1,702,675,043	24	5,240
計	21,022	485,782	3,234,788,381	23	6,659

※ 受診件数には調剤件数は含まれない。

○ 障害者小規模共同作業所運営費補助金 78,177,000 円

○ 重度障害者タクシー料金助成経費 57,777,921 円

○ 重度心身障害者介護見舞金支給事業経費 4,821,350 円

1人月額 10,550 円 月額平均人員 38 人

○ 地域活動支援センター事業経費 75,691,216 円

○ 障害児等療育支援事業経費 25,738,966 円

○ 成年後見制度中核機関運営事業経費 4,019,347 円

○ 法律相談及び成年後見利用支援事業経費 40,551,295 円

○ 障害者就労支援事業経費 43,676,742 円

○ 地域生活支援拠点等整備事業経費	7,629,444 円
○ 居住サポート等事業経費	10,223,808 円
○ 福祉ホーム事業運営費	5,703,640 円
○ 地域生活移行促進事業経費	500,000 円
○ 障害者芸術文化活動等推進事業経費	7,971,668 円
○ すこやか住宅改造助成事業経費	1,038,033 円
○ 在宅障害者援護事業経費	35,130,548 円
○ 訪問入浴サービス事業経費	13,868,458 円
○ 日常生活用具給付費	296,383,577 円

給付 13,979 件

○ 北九州市障害者自立支援協議会運営事業経費	4,826,251 円
○ 特定医療費支給事業経費	2,203,288,187 円
○ 難病相談支援センター運営事業経費	19,673,376 円
○ 難病患者等支援事業経費	663,880 円
○ ピアカウンセリング事業経費	2,729,600 円
○ 重度障害者訪問給食サービス事業経費	323,191 円
○ 障害者福祉会館等運営費	397,643,483 円
○ 障害福祉施設維持補修等事業経費	3,676,457 円
○ 障害支援区分認定調査及び認定審査会等事業経費	110,673,965 円
○ 介護実習・普及センター（福祉用具プラザ北九州）運営費	39,396,500 円
○ 中途視覚障害者緊急生活訓練事業経費	19,981,500 円
○ 障害福祉センター運営費	7,739,728 円

身体障害者更生相談状況

区分	取扱 人員	相 談 内 容				判 定 内 容				判定書 交 付 件 数
		更 生 医 療	補装具	身 体 障害者 手 帳	その他	医学的 判 定	心理学 的判定	職能的 判 定	その他 判 定	
来所	人	件	件	件	件	件	件	件	件	件
巡回	7,809	690	1,992	5,446	44	5,966	0	0	0	5,449
	292	0	154	0	138	154	0	0	0	99

知的障害者更生相談状況

区分	取扱 人員	相 談 内 容								判 定 内 容				判定書交付件数		
		施設	職親 委託	職業	医療 保健	生活	教育	療育 手帳	その他	医学的 判 定	心理学 的判定	職能的 判定	その他 判 定	障害 支援 区分	療育 手帳	その他
来所	人	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
巡回	896	18	0	53	51	495	3	781	76	39	536	0	0	0	536	228
	2	1	0	0	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0

- 障害児の長期休暇対策事業経費 1,252,000 円
- 心身障害者扶養共済経費 288,520,140 円

扶養共済内訳

区 分	加入者数	受給者数	新規加入
	人	人	人
加入人員	289	507	7

- 障害児通所・入所支援経費 9,179,152,374 円
- 障害児施設運営費 511,586,080 円
- 特別児童扶養手当事務費 7,519,832 円
- 雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業経費 4,921,700 円
- 障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業経費 2,607,000 円
- 障害福祉サービス等請求審査強化事業経費 1,836,472 円
- 次期障害者支援計画策定事業経費 2,636,635 円
- 障害者意思決定支援推進事業経費 2,200,000 円
- こどもの安全・安心対策支援事業経費 74,911,319 円
- 障害者施設運営費 17,968,300 円
- 福祉サービス事業所等への光熱費等支援事業（障害）経費 240,690,883 円
- 障害福祉分野のICT導入モデル事業経費 4,320,000 円
- その他経費 15,032,535 円

3目 老人福祉費 4,380,928,557 円

- 新しい介護予防・健康づくり事業経費 47,366,220 円
- 認知症対策普及・相談・支援事業経費 10,025,662 円
- 権利擁護・市民後見促進事業経費 4,296,331 円
- 成年後見制度中核機関運営事業経費 7,950,892 円
- 全国健康福祉祭北九州市選手団派遣事業経費 5,132,349 円
- 地域福祉権利擁護事業経費 23,993,000 円
- 老人クラブ及び連合会助成経費 28,170,268 円
- 年長者の生きがいと創造の事業経費 18,598,139 円
- 長寿祝金支給経費 75,001,218 円
- 敬老行事補助等経費 116,414,565 円
- 認知症疾患医療センター運営事業経費 13,042,988 円
- すこやか住宅改造助成事業経費 27,432,941 円
- 民間老人福祉施設整備補助事業経費 58,495,008 円
- 生活支援ハウス運営事業経費 39,591,000 円
- ケアハウス運営補助経費 408,838,355 円

○ 低所得者対策経費（社会福祉法人による利用者負担額軽減制度）	10,659,604 円
○ 認知症支援体制構築促進事業経費	1,562,800 円
○ 介護従事者等認知症研修事業経費	10,989,629 円
○ 在宅高齢者等理美容・寝具洗濯サービス事業経費	529,770 円
○ 老人保護措置等事業経費	1,480,596,252 円
○ 軽費老人ホーム運営補助経費	462,017,422 円
○ 施設機能強化推進事業経費	2,625,193 円
○ 介護人材確保・定着関連事業経費	4,496,352 円
○ 「みらいつなぐ」介護のしごと魅力発信事業経費	5,467,800 円
○ 高齢者支援システム再構築事業経費	32,818,968 円
○ 北九州市いきいき長寿プラン推進経費	2,440,633 円
○ 介護サービス事業所等感染症対策強化事業経費	1,000 円
○ 福祉サービス事業所等への光熱費等支援事業（介護）経費	1,463,146,987 円
○ 指定管理事業所への光熱費等支援事業（介護）経費	3,688,300 円
○ その他経費	15,538,911 円

4目 国民年金事務費 73,409,184 円

○ 基礎年金等事務費	12,773,839 円
------------	--------------

年金受給状況

区 分	拠 出 制							無 拠 出			
	老 齢・ 通 算	障 害	寡 婦	基 礎 年 金			計	老 齢 福 祉	障 害 基 礎	遺 族 基 礎	計
				老 齢 基 礎	障 害 基 礎	遺 族 基 礎					
受給権者数	人 2,671	人 173	人 67	人 271,241	人 9,702	人 1,555	人 285,409	人 0	人 10,647	人 0	人 10,647

被保険者数 152,569 人

○ 国保年金課窓口等業務改善事業経費	48,525,328 円
○ 国保年金課窓口フロア案内事業経費	2,032,017 円
○ その他経費	10,078,000 円

5目 老人福祉施設費 253,141,135 円

○ 年長者研修大学校及び穴生ドーム運営等経費	184,492,250 円
○ 老人福祉センター運営費	56,545,000 円
○ 年長者いきいの家運営費	421,877 円
○ 年長者いきいの家剥落等危険箇所除去事業経費	2,261,600 円
○ 市立老人福祉施設等整備費	9,420,408 円

6目 人権行政推進費	414,294,414 円
○ 人権の約束事運動経費	3,173,692 円
○ 人権相談経費	4,261,100 円
○ 集会所整備費	1,650,000 円
○ 集会所管理運営費	43,925,503 円
○ 地域交流センター整備費	38,518,700 円
○ 地域交流センター管理運営費	210,719,379 円
○ 若年者専修学校等技能習得資金貸付金	3,467,471 円
○ 北九州市人権施策審議会経費	324,613 円
○ 人権擁護委員協議会補助金	1,000,000 円
○ 市民啓発経費	93,394,986 円
○ その他推進事務費	13,858,970 円

7目 社会福祉施設整備事業費	811,759,701 円
○ 補助事業費	538,790,000 円
社会福祉施設等施設整備	538,790,000 円
○ 単独事業費	272,969,701 円
総合療育センター再整備	71,177,600 円
総合療育センター医療機器整備	15,830,980 円
障害者スポーツセンター整備	41,785,700 円
障害福祉施設整備	69,267,742 円
社会福祉施設等施設整備	64,647,000 円
公設施設の施設整備	10,260,679 円

3 項 公衆衛生費	予 算 現 額	円 17,183,837,000	支 出 済 額	円 13,926,247,042	不用額	円 2,188,989,958
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

1目 公衆衛生総務費	477,777,378 円
○ 「とびうめ@きたきゅう」庁内活用推進事業経費	534,600 円
○ 在宅医療普及啓発等事業経費	7,510,852 円
○ 産婦人科・小児科臨床研修医支援等事業経費	9,995,853 円
○ 石綿健康リスク調査事業経費	5,762,299 円
○ 依存症対策事業経費	693,019 円
○ ひきこもり対策事業経費	184,591 円
○ 自殺対策事業経費	15,606,166 円
○ いのちとこころの支援事業経費	9,494,690 円
○ 災害・事故時のこころのケア対策事業経費	232,207 円

- 総合保健福祉センター管理運営事業経費 125,181,771 円
- 総合保健福祉センター空調機更新事業経費 49,183,000 円
- 総合保健福祉センター自動火災報知設備機器等更新事業経費 935,000 円
- 総合保健福祉センター外壁改修事業経費 220,972,400 円
- その他経費 31,490,930 円

2目 結核対策費 343,244,658 円

- 一般住民、事業所等の健康診断、予防接種、公費負担医療経費 143,465,700 円

一般市民定期健康診断実施状況

区 分	人 員
B C G 接 種 者 数	5,509
胸 部 X 線 撮 影 者 数	8,931

結核定期外健康診断実施状況

区 分		総 数	左 の 内 訳	
			接触者(うち患者家族)	管理検診
受 診 人 員		857	575 (110)	282
ツベル クリン 反応検査	被 注 射 者 数	3	3 (2)	0
	被 判 定 者 数	3	3 (2)	0
	陽 性 者 数	0	0 (0)	0
Q F T - 3 G 実 施 者 数		417	417 (82)	0
B C G 接 種 者 数		0	0 (0)	0
間 接 撮 影 者 数		0	0 (0)	0
直 接 撮 影 者 数		428	152 (24)	276
か く た ん 検 査 者 数		23	0 (0)	23
被発見者数	結 核 患 者	1	0 (0)	1
	結核発病のおそれのある者	3	3 (0)	0

一般患者（法37条の2関係）医療費 1,544 件 11,882,657 円

入院勧告患者（法37条関係）医療費 181 件 24,311,177 円

- 感染症発生動向調査経費 9,778,958 円
- 結核病棟運営経費 190,000,000 円

3目 予 防 費 7,838,465,037 円

- 麻しん風しんワクチン接種費用助成事業経費 13,652,705 円
- 新型インフルエンザ対策事業経費 8,590,037 円
- 感染症防疫対策経費 4,129,439 円
- エイズ・性感染症予防対策経費 6,899,542 円
- 感染症病棟運営経費 131,196,000 円

○ 子宮頸がん（HPV）ワクチン接種事業経費	155,037,271 円
子宮頸がん(キャッチアップ接種)	6,039 人
○ 定期予防接種事業経費	2,484,888,372 円
予防接種実施状況	
ジ、百、破、ポ混合	23,777 人
ジ、百、破混合	0 人
ジ、破混合	5,461 人
急性灰白髄炎（不活化ポリオ）	0 人
風しん	0 人
麻しん	0 人
麻しん風しん混合	12,223 人
日本脳炎	25,522 人
子宮頸がん	4,143 人
ヒブ	22,149 人
小児の肺炎球菌	22,178 人
水痘	11,126 人
高齢者の肺炎球菌	10,281 人
B型肝炎	16,530 人
風しん5期	282 人
ロタウイルス	12,837 人
インフルエンザ	165,515 人
○ ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業経費	27,760,107 円
○ 風しん抗体検査事業経費	35,249,884 円
○ 防疫事業経費	2,325,021 円
○ 新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業経費	50,981,128 円
○ クラスタ発生施設等への医療支援事業経費	5,800,088 円
○ 新型コロナウイルス感染症検査事業経費	311,706,338 円
○ 感染症対策経費	101,796,947 円
○ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業経費	4,490,269,824 円
○ 新型コロナウイルス感染症検査キット配布及び陽性者登録事業経費	8,182,334 円

4目 動物管理費 177,574,223 円

○ 野犬等対策経費	125,397,358 円
-----------	---------------

野犬等捕獲、引取り、処分状況

区 分	犬	ね こ	計
	頭	頭	頭
捕 獲	100	0	100
引 取 り	59	262	321
計	159	262	421
返 還	50	5	55
譲 渡	126	169	295
致死処分	0	11	11

○ 畜犬登録、手数料収納等経費	17,625,798 円
畜犬登録	6,031 頭
○ 動物愛護経費	27,198,054 円

- 人と動物の共生社会推進事業経費 6,350,363 円
- マイクロチップ装着普及啓発事業経費 527,450 円
- その他経費 475,200 円

5目 診療所費 1,141,648,415 円

患者数

夜間・休日急患センター	21,064 人
第2夜間・休日急患センター	10,711 人
休日急患診療所（門司、若松）	4,102 人
藍島診療所（一般）	1,306 人
馬島診療所（一般）	15 人
テレフォンセンター利用者数	68,202 人

- 小児医療先進都市づくり事業経費 3,575,226 円
- 低出生体重児・新生児救急医療体制整備事業経費 22,155,023 円
- 眼科・耳鼻咽喉科救急医療体制整備事業等経費 49,582,672 円
- 年末年始在宅当番医制委託事業経費 3,005,420 円
- 夜間・休日急患センター運営等経費 725,875,655 円
- 第2夜間・休日急患センター運営等経費 306,788,795 円
- 市立診療所運営等経費 30,665,624 円

6目 公害保健対策費 977,994,497 円

- 公害健康被害補償給付経費 970,344,174 円

患者数

項 目	国 の 制 度	市 の 制 度
R5.3.31 現在認定患者数	700 人	59 人
R6.3.31 ”	687 人	57 人
増 減 数	△ 13 人	△ 2 人

給付事業

項 目	国 の 制 度		市 の 制 度	
	件	円	件	円
給 付 事 務	22,831	878,521,361	1,909	68,722,757
療養の給付及び療養費	13,127	266,910,831	1,087	17,386,837
療 養 手 当	2,973	72,103,800	260	6,299,000
障 害 補 償 費	6,576	511,655,530	556	44,470,020
児 童 補 償 手 当	0	0	0	0
遺 族 補 償 費	151	18,325,700	6	566,900
遺 族 補 償 一 時 金	2	8,574,000	0	0
葬 祭 料	2	951,500	0	0

障害等級の決定者数

等 級	国の制度	市の制度
	人	人
特 級	0	0
1 級	1	0
2 級	13	0
3 級	528	45
級 外	145	12
計	687	57

○ 公害保健福祉経費 4,954,132 円

家庭療養指導事業 訪問患者数 延 90 人

○ 健康被害予防経費 1,033,910 円

環境保健事業

健康相談事業（講演会） 2 回 参加人数 50 人

○ 環境保健調査経費 1,662,281 円

7目 保健環境研究所費 72,371,757 円

○ 設備整備費 22,823,320 円

○ その他経費 49,548,437 円

8目 病院費 2,897,171,077 円

○ 地方独立行政法人北九州市立病院機構運営経費 2,888,374,000 円

○ 評価委員会等経費 644,077 円

○ 市立病院関係経費 8,153,000 円

4 項 環 境 衛 生 費	予 算 現 額	円 468,562,000	支 出 済 額	円 431,974,429	不用額	円 36,587,571
---------------	------------	------------------	------------	------------------	-----	-----------------

1目 環境衛生費 98,270,114 円

○ 食中毒予防総合対策経費 1,620,491 円

○ 食の安全・安心確保推進事業経費 510,372 円

○ BSE（牛海綿状脳症）検査業務経費 947,980 円

○ 食品衛生経費 41,183,744 円

食品衛生関係施設数 31,956 か 所

食品衛生関係施設監視指導延件数 12,098 件

食品等の収去試験件数 951 件

○ 食鳥・食肉衛生検査経費 15,782,338 円

○ 公衆浴場経営安定補助経費 3,648,000 円

- 環境衛生経費 16,287,012 円
 - 環境衛生関係施設数 7,636 か 所
 - 環境衛生関係施設監視指導延件数 2,089 件
 - 家庭用品の試買検査件数 59 件
- 納骨堂環境整備経費 16,710,467 円
- 水質検査機器導入経費 617,760 円
- ワンヘルス推進経費 961,950 円

2目 火葬場費 333,704,315 円

- 火葬業務民間委託事業経費 40,524,000 円
- 東部・西部斎場施設整備経費 18,861,920 円
- 火葬場管理運営等経費 274,318,395 円

施設別経費

施 設 名 等	運 営 費
	円
東 部 斎 場	147,711,518
西 部 斎 場	171,160,028
そ の 他 経 費	14,832,769

施設別火葬件数

施 設 名	大 人	小 人	死産児等
	人	人	人
東 部 斎 場	6,466	8	338
西 部 斎 場	6,701	11	185
計	13,167	19	523

5 項 保 健 所 費	予 算 現 額	円 1,417,082,000	支 出 済 額	円 1,340,970,368	不用額	円 76,111,632
-------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

- 保健所機能強化事業経費 285,050,364 円
- フレイル対策強化事業経費 10,162,220 円
- 新しい生活様式に対応した健康診査事業経費 15,175,240 円
- 次期健康づくり推進プラン及び次期食育推進計画策定経費 3,509,402 円
- 健康（幸）寿命プラス2歳の推進事業経費 2,743,100 円
- 若年がん患者在宅療養生活支援事業経費 172,741 円
- がん患者医療用ウィッグ等購入費助成事業経費 8,520,200 円
- 後期高齢者のデータヘルスの推進事業経費 14,195,870 円
- 受動喫煙防止・たばこ対策促進事業経費 613,881 円
- 北九州市骨髄等ドナー普及促進事業経費 600,000 円
- 市民主体の健康づくり推進事業経費 3,192,646 円

○ 健康づくり推進員養成・活動支援事業経費

1,367,450 円

○ 健康増進関係経費

677,190,213 円

健康手帳交付状況

40～74歳	75歳以上
人 1,760	人 523

健康教育実施状況

開催回数	参加延人員
回 1,375	人 7,969

健康相談実施状況

開催回数	参加延人員
回 4,380	人 12,000

健康診査実施状況

基本健康診査	が ん 検 診					肝炎ウイルス 検 査	歯 周 病 (歯周疾患) 検 診
	胃がん検診	子宮頸がん検診	肺がん検診	乳がん検診	大腸がん検診		
人 228	人 11,260	人 25,112	人 8,931	人 14,585	人 22,466	人 6,924	人 2,651

訪問指導実施状況

要 指 導 者		寝たきり者等		そ の 他		計	
実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
人 22	人 22	人 13	人 15	人 710	人 716	人 745	人 753

歯科健康診査及び歯科保健指導業務の実施状況

(個別)

事 業 名	件 数
妊 産 婦 歯 科 健 診	1,991 件
1 歳 6 か 月 児 歯 科 健 康 診 査	4,434
3 歳 児 歯 科 健 康 診 査	4,427
4 ・ 5 歳 児 歯 科 検 診	13,007
フ ッ 化 物 塗 布	8,506
歯周病(歯周疾患)検診(再掲)	2,651

(集団)

事 業 名	件 数
歯 科 保 健 指 導	回 数 204 回
	延人数 1,751 人

○ 食育・栄養改善事業経費	5,183,095 円
○ ふれあい昼食交流会支援事業経費	1,931,515 円
○ 歯周病予防推進事業経費	1,912,500 円
○ 乳幼児歯科健康診査経費	49,469,616 円
○ 口腔保健支援センター事業経費	56,738,748 円
○ 働く世代のオーラルヘルス推進事業経費	2,730,070 円
○ 精神障害者就労支援施設通所者社会参加促進事業経費	3,734,455 円
○ 精神科緊急・救急医療体制整備事業経費	19,138,099 円
○ 夜間・休日精神医療相談事業経費	11,605,142 円
○ ひきこもり地域支援センター事業経費	17,884,000 円
○ 精神障害者地域移行支援事業経費	3,677,400 円
○ 薬物乱用防止等啓発事業経費	50,828 円
○ 医療に関する相談体制整備事業経費	8,129,720 円
○ 地域保健活動支援事業経費	65,746,233 円
○ 保健統計事業経費	2,514,095 円
○ 精神保健福祉経費	53,637,196 円
○ 一般管理経費	3,443,125 円
○ その他経費	10,951,204 円

6 項 生活保護費	予 算 現 額	円 45,121,931,000	支 出 済 額	円 41,564,180,937	不用額	円 3,557,750,063
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

1目 生活保護総務費	491,358,863 円
○ 救護施設における感染拡大防止対策に係る支援事業経費	4,290,904 円
○ 生活保護適正化等事業経費	302,391,489 円
○ 居住生活移行支援事業経費	2,400,000 円
○ 心理ケア支援事業経費	26,148,377 円
○ 事務処理効率化事業経費	24,846,867 円
○ 被保護世帯調査等経費	58,725,200 円
○ 社会福祉協議会貸付金	7,600,000 円
○ 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業経費	19,132,000 円
○ 生活保護関係職員研修事業経費	2,159,930 円
○ 救護施設への光熱費等支援事業経費	12,594,000 円
○ その他経費	31,070,096 円

2目 扶助費

41,072,822,074 円

○ 生活保護法による扶助費等

41,072,822,074 円

最近における被保護世帯数等の推移 (年度平均)

年 度	被保護世帯数	被保護人員	保 護 率
	世帯	人	‰
R元	18,367	22,916	24.37
R2	18,316	22,671	24.11
R3	18,154	22,326	23.97
R4	18,166	22,249	24.08
R5	18,164	22,107	24.13

扶助別年間延人員

区 分	生 活	住 宅	教 育	介 護	医 療	出 産	生 業	葬 祭	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
延人員	237,109	219,834	11,131	61,177	239,758	30	4,329	861	774,229

7 項 災 害 救 助 費	予 算 現 額	円 5,801,000	支 出 済 額	円 2,694,770	不用額	円 3,106,230
---------------	------------	----------------	------------	----------------	-----	----------------

○ 福祉避難所等災害時避難対策経費

643,500 円

○ 災害救助基金積立金

14,190 円

○ 災害救助措置費

2,037,080 円

8 項 繰 出 金	予 算 現 額	円 33,382,533,000	支 出 済 額	円 32,527,892,000	不用額	円 854,641,000
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	------------------

○ 国民健康保険特別会計繰出金

10,892,739,000 円

○ 食肉センター特別会計繰出金

182,857,000 円

○ 介護保険特別会計繰出金

16,803,127,000 円

○ 後期高齢者医療特別会計繰出金

4,649,169,000 円

第4款 子ども家庭費

- 1 元気発進！子どもプラン（第3次計画）【次世代育成行動計画および子ども・子育て支援事業計画】に基づき子どもの教育・保育、子育て支援を総合的に進めた。
- 2 仕事と子育ての両立支援を推進するため、公立保育所19所（指定管理5所含む）を運営するとともに民間保育所（保育所型認定こども園を含む）147所を運営支援した。また、新制度に移行した私立幼稚園や認定こども園の運営を支援した。
- 3 私立幼稚園の振興と子育て支援機能の充実を図るため、私立幼稚園に対する助成を行った。
- 4 保育を希望する保護者等の相談に応じ、多様な保育サービスについての情報を提供するため、小倉北・小倉南・八幡西の各区役所及びウーマンワークカフェ北九州に2名、その他の区役所（4区）に1名ずつ保育サービスコンシェルジュを配置した。
- 5 待機児童の継続的な解消を図るため、民間保育所の老朽改築（2か所）にあわせて定員増を行った。また、保育所運営の効率化と機能の拡大を図るため、公立保育所の民営化（1か所）を行った。
- 6 子どもの豊かな感性や創造力を育み、子育て中の親が持つ負担や不安感を解消するための総合的な子育て支援施設として、「子どもの館」及び「子育てふれあい交流プラザ」の運営を行った。
- 7 ボランティアによる子育て援助を仲介する「ほっと子育てふれあい事業」において、子育ての援助を行いたい会員（提供会員）と子育ての援助を受けたい会員（依頼会員）との相互援助活動に関する連絡・調整・支援を行った。
- 8 地域の子育て支援の拠点である市内2か所の地域子育て支援センターにおいて子育て相談を行い、育児講座の開催や育児サークル支援、育児情報の提供などを積極的に行った。
- 9 多様化する就労形態や保護者ニーズにきめ細かな対応ができるように、延長保育（121か所）、一時保育（70か所）、障害児保育（235か所）、夜間保育（1か所）の特別保育を実施した。また、私立幼稚園等が行う「一時預かり事業」などの運営を支援した。
- 10 私立幼稚園における特別支援教育の充実のため、要支援児の受入に積極的に取り組む園（サポート園）と協定を結び、要支援児の受入に必要な加配教員の人件費等を助成した。
- 11 家庭での保育が困難な病氣中または病氣の回復期にある児童を、一時的に預かるための病児保育事業を13か所で実施した。
- 12 市内の私立幼稚園における保育人材（幼稚園教諭・保育士）の確保を目的に、養成校新卒の新規採用者に対し、就職準備等の費用を助成した。
- 13 安定的な保育人材の確保と他職種・市外保育所への流出抑制を目的に、市内の民間保育所等に勤務する経験年数3年未満の若年層保育士に対して、就職時準備金や処遇改善手当の費用を助成した。
- 14 保育の質の向上を図るため、保育士との細やかな関わりが必要な1歳児について、保育士の配置基準を国基準の児童概ね6人につき1人から、本市独自の取組として児童概ね5人につき1人とした。
- 15 発達に不安のある児童や、育児に不安のある保護者を親子で受け入れる親子通園クラスを直営保育所（3か所）で実施した。
- 16 跳んだりはねたり元気な子どもたちを育成するため、保育所園庭の芝生化事業2か所（維持管理2か所）を実施した。
- 17 保育士資格取得見込の学生等を対象にした就職支援説明会の実施や、潜在保育士等の就職を支援する「北九州市保育士・保育所支援センター」の運営などにより保育所への円滑な就職を支援し、保育士確保に取り組んだ。
- 18 待機児童対策の一環として、民間保育所が年度当初に配置基準を超えて保育士を雇用した場合に、その人件費を助成した。
- 19 認可外保育施設への細かな指導を行うため、認可保育所の所長経験者を巡回支援指導員として配置し、107か所の届出対象施設に対して年2回の立入調査を行った。また、市主催の研修会への参加を促進するため、研修代替職員費の一部補助を行い、保育従事者の資質向上を図った。
- 20 多子世帯の子育てを支援するため、令和5年12月から第2子以降の保育料の無償化を実施した。
- 21 新型コロナウイルス感染症対策を支援するため、児童福祉施設等へ感染症対策に要する経費を助成した。
- 22 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するため、中学校修了までの子どもを監護する保護者等に児童

- 手当を支給した。
- 23 ひとり親家庭の生活の安定と自立を促進し、児童の福祉の増進を図るため、児童扶養手当を支給した。
- 24 子育ての不安感を解消し、子どもの健やかな育ちを促進するため、子育て中の親子が気軽に立ち寄ることができる「親子ふれあいルーム」の運営を行った。
- 25 地域全体で安心して子どもを生み育てることができる生活環境づくりを進めるため、乳幼児を持つ保護者が外出した際に、授乳やオムツ替えができる施設を「赤ちゃんの駅」として登録した。（R6年3月末現在 498か所）
- 26 ひとり親家庭の父母の自立促進のために、看護師等の資格取得を支援する「高等職業訓練促進給付金」及び「ひとり親家庭の自立応援給付金」の支給を行った。また、ひとり親家庭の父母の主体的な能力開発の取組を支援する「自立支援教育訓練給付金」を支給した。
- 27 母子・父子福祉センターにおいて、就職相談会や資格取得講座、キャリアカウンセラーによる自立支援プログラム策定等、ひとり親家庭の自立促進のための各種就業支援事業を行った。
- 28 離婚等に伴い離れて暮らす親子の面会交流について、連絡調整や面会時の付き添い等、面会交流の円滑な実施のための支援を行った。
- 29 ひとり親家庭への養育費不払い解消に向けて、養育費相談アドバイザーを設置するとともに、公正証書等作成や養育費保証契約にかかる費用を支援する「養育費確保サポート事業」を実施した。
- 30 孤食の防止や地域の子どもと大人が安心して過ごすことのできる「子ども食堂」への支援を行った。また、民間を主体とした「子ども食堂」の開設支援や運営支援等の補助金交付やコーディネーターを継続して配置した。さらに企業や大学との連携を図り、オール北九州でサポートを行った。
- 31 食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対して、児童一人当たり5万円の「子育て世帯生活支援特別給付金」を支給した。
- 32 放課後児童クラブを実施するすべての校区で、利用を希望する児童12,420人の受入を行い、うち障害児の受入は234人であった。
- 33 児童館において、行事、子育て支援事業及び放課後児童クラブを実施した。利用者数は、小学生を中心に467,071人となった。
- 34 児童養護施設に入所している発達障害児などの処遇困難な児童への必要なケアと他児の処遇の質を確保するため、施設職員の加配を行った。
- 35 就職や大学進学により児童養護施設を退所する児童に、安定した自立生活を開始するための一人暮らしの住宅確保や大学進学の入学金を助成した。
- 36 児童養護施設等入所児童の家庭復帰や、虐待を行った親等の心理的負担の軽減を図るため、保護者を対象に養育技術向上の訓練等を行う「家族再統合コース」、及び発達障害またはその疑いのある児童とその保護者を対象に、虐待予防等を図るためのグループ活動を行う「養育不安コース」からなる「ペアレントトレーニング事業」を実施した。
- 37 いじめ・虐待・不登校などの子どもに関する様々な相談に対応するため、24時間365日体制で相談を実施し、年間4,288件の電話相談と、157件のメール相談を受けた。
- 38 中核的な小児救急病院（市立八幡病院）に児童虐待専門コーディネーターを配置し、地域の医療機関からの児童虐待対応に関する相談への助言等を行った。
- 39 児童虐待の防止や早期発見に努めるとともに、虐待を受けた児童のケア、子育てに悩む家庭等への支援を行った。また、これらの支援を推進するため、関係機関と連絡会議や研修会を開催し、密な情報交換や連携強化を図るとともに、啓発活動として、「北九州市子どもを虐待から守る条例」を周知し、児童虐待問題市民講座等を実施した。
- 40 里親からの相談に応じ、子どもの養育等について適切な指導・助言を行うとともに、里親サロン（月1回開催）や研修会等の開催を通じて、里親相互の交流による精神的負担の軽減や、養育技術等の向上を図った。
- 41 育児サークルや子育て支援者グループに対し、活動経費の一部を補助した。
- 42 大人が担うような家族の介護や、きょうだいの世話をしているヤングケアラーを早期に発見し、適切な支援につなげるため、相談支援窓口を運営し、関係機関との連携による支援等を実施した。
- 43 子育てに関する経済的負担を軽減し、子どもの健康の保持と健やかな育成を図るため、保険診療による医療費の

- 自己負担額を助成した。
- 44 保険適用外のため高額な医療費のかかる不育症の検査・治療費の一部の助成や妊娠・出産に関する相談を受ける“妊娠相談ほっとナビ”で相談対応を行った。
 - 45 出産や育児に必要な知識や情報を提供するために、両親学級や育児教室等を開催した。また、育児不安を軽減するため、市民センター等において保健師による「妊産婦・乳幼児なんでも相談」を実施した。
 - 46 子育ての孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成環境の確保を図るため、保健師や助産師等の専門職及び主任児童委員等が訪問する「生後4か月までの乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。
 - 47 産後うつ予防や新生児の虐待予防等を図るため、産後間もない時期の産婦に対する健康診査に係る費用を助成するとともに、出産後1年以内の母子等に対して心身のケアや育児サポート等を行い、産後も安心して子育てできる支援体制として産後ケア事業を実施した。
 - 48 妊産婦の育児不安を軽減するため、ペリネイタルビジット（産科医等の紹介で妊産婦が小児科医と出会うことにより、育児のアドバイスを受ける）の利用を促進した。
 - 49 新型コロナウイルス感染症に不安を抱える分娩前の妊婦にPCR検査費用を助成した。
 - 50 妊娠期から子育て期の切れ目ない支援の一つとして、家族などから家事や育児の支援を受けられない子育て世帯を支援するため、産前産後子育て支援ヘルパー派遣事業を実施した。
 - 51 妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、経済的支援を一体とした「きたきゅうベビー応援事業（出産・子育て応援交付金事業）」を開始した。
 - 52 不登校の状態にある中学生が卒業後に孤立してしまうことがないように、定期的な家庭訪問を通じて、一人ひとりに寄り添った伴走型支援を行った。
 - 53 様々な悩みや課題を抱える子どもや若者を総合的にサポートする相談窓口として「子ども・若者応援センター『YELL（エール）』」の運営を行った。また、関係機関・団体等で構成されるネットワーク「北九州市子ども・若者支援地域協議会」との両輪で子ども・若者への支援を行った。
 - 54 結婚を希望する若い男女に、結婚基礎力（自己分析、他者理解、柔軟適応能力）を習得できる場を提供するため、セミナー等を実施した。
 - 55 青少年の非行防止や立ち直り支援に取り組む関係機関・団体で構成する「北九州市『青少年の非行を生まない地域づくり』推進本部」において、「非行防止」、「立ち直り支援」、「薬物乱用防止」を推進するとともに、協力雇用主の活動支援を行った。
 - 56 青少年の健全育成を図るため、青少年ボランティアステーションにおいて、青少年ボランティア体験活動の支援促進を行うとともに、「青少年体験活動等活性化事業」を実施した。
 - 57 「遊びの広場促進事業」等の実施により、地域での異年齢集団活動や社会体験活動を促進した。
 - 58 中・高校生をはじめとした若者が学習や体験、スポーツ・文化活動、仲間との交流等を通じて自己を発見し、社会性や自立性を身につける場として「ユースステーション」の運営を行った。
 - 59 外遊び環境の充実を図るため、NPO等との協働により、こどもたちが自分の責任で自由に遊ぶことのできる「プレーパーク」を青少年キャンプ場等で開催したほか、地域住民による公園でのプレーパーク開催支援を行った。
 - 60 科学館（スペースLABO）において、将来を担う技術系人材の育成や東田地区全体のにぎわいに寄与するため、常設展及びプラネタリウムの運営に加え、教育普及講座や特別企画展等を実施し、来館者は398,883人となった。

1 項	子ども家庭職員費	予算 現額	円 5,079,507,000	支出 済額	円 4,626,140,816	不用額	円 453,366,184
-----	----------	----------	--------------------	----------	--------------------	-----	------------------

2 項	子ども家庭費	予算 現額	円 71,427,404,000	支出 済額	円 67,376,943,560	不用額	円 3,604,796,440
-----	--------	----------	---------------------	----------	---------------------	-----	--------------------

児童福祉施設措置状況（令和6年3月1日現在）

区 分	市 立			私立・公立（国・県）		
	施設数	定 員	現 員	施設数	定 員	現 員
	か所	人	人	か所	人	人
児 童 養 護 施 設				9	357	314
児 童 自 立 支 援 施 設				3	4	4
児 童 心 理 治 療 施 設				2	7	7
自 立 援 助 ホ ー ム				8	28	19
里 親				42	117	66 ※
フ ァ ミ リ ー ホ ー ム				9	54	44
乳 児 院				2	34	28
助 産 施 設	1	2	0	2	5	0
保 育 所	19	1,865	1,635	147	14,408	13,935
母 子 生 活 支 援 施 設	2	38	24			※
計	22	1,905	1,659	224	15,014	14,417

※里親については、「施設数」は受託里親世帯数を、「定員」は登録里親世帯数を、「現員」は委託児童数を表す。
※母子生活支援施設については、「定員」「現員」は世帯数を表す。

1目 子ども家庭総務費	7,969,287,263 円
○ 保育所等給食食材価格高騰対応事業経費	193,371,667 円
○ 子ども・子育て支援制度認定給付等事業経費	8,339,141 円
○ 子育てのための施設等利用給付事業経費	1,779,113,300 円
○ 幼稚園等での預かり保育事業経費	180,727,571 円
○ 一時預かり事業経費	209,845,600 円
○ 認定こども園等運営補助経費	34,980,324 円
○ 保幼小連携推進事業経費	147,660 円
○ 私学振興経費	292,938,000 円
○ 幼稚園教諭就職時準備金給付事業経費	3,100,000 円
○ 次世代育成子育て支援事業経費	83,491,509 円
○ 子ども・子育て支援制度システム保守・改修経費	27,703,500 円
○ 子ども・子育て環境づくり推進事業経費	13,671,675 円
○ 子育てに関する情報提供の充実事業経費	7,484,565 円
○ 子どもの館・子育てふれあい交流プラザ運営等経費	437,224,380 円
○ 子ども・家庭相談コーナー運営事業経費	122,266,192 円
○ ほっと子育てふれあい事業経費	15,000,000 円

○ 児童養護施設等入所児童自立生活支援事業経費	13,384,959 円
○ 保育サービスコンシェルジュ事業経費	34,754,183 円
○ 子育て支援総合コーディネーター事業経費	14,267,752 円
○ 地域子育て支援センター事業経費	24,879,000 円
○ 病児保育事業経費	277,796,620 円
○ 特別保育事業補助経費	512,470,996 円
○ 認可外保育施設関連経費	87,216,838 円
○ 福祉サービスの第三者評価事業経費	1,688,376 円
○ 民間児童福祉施設等運営経費	617,792,201 円
○ 保育カウンセラー事業経費	3,531,247 円
○ 保育所園庭芝生化事業経費	100,000 円
○ 保育士就職支援事業経費	3,004,019 円
○ 地域型保育給付経費	2,309,906,200 円
○ 保育士・保育所支援センター事業経費	387,100 円
○ 予備保育士雇用費補助事業経費	74,958,250 円
○ 若年層保育士処遇改善事業経費	14,035,897 円
○ 社会的養護自立支援実態把握事業経費	2,500,000 円
○ 保育所等におけるICT化推進事業経費	3,760,000 円
○ 児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策事業経費	23,264,628 円
○ 新型コロナウイルス感染症対策に伴う保育体制強化事業経費	19,992,092 円
○ 第2子以降の保育料完全無償化経費	76,848,877 円
○ 保育所等への光熱費等支援事業経費	28,368,900 円
○ こどもの安心・安全対策支援事業経費	7,467,088 円
○ その他経費	407,506,956 円

2目 子ども家庭支援費 51,692,076,968 円

○ 施設型給付経費 24,144,508,397 円

区 分	施設数	金 額
		円
保 育 所	113 か所	12,888,931,420
幼稚園・認定こども園	97 か所	11,255,576,977
計	210 か所	24,144,508,397

○ 児童措置委託経費 3,031,659,788 円

区 分	施設数	年間措置人員	金 額
	か所		円
児童養護施設等	99	5,530 人	2,849,492,394
母子生活支援施設	6	317 世帯	165,692,989
助産施設	3	34 人	16,474,405
計	108		3,031,659,788

- 児童手当 13,245,553,833 円
- 支給延人員 1,198,819 人
- 児童扶養手当 4,589,592,510 円
- 支給延人員 105,939 人
- 親子ふれあいルーム運営事業経費 37,960,657 円
- 赤ちゃんの駅登録事業経費 1,083,500 円
- 民間DVシェルター活動支援経費 5,214,330 円
- 児童養護施設等処遇改善事業経費 10,651,874 円
- 社会的養護自立支援事業経費 23,636,279 円
- みんなの子育て・親育ち支援事業経費 5,765,351 円
- ひとり親家庭自立支援給付金事業経費 151,446,188 円
- 母子・父子福祉センター運営経費 40,878,040 円
- 養育費確保サポート事業経費 3,850,750 円
- 親子通園事業経費 1,051,666 円
- 保育士宿舍借り上げ支援事業経費 12,940,009 円
- ひとり親家庭の自立応援事業経費 11,210,000 円
- ひとり親家庭面会交流支援事業経費 671,880 円
- 子ども食堂開設支援事業経費 10,376,278 円
- 放課後児童クラブ利用者支援事業経費 22,574,667 円
- 児童福祉施設運営経費 3,170,348,773 円

区 分	施設数	左 の 内 訳		決 算 額
		市 営	委 託	
	か所	か所	か所	円
保 育 所	19	14	5	492,006,363
母 子 生 活 支 援 施 設	2		2	202,180
児 童 館	39		39	752,285,572
放課後児童クラブ(学童保育クラブ)	103		103	1,815,124,476
児 童 家 庭 支 援 セ ン タ ー	2		2	22,722,304
緑 地 保 育 セ ン タ ー	2		2	86,790,000
藍 島 へ き 地 保 育 所	1		1	1,217,878

- 非行少年の立ち直り支援と体制強化事業経費 573,070 円
- 家族のためのペアレントトレーニング事業経費 568,584 円
- 24時間子ども相談ホットライン事業経費 19,609,728 円
- 児童虐待防止啓発推進事業経費 2,468,813 円
- 児童虐待防止医療ネットワーク事業経費 5,250,580 円
- 児童虐待防止（子どもの人権擁護）推進事業等経費 44,603,753 円
- 里親促進事業経費 2,971,380 円

○ 子ども総合センター運営等経費 173,414,253 円

保護児童延保護日数 7,433 日

児童相談受付件数

区 分	件 数	区 分	件 数
	件		件
養 護 相 談	3,665	性 格 行 動 相 談	447
保 健 相 談	0	適 性 相 談	6
肢 体 不 自 由 相 談	16	し つ け 相 談	16
視 聴 覚 障 害 相 談	1	重 症 心 身 障 害 相 談	128
言 語 発 達 障 害 相 談	196	発 達 障 害 相 談	145
知 的 障 害 相 談	2,863	不 登 校 相 談	58
ぐ 犯 相 談	20	そ の 他 の 相 談	114
触 法 行 為 等 相 談	58	計	7,733

○ 児童福祉施設等整備経費 1,083,273,141 円

補助事業費 761,125,100 円

保育所整備推進事業 545,427,000 円

児童養護施設等整備事業 169,585,000 円

放課後児童クラブ整備事業 46,113,100 円

単独事業費 322,148,041 円

保育所整備推進事業 20,311,966 円

放課後児童クラブ改修事業 26,371,621 円

放課後児童クラブ整備事業 891,000 円

児童館改修事業 25,991,240 円

折尾保育所移転建替 163,836,385 円

母子生活支援施設老朽化対策 67,033,329 円

公立保育所等改良事業 17,712,500 円

○ ヤングケアラー相談支援事業経費 14,036,922 円

○ ひとり親コンシェルジュ推進事業経費 8,399,556 円

○ 放課後児童クラブ体制強化事業経費 9,103,864 円

○ 子育て世帯生活支援特別給付金支給事業経費 1,651,592,859 円

○ 公認会計士を活用した保育所の経営改善支援経費 240,000 円

○ 特定妊婦等支援体制整備事業経費 464,382 円

○ 第2子以降の保育料完全無償化経費 102,489,800 円

○ 児童養護施設等への光熱費等支援事業経費 22,286,250 円

○ その他経費 29,755,263 円

3目 母子保健医療費

6,446,672,388 円

○ 子ども医療費支給事業経費

3,687,132,511 円

対象者 [通院・入院] 高校3年生まで

自己負担 [通院] 3歳未満：無料

3歳以上就学前：600円／月（1医療機関あたり）

小学生：1,200円／月（1医療機関あたり）

中学生、高校生：1,600円／月（1医療機関あたり）

[入院] 無料

所得制限 無し

受給者数（年間平均） 123,552 人

子ども医療の状況

受給者数 (年間平均) A	受診件数 B	助成医療費 C	1人あたり 受診件数 B/A	1件あたり 助成医療費 C/B
人 123,552	件 968,921	円 3,579,574,403	件 7.84	円 3,694

※ 受診件数には調剤件数は含まれない。

○ ひとり親家庭等医療費支給事業経費

817,933,586 円

対象者 ひとり親及びひとり親家庭の児童

母子家庭の母と児童

父子家庭の父と児童

父母のない児童

※ 児童とは、小学生以上18歳に達する日以後の最初の3月31日までの者をいう。

所得制限 児童扶養手当受給の所得制限限度額未満

受給者数（年間平均） ひとり親 8,491 人 児童 11,188 人 計 19,679 人

ひとり親家庭等医療の状況

受給者数 (年間平均) A	受診件数 B	助成医療費 C	1人あたり 受診件数 B/A	1件あたり 助成医療費 C/B
人 19,679	件 164,697	円 797,435,976	件 8.37	円 4,842

※ 受診件数には調剤件数は含まれない。

○ 新生児聴覚検査事業経費

12,546,030 円

○ すくすく子育て支援事業経費

19,826,371 円

○ 思春期保健連絡会経費

2,704,266 円

○ 地域でつくる子育て応援事業経費

72,995 円

○ のびのび赤ちゃん訪問事業経費

47,045,264 円

○ 食育関係経費

1,191,446 円

○ 母子健康診査事業経費	724,440,273 円
○ 母子保健関係経費	305,101,580 円
○ 福祉医療等システム開発経費	70,707,645 円
○ 妊娠・出産・養育にかかる相談・支援事業経費	88,353,339 円
○ 妊産婦支援強化事業経費	11,319,980 円
○ 一般不妊治療費等助成事業経費	337,333 円
○ きたきゅうべー応援事業経費	657,959,769 円

健康診査及び保健指導業務の実施状況

事業名	件数	事業名	件数
妊婦健康診査	65,427件	先天性代謝異常等検査	20,512件
乳児健康診査 4か月児	5,492	B型肝炎母子感染防止事業	5,410
7か月児	5,716	母子保健指導	97,741
1歳6か月児健康診査	5,639	母子訪問指導	12,473
3歳児健康診査	6,194	新生児聴覚検査	4,517
3歳児視聴覚健康診査	6,096		
計			235,217

身体障害児育成医療給付状況

区分	人員
肢体不自由	5人
視覚障害	0
聴覚平衡機能障害	0
音声言語機能障害	26
心臓疾患	1
腎臓疾患	0
その他の内臓疾患	3
計	35

小児慢性特定疾患医療費給付状況

区分	人員	区分	人員
悪性新生物	111人	血友病等血液疾患	33人
慢性腎疾患	43	免疫疾患	6
慢性呼吸器疾患	17	神経・筋疾患	67
慢性心疾患	77	慢性消化器疾患	65
内分泌疾患	159	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	23
膠原病	34	皮膚疾患	6
糖尿病	47	骨系統疾患	14
先天性代謝疾患	14	脈管系疾患	4
計			720

4目 青少年費	1,268,906,941 円
○ 青少年体験活動等活性化事業経費	12,591,882 円
○ 子ども・若者応援センター「YELL」運営経費	23,500,000 円
○ 若者のための応援環境づくり推進事業経費	3,818,343 円
○ 「北九州市『青少年の非行を生まない地域づくり』推進本部」運営事業経費	20,349,250 円
○ 青少年ボランティアステーション推進事業経費	1,489,132 円
○ 二十歳の記念式典経費	16,220,951 円
○ 青少年施設管理運営経費	327,426,690 円
○ 青少年の家施設整備費	10,213,478 円
○ 児童文化施設管理運営経費	9,877,371 円
○ 不登校状態の子どもに寄り添った次への一歩応援事業経費	17,243,026 円
○ いじめ問題再調査事業経費	420,100 円
○ 北九州市科学館スペースLABO運営経費	472,888,901 円
○ 青少年施設老朽化対策事業経費	5,586,484 円
○ 青少年施設適正化事業経費	344,480,109 円
○ その他経費	2,801,224 円

事業の開催状況（青少年）

区 分	事 業 内 容	参加人員
青 少 年 対 策	青少年育成大会、青少年健全育成キャンペーン	723 人
青 少 年 体 験 活 動	青少年ボランティアステーション推進事業（ボランティア体験の活動者数）	3,983
二十歳の記念式典等行事	北九州市二十歳の記念式典	8,000

事業の開催状況（科学館）

区 分	事 業 内 容	参加人員
主 催 事 業 (科学館)	サイエンスショー、クラブ活動（科学・天文・発明）、科学教室、天文学習、わくわくサイエンスフェスタほか	63,702 人
施設の利用状況 科学館		398,883

事業の開催状況（児童文化施設）

区 分	事 業 内 容	参加人員
主 催 事 業 (こども文化会館)	ビデオるーむ、おはなしワールド、人形劇ほか	1,525 人
施設の利用状況 こども文化会館		12,633

事業の開催状況（青少年の家）

区 分	事 業 内 容	参加人員
主 催 事 業	自然に親しむ親子のつどい、玄海わんぱく自然塾ほか	6,636人
施設の利用状況 青少年の家	玄海青年の家、夜宮青少年センター、少年自然の家（もじ、かぐめよし）、足立青少年の家、畑キャンプセンター、ユースステーション	121,737
青少年キャンプ場	矢筈山、足立、堀越、しょうぶ谷、帆柱、金比羅	15,107

3 項 繰 出 金	予 算 現 額	円 11,727,000	支 出 済 額	円 11,727,000	不用額	円 0
-----------	------------	-----------------	------------	-----------------	-----	--------

○ 母子父子寡婦福祉資金特別会計繰出金

11,727,000 円

第5款 環 境 費

- 1 「北九州市環境基本計画（副題：環境首都・SDGs実現計画）」の4つの政策目標に基づき、市民、NPO、事業者とともに様々な環境施策を実施した。
- 2 「北九州市地球温暖化対策実行計画」及び「北九州市グリーン成長戦略」に基づき、「エネルギーの脱炭素化」と「イノベーションの推進」に戦略的に取り組み、脱炭素社会づくりを積極的に推進した。
- 3 本市を代表する環境イベントである「エコライフステージ2023」では、市民・NPO・企業等が環境活動やエコライフを発表・提案するブース出展やステージイベント、参加型イベントに加え、オンラインや会場外のイベントとも連携し、市民環境力の向上を推進した。
- 4 市民一人ひとりが環境との関わりについて理解し、具体的な行動に結びつけることができるよう、ESD（持続可能な開発のための教育）の推進をはじめ、環境学習拠点「環境ミュージアム」の運営、環境首都検定の実施、みどりのノートの配布、学習・活動の支援を行う環境学習サポーターの育成など、子どもから大人まであらゆる世代における環境教育・学習の取組を進めた。
- 5 洋上風力発電の発展を支える人材育成として、産学官が連携した人材育成連絡会議及び洋上風力キャンプを実施した。
- 6 「アジアカーボンニュートラルセンター」を中心に、アジア諸都市とのネットワークや環境省、JICA等の資金を活用しながら、市内企業の海外ビジネス展開支援を行い、令和5年度までに海外18ヶ国・地域、94都市で279件のプロジェクトを実施した。
- 7 姉妹都市のベトナム・ハイフォン市等都市間の連携に加え、本市の取組・市内企業の技術に関心を持ったインド企業と新たにネットワークを構築し、現地ニーズに応じた環境インフラの海外輸出を推進するため、現地での活動やオンライン協議等を通じて、市内企業が持つ技術の導入に向けた調査や実証支援等を行った。
- 8 環境姉妹都市であるフィリピン・ダバオ市において、フィリピン初の廃棄物発電施設導入の実現に向けて、令和4年4月よりJICA草の根事業「ダバオ市における一般廃棄物処理システム構築プロジェクト」を行い、ごみの収集運搬や資源化物回収の仕組みづくり、ごみ分別の住民啓発などの取組を進めた。
- 9 響灘ビオトープにおける生物多様性の保全に向けた取組が認められ、令和5年10月に国の「自然共生サイト」に県内で唯一認定された。
- 10 脱炭素で安定したエネルギー供給を実現するため、再生可能エネルギーの導入促進に取り組んだ。また、地域のエネルギーマネジメントの実現に向けて、(株)北九州パワーによる市有公共施設への電力供給を実施した。
- 11 脱炭素先行地域の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用して、「再エネ100%北九州モデル」を推進するため公共施設等に第三者所有方式で自家消費型太陽光発電設備や省エネ機器の設置を促進した。
- 12 北九州市響灘臨海部を中心とした水素等の大規模な供給・利活用拠点を形成するとともに、国際競争力のある水素等の商用サプライチェーンの構築を目指し、「福岡県水素拠点化推進協議会」を設立し、水素拠点形成に向けた調査・検討を行った。
- 13 電動車の普及を促進するため、これまで公用車に電動車90台（電気自動車80台・プラグインハイブリッド自動車6台・燃料電池自動車（FCV）4台）を導入している。さらに、本市の環境先進性を対外的にアピールするため、各種イベントでのFCV展示を行った。
- 14 先進的かつ実現性の高い環境技術の実証研究等に対して、環境未来技術開発助成により8件の支援を実施した。
- 15 環境経営や環境に配慮したモノづくりなど市内企業の環境への取組を支援するため、「北九州エコプレミアム産業創造事業」及び「エコアクション21認証・登録支援事業」を実施するとともに、環境関連企業のネットワーク「北九州市環境産業推進会議」を開催し、環境ビジネスに関する技術及び情報発信など積極的な活動を行った。また、地域産業界の環境意識の高揚と環境ビジネスの発展、技術交流を図るため「エコテクノ2023」を開催した。
- 16 脱炭素電力化に取り組み、かつ、自家消費型太陽光発電設備・蓄電池やトッランナー基準を達成した省エネ機器及び電動車と充放電器等を設置する市内の中小企業等に対して、経費の一部を補助する「中小企業の競争力を生み出す脱炭素化推進事業」を実施した。
- 17 エコタウンを中心に、車載用蓄電池の価値の最大化を図るためのリユース・リサイクルのシステム構築に向けた調査及び検討を行った。

- 18 不法投棄監視カメラによる監視や夜間・早朝パトロールを実施するとともに、不法投棄の多い地区の重点パトロールや早期撤去を通じ、不法投棄に係る指導・啓発の強化を図った。
- 19 高濃度PCB廃棄物処理が安全かつ適正に行われるよう監視会議の運営や環境モニタリング等を行うとともに、事業会社、国、本市が一体となりPCB処理の安全確保体制を維持継続し、安全操業のもと、処理事業が終了した。
- 20 環境測定機器を整備（更新等）し、一般大気環境、公共用水域及び騒音・振動の監視測定等を行うとともに、大気、水質、騒音、振動及び悪臭に係る工場等の立入検査を行った。
- 21 令和3年8月に策定した「第2期北九州市循環型社会形成推進基本計画」に基づき、廃棄物の減量・資源化に関する各種取組を実施した。
- 22 食品ロス削減のため、市内で開催されたフードドライブの後援や広報を行うとともに、外食時の食べきりや持ち帰りを促す目的で、飲食店への「食べきりBOX」の配布等を実施した。
- 23 一般廃棄物の減量・資源化を促進するため、古紙・古着回収を行う市民団体に対し、回収量に応じた奨励金を交付し、地域の集団資源回収活動を支援した。
- 24 プラスチックごみ対策として、プラスチック製容器包装の回収に加え、新たに令和5年10月より製品プラスチックの回収を開始し、併せて、処理施設等での発火対策として、令和5年7月より充電式電池の回収も開始した。
- 25 事業系ごみ対策を行うため、事業所への個別訪問によるごみの分別等についての啓発・指導や、焼却工場での搬入状況の確認強化を行った。
- 26 地域団体やボランティア団体、NPO等が行う環境美化に関する自主的な活動に対し、環境センターが積極的かつきめ細かに支援することで、活動の拡大を図り、団体と行政のパートナーシップを形成し、清潔で美しいまちづくりを推進した。
- 27 市民総ぐるみのまち美化運動を積極的に推進するため、市民・企業・行政が一体となって「“クリーン北九州”まち美化キャンペーン」、「市民いっせいまち美化の日」等の事業を実施した。
- 28 ごみステーションに家庭ごみを出すことが困難なひとり暮らしの高齢者等を対象に玄関先での収集を行う「ふれあい収集」を実施した。
- 29 地域住民の自主的なごみステーション管理を支援するため、防鳥ネットの無償貸与を実施した。
- 30 市民サービス向上のため、インターネットで粗大ごみの収集申し込みをした方を対象に、粗大ごみ処理手数料のキャッシュレス決済を実施した。
- 31 老朽化した日明地区の廃棄物処理施設の再整備として、新日明工場の建設を推進した。

1 項 環境職員費	予 算 現 額	円 3,219,362,000	支 出 済 額	円 3,087,479,457	不用額	円 131,882,543
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

2 項 環 境 費	予 算 現 額	円 22,366,852,000	支 出 済 額	円 19,937,738,000	不用額	円 2,018,743,000
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

1目 環境総務費

526,429,967 円

○ 一般管理費

258,153,961 円

○ まち美化推進啓発経費	4,118,133 円
○ 産業廃棄物処理推進経費	11,289,886 円
○ 北九州エコタウン事業経費	128,272,281 円
○ PCB適正処理推進経費	15,679,509 円
○ 環境施設整備費	11,881,870 円
○ 環境教育・学習支援経費	39,943,767 円
○ PCB廃棄物処理事業継続地域振興経費	57,090,560 円
2目 環境保全費	1,067,748,970 円
○ 大気汚染・水質汚濁・騒音振動防止対策経費	133,897,826 円
○ ダイオキシン類対策経費	5,577,000 円
○ 地球温暖化対策推進経費	92,903,970 円
○ ゼロカーボンシティ推進経費	712,655,981 円
○ 環境国際協力推進経費	95,775,175 円
○ 中小企業の省エネを促す緊急経済対策事業経費	23,793,400 円
○ その他経費	3,145,618 円
3目 ごみ処理費	4,053,302,588 円
○ 粗大ごみ収集経費	331,767,082 円
○ ごみ収集指定袋制実施等経費	480,534,702 円
○ ごみ処理委託経費	2,527,960,819 円
○ まち美化事業経費	159,759,419 円
○ 埋立地管理等委託経費	194,035,919 円
○ 3R・環境活動推進経費	304,725,981 円
○ その他経費	54,518,666 円
4目 し尿処理費	294,292,239 円
○ し尿処理関係業務委託経費	288,294,158 円
○ その他経費	5,998,081 円
5目 工場費	4,903,161,939 円
○ 工場管理運営費	3,897,747,617 円
○ 工場維持整備費	1,005,414,322 円
6目 環境施設建設費	9,092,802,297 円
○ 焼却工場施設整備経費	9,078,400,327 円
○ その他経費	14,401,970 円

第6款 労働費

- 1 早い段階からの職業観の醸成に向けて、地元企業の仕事内容や様々な職業を学ぶことができる「北九州ゆめみらいワーク」を開催した。
- 2 新卒者の就職支援として、市独自の就職情報サイトを活用した個別企業の新卒採用情報や市の就職イベント情報の発信のほか、就活前学生を対象としたインターンシップの実施、就活学生を対象とした合同会社説明会の開催により、地元企業とのマッチングの機会を創出した。また、市内だけでなく遠方の学生の参加促進を図るため、WEBを活用した合同会社説明会や各種セミナーを開催した。
- 3 若年者の就業意識の向上を図り、就職を促進するため、「若者ワークプラザ北九州」を拠点として、専門のカウンセラーによる相談、セミナーや合同会社説明会の開催、就職関連情報の提供、資格取得支援や職業紹介等を実施した。また、利用促進に向けたPR、市内企業の紹介などの地元就職促進に向けた取組を行った。
- 4 U・Iターン就職促進のため、市内と東京事務所の相談窓口において、U・Iターン就職希望者に市内企業の情報提供、民間事業者を活用した職業紹介等を行った。また、市外での民間転職フェアへの出展、帰省時期に合わせた特別相談会の開催、WEBを活用した人材採用支援を行った。
- 5 中高年齢者の豊かな経験や能力を活かせる環境を作るため「高年齢者就業支援センター」を拠点として就業相談やキャリアカウンセリング、能力開発講座等を実施した。また、「シニア・ハローワーク戸畑」やその他関係団体と連携し、中高年齢者の多様な就労ニーズに応えるために幅広い支援を行った。
- 6 「第12回技の達人」や、北九州マイスターによる北九州地域の工業高校生を対象とした実技講習「匠に学ぶ技能講習会」、企業の技能者を対象とした「北九州マイスター匠塾」などの技能伝承活動を進めた。
- 7 DX人材を育成するため、北九州市立大学と連携したITリカレント教育プログラム「everiGo」等を実施した。
- 8 働く意欲のあるシニア人材の就業促進と市内企業の人手不足の緩和を目的に、企業向けのシニア活用セミナーと仕事体験付き合同会社説明会を開催した。

1 項 労働諸費	予算 現 額	円 476,332,000	支出 済 額	円 449,542,800	不用額	円 26,789,200
----------	-----------	------------------	-----------	------------------	-----	-----------------

○ 北九州勤労青少年文化センター負担金	55,107,500 円
○ DX時代に対応した第二新卒等採用力強化事業経費	18,958,771 円
○ 人手不足企業への早期再就職・正規就職支援事業経費	35,415,600 円
○ 九州・山口一円の新卒者地元就職強化事業経費	11,390,150 円
○ インターンシップ等推進事業経費	12,555,190 円
○ 合同会社説明会等開催事業経費	18,192,879 円
○ 北九州ゆめみらいワーク事業経費	29,853,500 円
○ 若者ワークプラザ北九州運営事業経費	73,234,645 円
○ 若年者正規雇用促進事業経費	3,966,600 円
○ U・Iターン応援プロジェクト経費	22,730,048 円
○ セカンドキャリア支援プロジェクト経費	7,000,000 円
○ ITリカレント教育「everiGo」プロジェクト推進経費	17,000,000 円
○ 高年齢者就業支援センター運営業務等経費	79,117,993 円

○ 外国人材活用促進事業経費	6,000,000 円
○ 外国人材就業サポート事業経費	11,789,849 円
○ 安心して働ける労働環境づくり事業経費	10,461,016 円
○ 市内企業の魅力・情報発信！キタキュウ・コネクト事業経費	1,685,992 円
○ シニアと企業の出会いの場創出事業経費	6,387,590 円
○ その他経費	28,695,477 円

第7款 農林水産業費

- 1 野菜、花き、果樹の生産振興と農業経営の改善を図るため、生産流通施設の整備や担い手の育成などの各種農業振興補助事業やスマート農業による生産性向上に向けた取組を実施した。
- 2 多様な主体の活躍の場を広げる農福連携の推進のため、モデル事業や調査を実施した。
- 3 小倉牛の生産支援、畜産経営経費の融資、畜産公害防止のための機械導入や伝染病対策への補助等の畜産振興事業を実施した。
- 4 ため池を原因とする災害を防止するため、劣化状況評価などを実施するとともに、農業基盤の整備、拡充を図るため、農道、ため池、水路、堰の改修等を実施した。
- 5 荒廃森林の解消、市営林の保育に取り組むとともに、放置竹林対策として竹林の伐採や竹循環システムの支援を行った。また、合馬線開設等の林道整備を行った。
- 6 イノシシ・サルなどの野生鳥獣による生活環境や農作物の被害に対応するため、わなや銃による捕獲や追払いのほか、市民相談や現地対応、市民啓発等を実施した。
- 7 地産地消を推進するため、市内産農林水産物の消費宣伝や、学校給食への供給拡大に取り組んだ。
- 8 つくり育てる漁業を推進するため、藻場の造成や保全活動に対する支援を行うとともに、アワビやガザミ等の種苗放流等を実施した。
- 9 漁業振興のため、曾根ほか7漁港の道路、航路浚渫等の整備及び維持補修を行った。
- 10 価格高騰の影響を受ける農業・水産業者の経営安定化のため、出荷資材経費に係る補助金を支出した。
- 11 急激に高騰した輸入飼料に係る畜産業者の負担を軽減するため、飼料経費に係る補助金を支出した。

1 項	農林水産業 職員費	予算 現額	円 663,864,000	支出 済額	円 640,409,828	不用額	円 23,454,172
-----	--------------	----------	------------------	----------	------------------	-----	-----------------

2 項	農業費	予算 現額	円 959,885,000	支出 済額	円 718,057,081	不用額	円 241,827,919
-----	-----	----------	------------------	----------	------------------	-----	------------------

1目	農業委員会費	132,450,096 円
○	委員報酬 52人分	31,244,720 円
○	会計年度任用職員報酬 3人分	2,219,252 円
○	職員給与費 一般職12人分	94,309,021 円
○	会計年度任用職員通勤費	94,600 円
○	機構集積支援事業経費	898,800 円
○	その他経費	3,683,703 円
2目	農業総務費	6,751,508 円
○	農政一般経費	6,751,508 円
3目	農業振興費	220,711,364 円
○	スマート農業推進事業経費	33,821,230 円
○	人づくり担い手対策事業経費	17,359,483 円
○	地域おこし協力隊による農村発イノベーション推進事業経費	556,151 円
○	地元いちばん・地産地消推進経費	2,612,603 円

○ 中山間地域・生産環境保全支援事業経費	13,453,191 円
○ 農業振興各種対策経費	20,371,202 円
○ 農地中間管理事業経費	87,627 円
○ 農業振興地域整備計画策定事業経費	4,194,640 円
○ 農福連携推進事業経費	3,377,860 円
○ 有害鳥獣被害対策経費	21,999,773 円
○ 総合農事センター管理運営等経費	93,584,514 円
○ 物価高騰対策事業経費	9,038,990 円
○ その他経費	254,100 円

4目 畜産業費 19,101,073 円

○ 畜産経営融資関連経費	540,434 円
○ 畜産振興事業経費	13,275,948 円
○ 健康で元気な「卵・にわとり」づくり事業経費	870,261 円
○ 物価高騰対策事業経費	2,392,807 円
○ その他経費	2,021,623 円

5目 農地費 339,043,040 円

○ 土地改良施設維持管理適正化事業経費	19,374,080 円
○ ため池防災事業経費	97,110,383 円
○ 市有ため池緊急対策事業経費	2,000,000 円
○ 土地改良費 (単 独) 農道 4 か所、 ため池 5 か所、 水路 97 か所、 堰 33 か所	35,552,230 円
○ 農業用施設財産維持管理事業経費	127,088,165 円
○ その他経費	57,918,182 円

3 項 林 業 費	予 算 現 額	円 278,582,000	支 出 済 額	円 253,714,686	不用額	円 24,867,314
-----------	------------	------------------	------------	------------------	-----	-----------------

○ 放置竹林対策事業経費	37,673,648 円
○ 市営林費	2,730,300 円
○ 林道整備費 (補 助) 開 設 合馬線 延長 130m 改 築 辻三線 延長 100m (単 独) 補修等 既設線補修等	35,000,000 円 5,316,656 円
○ 地域林業振興事業経費	511,865 円

○ 特用林産振興事業費	1,234,500 円
○ 森林環境保全事業費	63,306,902 円
○ 荒廃森林整備事業費	87,938,609 円
○ その他経費	20,002,206 円

4 項 水産業費	予 算 現 額	円 512,813,000	支 出 済 額	円 392,716,456	不用額	円 67,096,544
----------	------------	------------------	------------	------------------	-----	-----------------

1目 水産業振興費 63,485,236 円

○ 水産環境整備事業経費	16,731,262 円
(補 助) 増殖場	9,505,497 円
(単 独) 藻場、干潟保全等	7,225,765 円
○ つくり育てる漁業推進費	35,316,207 円
(単 独) 種苗放流等	
○ 水産業成長戦略推進事業経費	5,748,848 円
○ スマート水産業推進事業経費	5,000,000 円
○ 筑前海区漁業振興基金積立事業経費	3,663 円
○ 物価高騰対策事業経費	649,256 円
○ その他経費	36,000 円

2目 漁港管理費 109,870,829 円

○ 漁港維持管理経費	42,184,269 円
(単 独) 8漁港、施設補修等	
○ 釣り桟橋維持管理経費	24,905,491 円
(単 独) 釣り桟橋	
○ フィッシャリーナ維持管理経費	19,348,488 円
(単 独) フィッシャリーナ	
○ 海岸漂着物処理推進事業経費	3,382,700 円
○ 漁港照明灯LED化事業経費	2,500,000 円
○ その他経費	17,549,881 円

3目 漁港建設費 219,360,391 円

○ 漁港整備費	219,360,391 円
(補 助)	212,491,311 円
道路整備	曾根漁港
航路浚渫	柄杓田漁港
(単 独)	6,869,080 円
道路、浚渫他	曾根漁港 ほか3漁港

5 項 繰 出 金	予 算 現 額	円 28,385,000	支 出 済 額	円 28,385,000	不用額	円 0
-----------	------------	-----------------	------------	-----------------	-----	--------

○ 漁業集落排水特別会計繰出金	28,385,000 円
-----------------	--------------

第8款 産業経済費

- 1 北九州市が目指す姿やその実現に向けた方向性を明確にし、民間と行政がベクトルを合わせて一体となって、「稼げるまち」の実現を目指すためのプロジェクトを迅速かつ的確に実行していくために、「北九州市産業振興未来戦略」を策定した。
- 2 物価高騰の影響により、厳しい経営環境が続く中、次なる成長に向け、企業変革の一步を踏み出す中小企業等を応援するため、経営課題に対してフレキシブルに対応できる「北九州市企業変革チャレンジ補助金」を創設した。
- 3 コロナ禍や原油高・資材高等に直面している市内事業者をきめ細かにフォローするため、チラシやWEB広告等様々な媒体を活用して、タイムリーかつ迅速に経済支援策を周知した。
- 4 内閣府から選定された「スタートアップエコシステム推進拠点都市」として、有望なスタートアップに対する成長フェーズに即した事業拡大・実証支援、新たなスタートアップ創出に向けた起業家教育等を行った。また、創業支援やスタートアップ支援の拠点として北九州テレワークセンター（愛称：COMPASS小倉）を運営した。
- 5 地域企業の国際競争力の向上を図るため、「北九州貿易・投資ワンストップサービスセンター」（北九州市、日本貿易振興機構（ジェトロ）及び北九州貿易協会で構成）が主体となって、海外ビジネス関連情報の提供、海外販路開拓のための海外ミッション派遣や商談マッチング等を行った。また海外企業の本市進出を促進するため、オンラインイベントを開催した。
- 6 「北九州市中小企業振興条例」に掲げる理念に基づき、地域経済の要である中小・小規模事業者の経営課題や支援ニーズを把握するため、中小企業団体等との意見交換会や相談員による訪問相談を実施した。また、令和4年度の中小企業の振興に関する施策の実施状況について、議会報告を行った。
- 7 原油高・資材高や新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急企業支援として、「事業者向け資金繰り相談窓口」・「原油高・資材高等に対する特別相談窓口」を開設し、市内事業者の支援を行った。
- 8 原油高・資材高や新型コロナウイルス感染症の影響により資金繰りに支障が生じている企業を支援するため、本市制度融資「景気対応資金」の一般枠及びセーフティネット保証4・5号の認定を受けた方の保証料を全額補填し、事業者の負担軽減を行った。
- 9 中小企業の新技術・新製品開発に対する助成を行い、中小企業の成長を支援した。また、独創的な製品や技術、サービスを提供する優れた中小企業を「北九州オンリーワン企業」として、令和5年度に3社を認定した。
- 10 中小企業団体が取り組む人材確保のための事業への助成や、中小製造業者・建設業者が人材確保や定着を目的として行う女性専用設備の設置、暑さ対策設備の設置・機器の購入等職場環境改善への助成を行った。
- 11 中小企業の独創性豊かな新商品や新サービスについて販路開拓を支援した。
- 12 中小企業の円滑な事業承継を促進するため、啓発セミナーの開催、専門家の派遣、窓口相談の設置、事業承継に要する経費の一部助成などを行ったほか、全国で初めてサーチファンドと連携協定を締結し、新たな事業承継支援に取り組んだ。
- 13 物価高騰の影響を受けている地域の消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、福岡県と共同して商店街等が発行するプレミアム付商品券のプレミアム分20%を補助し、発行を支援した。
- 14 東田地区の集客を周辺エリアのにぎわい創出につなげるため、市内商店街の紹介や見どころエリアの情報発信、街なかのにぎわいイベント等を実施した。
- 15 小倉地区で秋に開催されるイベントと連携しながら、小倉のまちを光で彩るとともに、紫川周辺でナイトタイムエコノミーを創出するイベントを実施した。
- 16 旦過地区や魚町地区等の商店街における火災の被災事業者を支援するため、事業再開に必要な店舗移転経費や賃借料の補助を行った。
- 17 黒崎地区において、官民連携による空き店舗マップの作製や、ARアート等のイベントを実施し、にぎわいの創出を図った。
- 18 地域商店街や市場の振興を図るため、活性化に向けたにぎわいづくり、商店街空き店舗活用事業等を行った。
- 19 サービス産業の支援については、生産性向上の取組として、キャッシュレス決済の導入支援や売上アップを目指したセミナー等を開催した。
- 20 企業立地を促進するため、「企業立地促進補助金」等を活用して、素材・部材、研究開発、自動車、情報通信、

物流関連企業を中心に誘致活動を実施した。

- 21 首都圏での本市企業誘致に関するプロモーションを強化し、半導体・電気自動車等の未来産業やIT企業の誘致を加速させるために、東京で企業誘致フォーラムを開催した。
- 22 進出企業に対してビジネスマッチングや人材確保の支援を強化し、首都圏を中心とするIT企業の誘致を加速させるため、産学官が連携したネットワーク「IT Scrum KitaQ」を発足させた。
- 23 (公財)北九州産業学術推進機構が行う北九州学術研究都市の一体的な運営管理や、産学連携、中小企業支援などに関する取り組みを支援した。また、アジアの学術研究拠点の形成を目指し、留学生への支援や海外との交流促進などを行う事業を支援した。
- 24 半導体、ロボット、自動車、宇宙等の未来産業の創出・育成を図るため、産学の出会いの場の創出や、産学官が連携した研究開発に対する助成、人材育成事業などの取組を推進した。
- 25 ロボット導入やDXを進めたい市内企業を支援する「北九州市ロボット・DX推進センター」を運営し、専門家による無料相談・現場派遣から人材育成、ロボット導入・DX推進補助金に至るまで、市内企業への切れ目のない支援を実施した。
- 26 2050年カーボンニュートラルを成長の機会と捉え、産学官金オール北九州による、「北九州GX推進コンソーシアム」を設立し、専門家による無料相談・現場派遣やビジネススクール実施による人材育成など、市内企業のGX推進に向けた取組を実施した。
- 27 公立大学法人北九州市立大学へ運営費交付金を交付し、自立性の高い機動的な法人運営の確保や、グローバル人材の育成、地域共生教育センター及び環境技術研究所の運営等、教育研究の高度化や大学の個性化、地域への貢献等を支援した。
- 28 九州エリアの物流集約拠点の形成に向けた取組として、本市に集約された農産物を対象にフェリー輸送に係る経費の一部を支援した。
- 29 本市における半導体物流ハブの形成を目指すため、九州の半導体関連投資の増加に伴う半導体物流の実態を把握し、半導体市場の動向と九州における半導体サプライチェーンの現状について調査を行った。
- 30 経済波及効果の高い宿泊客等の誘客につなげるため、国内の旅行エージェントに対し、旅行商品造成の働きかけや修学旅行誘致を中心としたセールス活動を行った。また、本市での宿泊や市内観光施設の利用を促す助成を実施した。
- 31 外国人観光客の本格的な回復に向けて、周辺自治体等と連携した各種プロモーションや広報物の多言語化、団体向け宿泊助成等を実施した。また、福岡空港等から入国したインバウンド需要を取り込み、市内での消費拡大を図るため、市内周遊クーポンの配布や宿泊付き商品の販売等、外国人観光客を誘客する「ウェルカム北九州！キャンペーン」を実施した。
- 32 下関市や観光事業者等と連携した国内・国外セールスを実施し、関門エリア（門司港レトロ地区）への誘客・受入態勢の充実を図った。
- 33 関門地域の連携による地域資源のブランド化を通じた誘客促進を図るため、下関市及び西日本高速道路株式会社と協働して関門トンネル人道を活用した糸電話の日本記録挑戦イベントを開催した。
- 34 観光庁から選定された「グローバルMICE都市」として、地元関係者と連携を図りながら、MICE開催助成金の効果的な活用をはじめとした総合的な取組により、国際会議等のMICE開催の誘致・支援に取り組んだ。
- 35 「TGC北九州2023」、「北九州ポップカルチャーフェスティバル2023」を開催し、都市イメージの向上や都市部における賑わいの創出、交流人口の増加に向けた取組を行った。
- 36 本市のにぎわいづくりを推進するため、北九州市にぎわいづくり懇話会が行う「にぎわいづくり認定事業」や情報誌「雲のうえ」の発行等を支援した。
- 37 コロナ後の旅行需要の拡大、インバウンドの復活を見据え、北九州市の宿泊施設等によるDXの加速に向けた助成を実施した。
- 38 来訪者に、もう一か所、もう一泊楽しんでいただく「プラスワン観光」を促進するため、宿泊者向けに市内路線バスの1日フリー乗車券を発行するとともに、お勧めモデルコースを紹介するQRコードを市内宿泊施設の各客室等に設置した。

1 項	産業経済 職員費	予算 現額	円 1,584,070,000	支出 済額	円 1,537,369,483	不用額	円 46,700,517
-----	-------------	----------	--------------------	----------	--------------------	-----	-----------------

2 項	産業学術費	予算 現額	円 61,332,689,000	支出 済額	円 44,574,730,108	不用額	円 16,638,704,892
-----	-------	----------	---------------------	----------	---------------------	-----	---------------------

1目 商工業振興費 39,911,516,583 円

- ～北九州市の産業の未来をデザイン～産業振興未来戦略策定事業経費 15,978,110 円
- 中小企業等の次なる成長に向けた企業変革チャレンジ応援事業 642,522,754 円
- 生産性向上・賃金引上げ応援事業経費 7,809,000 円
- 地域経済再生に向けた機動的な情報発信経費 1,191,300 円
- 原油高・資材高・コロナ禍等に関する事業者総合相談窓口運営経費 33,738,464 円
- 雇用を守る事業承継・引継ぎ支援経費 4,784,816 円
- 経営力強化サポート事業経費 1,227,000 円
- スタートアップSDGsイノベーショントライアル事業経費 87,226,375 円
- スタートアップエコシステム強化事業経費 7,481,500 円
- スタートアップエコシステム推進事業経費 3,000,000 円
- 創業機運醸成事業経費 8,709,098 円
- スタートアップ採用支援事業経費 3,483,700 円
- 未来のスタートアップ育成経費 1,697,884 円
- 商店街魅力発信にぎわい創出事業経費 13,000,070 円
- 商店街活性化等支援経費 51,981,568 円
- 美食街道week推進事業経費 7,451,584 円
- 商店街リノベーションまちづくり推進事業経費 1,000,000 円
- 商店街プレミアム付商品券発行支援事業経費 1,176,854,628 円
- 小倉にぎわいプロジェクト経費 65,955,824 円
- TGC北九州2023開催事業経費 35,000,000 円
- COOL KITAKYUSHU推進事業経費 24,214,330 円
- ものづくり中小企業職場環境改善支援事業経費 6,351,000 円
- 中小企業人材確保支援助成金経費 741,000 円
- 中小企業振興資金融資貸付金等 35,593,465,749 円
- 中小企業融資貸付金 35,000,000,000 円

中小企業融資状況

区 分	預 託 金	貸 出 実 績
	円	円
小規模企業者支援資金	2,452,200,000	3,372,600,000
一般事業資金（小口）	2,053,900,000	2,035,555,000
一般事業資金（長期）	3,091,900,000	1,710,186,000
一般事業資金（短期）	189,100,000	1,059,700,000
災害復旧資金	5,200,000	0
連鎖倒産防止資金	0	0
景気対応資金	25,341,700,000	7,663,582,000
新事業開拓支援資金	4,100,000	0
高度化・準高度化資金	0	0
経営力強化サポート資金	2,700,000	244,220,000
事業承継資金	58,000,000	75,000,000
成長加速化協調資金	0	49,000,000
開業支援資金	1,785,500,000	1,372,283,000
まち・ひと・しごと創生総合戦略資金	15,700,000	1,000,000
計	35,000,000,000	17,583,126,000

中小企業融資損失補償金 589,460,215 円

その他経費 4,005,534 円

- 中小企業振興経費 34,063,664 円
- 中小企業の研究開発支援経費 17,312,660 円
- 未来を拓く次世代産業推進事業経費 75,435,580 円
- 生産性向上・産業振興に向けたロボット・DX推進事業経費 299,220,163 円
- 企業のグリーン成長支援事業経費 21,327,490 円
- 新産業育成経費 96,213,894 円
- ロボット・DX推進事業経費 25,651,550 円
- 次世代自動車産業推進事業経費 8,463,592 円
- おためしサテライトオフィス推進事業経費 20,128,120 円
- 企業立地促進経費 833,336,059 円
- 企業立地促進補助金 651,611,000 円
- その他経費 181,725,059 円
- オフィスリノベーション補助金経費 6,860,000 円
- 自動車産業振興事業経費 2,538,365 円
- 商工貿易会館運営等経費 76,862,000 円
- 北九州国際展示場管理運営等経費 323,843,726 円
- 産業見本市開催事業経費 640,000 円
- 進出IT関連企業への人材採用支援事業経費 5,340,297 円
- ITリカレント教育「everiGo」プロジェクト推進経費 10,922,147 円
- インベスト北九州推進事業経費 10,819,950 円
- IT Scrum KitaQ事業経費 1,823,792 円

○ 物流活性化推進事業経費	11,736,200 円
○ 九州発貨物の集約拠点化支援事業経費	8,173,988 円
○ 次世代産業誘致推進事業経費	53,642,262 円
○ その他経費	172,295,330 円

2目 貿易振興費 70,328,531 円

○ 海外スタートアップ誘致プロモーション事業経費	1,773,380 円
○ 北九州市中小企業海外展開支援助成金	1,435,000 円
○ 国際ビジネス拠点運営事業経費	59,420,188 円
○ 国際競争力強化支援事業経費	7,528,363 円
○ その他経費	171,600 円

3目 学術振興費 4,592,884,994 円

○ 学術研究都市「大学・関連施設地区」拠点化事業経費	414,955,860 円
○ 高等教育研究機能充実事業経費	10,265,713 円
○ 公立大学法人北九州市立大学運営事業経費	2,943,855,730 円
○ 学術研究拠点推進事業経費	294,958,157 円
○ 学術研究都市留学生宿舍管理運営事業経費	102,660,770 円
○ 学術研究都市管理運営事業経費	826,188,764 円
○ その他経費	0 円

3 項 観光振興費	予 算 現 額	円 2,212,978,000	支 出 済 額	円 1,960,813,063	不用額	円 198,093,937
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

○ 門司港レトロリニューアル事業経費	23,400,701 円
○ 門司港レトロ地区回遊性向上事業経費	11,318,522 円
○ 和布刈地区観光拠点化推進事業経費	18,041,100 円
○ 和布刈リブランディング事業経費	9,591,706 円
○ 門司港レトロ観光推進経費	33,201,990 円
○ 門司港レトロ・和布刈地区にぎわい創出事業経費	8,436,580 円
○ 観光振興推進事業経費	91,119,032 円
○ 観光施設等整備経費	105,855,426 円
○ 皿倉山頂施設運営及び賑わいづくり事業経費	42,507,172 円
○ 小倉城等管理運営経費	64,000,000 円
○ 門司港レトロ観光列車推進事業経費	25,409,793 円
○ 門司港レトロ施設指定管理者制度導入経費	373,289,000 円
○ ホテル誘致及び若松北海岸観光地化調査事業経費	6,510,650 円

○ ウェルカム北九州！キャンペーン事業	476,316,861 円
○ キャッシュレス周遊普及促進事業	36,501,461 円
○ 夜型観光促進事業経費	9,271,592 円
○ 夜景観光スポット創出整備事業経費	21,121,430 円
○ もう一か所もう一泊を楽しむ「プラスワン観光」促進事業経費	2,641,140 円
○ 市内宿泊施設・観光施設のDX促進事業経費	5,682,760 円
○ グリーン成長を見据えたEVバス等活用事業経費	2,340,470 円
○ 安全・安心の旅応援事業経費	9,660,000 円
○ 観光客誘致及び宣伝経費	58,178,070 円
○ わっしょい百万夏まつり経費	46,700,000 円
○ 伝統的なまつり行事の振興経費	14,980,000 円
○ 国際観光振興経費	55,773,052 円
○ 北九州国際会議場管理運営等経費	198,172,100 円
○ 平尾台自然観察センター管理運営経費	13,500,000 円
○ にぎわい推進経費	13,798,655 円
○ MICE誘致推進強化事業経費	71,809,704 円
○ その他経費	111,684,096 円

4 項	繰 出 金	予 算 現 額	円 364,420,000	支 出 済 額	円 364,419,217	不用額	円 783
-----	-------	------------	------------------	------------	------------------	-----	----------

○ 卸売市場特別会計繰出金	111,585,000 円
○ 渡船特別会計繰出金	252,519,000 円
○ 土地取得特別会計繰出金	315,217 円

第9款 土 木 費

1 道路の整備

- (1) 道路維持事業として、橋梁・トンネル・モノレールの長寿命化修繕計画に基づく補修や耐震補強、幹線道路をはじめとする舗装補修などを行うとともに、市民の安全に配慮した身近な生活道路の維持修繕を行った。
また、道路サポーター制度によりボランティア団体を支援し、道路の清掃・美化活動を推進した。
- (2) 道路新設改良事業として、周防灘沿岸部の物流機能強化や北九州空港へのアクセス向上を図る恒見朽網線、広域物流ネットワークの形成を図る国道211号や楠橋楠北1号線などの用地取得及び整備を行った。
- (3) 交通安全施設等整備事業として、児童・生徒の安全確保を図るため、「北九州市通学路交通安全プログラム」に基づく、警察、学校関係者などと連携した通学路の安全点検を行うとともに、令和3年度に実施した千葉県八街市の通学児童死傷事故を受けた緊急合同点検の結果を基に、必要な対策を実施した。さらに、徳力葛原線（企救丘）等の交差点改良を推進するとともに、国道322号（守恒一丁目）等において歩道の整備やバリアフリー化、自転車通行空間の整備等を行った。
- (4) 道路景観整備事業として、小倉都心部の賑わいづくりを推進するため、小倉駅南北公共連絡通路の改修やあさの汐風公園の噴水改修等を行った。
- (5) 街路事業として、環状放射型自動車専用道路ネットワークを形成する戸畑枝光線、市街地における交通の円滑化を図る砂津長浜線や下曾根駅前線などの用地取得及び整備を推進し、令和5年4月には、中央町穴生線の4車線化や交通結節機能を強化する折尾駅北口駅前広場（日吉台光明線）の供用を開始した。

2 河川の整備

- (1) 重点河川（小倉都心部）整備事業として、近年の豪雨による浸水被害を踏まえ、神嶽川の改修に向けて、恵比須橋の架け替え工事等を行った。
- (2) 社会資本整備総合交付金事業として、治水安全度の向上及び河川環境の改善を図るため、金山川の調節池整備を行うとともに、江川ほか7河川について整備を推進した。また、小倉都心部の賑わい創出や魅力向上のため、紫川親水広場（人工の滝）等を活用した集客イベントの企画・支援を行った。
- (3) 豪雨災害から市民を守る緊急対策事業として、平成30年7月豪雨の浸水被害箇所を中心に、河川の改修や河川情報システムの強化等を行うとともに、河川の美化やしゅんせつ、維持補修による環境整備を行った。
- (4) 河川愛護団体への助成や河川環境の啓発等に取り組み、河川愛護の推進に努めた。

3 公園の整備と花と緑のまちづくりの推進

- (1) 都市公園整備事業として、響灘緑地の遊具整備や香月中央公園のグラウンド改修など、市民の憩いの場やレクリエーション施設づくりを推進した。また、地域住民の意見を反映した「地域に役立つ公園づくり事業」を促進した。
- (2) 桃園公園等施設再配置推進事業として、桃園公園の駐車場ゲート及び武道場整備を行った。また、皿倉山リニューアル事業として、展望休憩所等の整備を行った。
- (3) 曾根干潟の生物多様性の確保に資する緑地とグラウンドなどスポーツ施設の整備のため、曾根臨海公園の整備を推進した。
- (4) 大里公園の駐車場整備に着手し、公共施設マネジメントの「モデルプロジェクト再配置計画（大里地域）」を推進した。
- (5) 市民や企業と協働で「うえるっちや！花壇」や「スポンサー花壇」といった花と緑のまちづくりをJR小倉駅・黒崎駅前ペDESTリアンデッキや勝山公園などで進めるとともに、第34回全国「みどりの愛護」のつどいを開催した。
- (6) 市が維持・管理する公園において、「公園愛護会」制度により、地域の方々の公園清掃・美化などのボランティア活動を支援した。
- (7) ソラランド平尾台（平尾台自然の郷）の開園20周年及び到津の森公園の入園者数800万人達成を祝う記念式典を開催した。

4 快適な市民の暮らしを支える「都市」づくり

- (1) 過度のマイカー利用から、地球環境にやさしいバス・鉄道などの公共交通や自転車への転換を目指す「環境

首都総合交通戦略」に基づき、おでかけ交通の運行支援、モビリティマネジメントやイベントによる公共交通の利用促進等を実施した。

- (2) コロナ禍や物価高騰の影響により外出を控えるようになった市民への支援や、環境にやさしい公共交通の利用促進のため、公共交通市内一日無料デーなどを実施した。
- (3) 燃料価格高騰の影響により厳しい経営環境にある公共交通事業者に対して、事業継続支援のため、運行経費の一部を補助した。
- (4) 小倉の中心部、門司港などにおける景観バスツアー、まちあるき、景観マップ作成など、地域の良好な景観資源の発掘とともに広く市民への情報発信に取り組んだ。また、関門景観の魅力向上のため、NEXCO西日本、下関市と共同で関門橋のライトアップのリニューアル工事を実施した。
- (5) 小倉・黒崎地区では、民間開発を後押しする規制緩和の一つとして、指定容積率の緩和を行った。
また、小倉地区の紫川周辺では、官民連携によるまちなか再生の取り組みを行うための「エリアプラットフォーム」を構築するとともに、「未来ビジョンの策定」に向け、関係者で勉強会を実施し、現状把握、課題の整理・分析を行った。黒崎地区では、低利用不動産の実態調査を実施し、活用に向けた課題の整理を行った。
- (6) 東田地区で、東田大通り公園周辺において、官民連携による実証実験を行い、公共空間の多様な活用に向けた検証を行った。
- (7) 小倉の中心部に位置する旧小倉合同庁舎等跡地において、賑わいを創出するためのイベント広場や、市民が憩い交流するスペースの整備にあたり、旧小倉合同庁舎の解体工事の設計等を実施した。
- (8) 小倉駅周辺等の民間開発の誘導と企業誘致の促進を重点的に図る「リビテーション」のリーディングプロジェクトとして、魚町三丁目5番地区で次世代仕様のオフィスビル（BIZIA小倉）の建設を行う施行者に対して整備費の一部を補助した。
- (9) 門司港地域に点在している老朽化した公共施設を門司港駅に隣接した交通利便性の高い場所に集約・複合化し、市民サービスの向上や効率化、地域の活性化を図るため、門司港地域複合公共施設整備に係る実施設計等を行った。
- (10) 小倉東ICに近接している長野津田地区において、土地区画整理による物流拠点用地の開発を推進するため、北九州市長野津田土地区画整理組合に対して事業費の一部を補助した。

1 項	土木職員費	予算額	円 4,481,479,000	支出額	円 4,331,544,707	不用額	円 149,934,293
-----	-------	-----	--------------------	-----	--------------------	-----	------------------

2 項	土木管理費	予算額	円 798,623,000	支出額	円 729,322,936	不用額	円 69,300,064
-----	-------	-----	------------------	-----	------------------	-----	-----------------

1目	土木総務費	704,295,090 円
○	台帳整備費	159,967,300 円
○	道路管理事務費	16,241,465 円
○	道路管理システム事務費	61,996,247 円
○	屋外広告物規制事務費	30,660,506 円
○	地籍調査費	84,543,522 円
○	放置自転車対策事業費	289,348,703 円
○	東九州自動車道等整備促進事業費	2,760,510 円
○	しごと改革推進事業費	2,306,894 円

- DX推進事業費 31,067,200 円
- その他経費 25,402,743 円
- 2目 宅地造成対策費 25,027,846 円
 - 宅地防災工事等資金融資預託金 805,000 円
 - 開発審査会経費 560,000 円
 - 宅地開発指導事務費 2,888,228 円
 - 盛土規制法に基づく区域指定業務経費 20,774,618 円

3 項	道 路 橋 り ょ う 費	予 算 現 額	円 18,266,072,000	支 出 済 額	円 14,761,576,380	不用額	円 10,767,620
-----	------------------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	-----------------

- 1目 道路維持費 8,074,486,693 円
 - 道路補修事業費 2,261,077,021 円
 - (1) 社会資本整備総合交付金等 632,037,195 円
 - 一般国道 国道322号ほか3路線 226,911,100 円
 - 主要地方道 新門司港大里線ほか1路線 34,488,000 円
 - 一般県道 三萩野魚町線 189,000,000 円
 - 市 道 西本町枝光1号線ほか12路線 169,248,900 円
 - 事 務 費 12,389,195 円
 - (2) 単 独 1,194,068,326 円
 - 一般国道 国道199号ほか5路線 33,111,660 円
 - 主要地方道 小倉中間線ほか8路線 118,929,200 円
 - 一般県道 呼野道原徳吉線ほか3路線 62,308,300 円
 - 市 道 高津尾母原1号線ほか79路線 963,723,533 円
 - 事 務 費 15,995,633 円
 - (3) 公共施設等適正管理推進事業 434,971,500 円
 - 一般国道 国道199号ほか4路線 152,953,400 円
 - 主要地方道 新門司港大里線ほか1路線 31,831,800 円
 - 一般県道 水巻芦屋線 1,000,000 円
 - 市 道 楠橋31号線ほか17路線 249,186,300 円
 - 維持修繕事業費 3,212,929,283 円
 - 舗装道補修 面積 452 m² 7,695,869 円
 - 側溝整備 624,764,162 円
 - 修 繕 延長 16,273 m 254,148,222 円
 - しゅんせつ 体積 16,180 m³ 370,615,940 円

路側整備	705,322,642 円
修繕延長 3,845 m	177,801,689 円
除草面積 2,031,040 m ²	527,520,953 円
交通安全施設修繕	21,946,420 円
道路照明維持	95,646,572 円
原材料費等	3,870,658 円
市民による地域のまちづくり整備事業	842,403,984 円
道路管理施設維持等	911,278,976 円

○ 橋梁・トンネル等の長寿命化事業費 2,126,634,189 円

(1) 社会資本整備総合交付金等 1,937,720,000 円

一般国道	国道322号ほか2路線	570,837,800 円
主要地方道	徳力葛原線ほか2路線	740,535,100 円
一般県道	大積清見線	3,960,000 円
市道	弁天町東篠崎1号線ほか9路線	622,387,100 円

(2) 単 独 188,914,189 円

一般国道	国道322号ほか2路線	110,837,059 円
主要地方道	北九州芦屋線ほか2路線	22,033,219 円
一般県道	三萩野魚町線ほか2路線	1,230,900 円
市道	鷹見台38号線ほか15路線	54,813,011 円

○ 若戸大橋・若戸トンネル長寿命化事業費 373,846,200 円

○ 若戸大橋・若戸トンネル維持管理事業費 100,000,000 円

2目 道路新設改良費 4,604,758,886 円

○ 道路新設改良事業費 3,432,538,886 円

(1) 社会資本整備総合交付金 1,555,646,084 円

一般国道	国道211号	180,582,000 円
市道	楠橋楠北1号線ほか3路線	1,360,600,000 円
事務費		14,464,084 円

(2) 国直轄事業負担金 1,337,497,692 円

事業種別	基本負担金	市負担額
	円	円
交通円滑化改築事業	1,945,000,000	648,333,333
交通安全一種事業	15,000,000	5,000,000
交通安全二種事業	74,000,000	37,000,000
交通事故一種事業	224,000,000	74,666,666
交通事故二種事業	34,000,000	17,000,000
無電柱化推進事業	783,000,000	391,500,000
沿道環境改善事業	492,000,000	164,000,000
R4年度精算額		-2,307
合 計		1,337,497,692

(3) 単 独 539,395,110 円

一 般 国 道 国道211号ほか1路線 25,067,477 円

主要地方道 恒見朽網線 261,799,716 円

市 道 楠橋楠北1号線ほか15路線 247,426,140 円

事 務 費 5,101,777 円

○ 恒見朽網線関連事業費 1,172,220,000 円

社会資本整備総合交付金 1,172,220,000 円

主要地方道 恒見朽網線 1,172,220,000 円

3目 交通安全施設等整備費 1,831,916,329 円

○ 交通安全施設等整備事業費 1,831,916,329 円

(1) 社会資本整備総合交付金 892,422,999 円

防災・安全交付金 892,422,999 円

一 般 国 道 国道322号ほか2路線 20,584,000 円

主要地方道 徳力葛原線ほか6路線 155,971,400 円

一 般 県 道 井手浦徳力線ほか6路線 177,582,100 円

市 道 二島赤岩町1号線ほか25路線 531,024,500 円

事 務 費 7,260,999 円

(2) 単 独 939,493,330 円

一 種 261,788,776 円

道路種別	歩 道	イメージ 歩道等	歩 道 バリアフリー	横 断 歩道橋	自転車 通行空間	中央帯	交差点改良 視距の改良	車 両 停車帯	支出金額
	m	m	m	か所	m	m	か所	か所	円
一 般 国 道	0	83	0	0	0	0	0	0	12,018,024
主要地方道	30	14	0	0	0	0	0	0	57,455,708
一 般 県 道	147	22	0	0	0	0	1	0	49,018,475
市 道	220	3,523	230	0	529	0	9	0	143,296,569
計	397	3,642	230	0	529	0	10	0	261,788,776

二 種 676,034,435 円

道路種別	道 路 照 明	防護柵	道 路 標 識	区画線	文 マーク	視 線 誘導線	道 路 反射鏡	自転車 駐車場	支出金額
	基	m	本	m	か所	本	本	か所	円
一 般 国 道	4	249	20	18,637	0	86	4	0	38,120,081
主要地方道	0	587	6	15,809	14	93	13	0	39,376,195
一 般 県 道	1	580	13	7,293	0	164	16	0	40,240,019
市 道	108	11,515	189	213,232	5	1,504	474	0	558,298,140
計	113	12,931	228	254,971	19	1,847	507	0	676,034,435

事 務 費 1,670,119 円

4目 道路景観整備費	250,414,472 円
○ 道路景観整備費	250,414,472 円
(1) 補 助	54,178,000 円
都市構造再編集集中支援事業	54,178,000 円
市 道 砂津城内1号線	54,178,000 円
(2) 単 独	196,236,472 円
一般国道 国道199号ほか2路線	29,909,600 円
主要地方道 小倉停車場線ほか3路線	29,501,000 円
市 道 砂津城内1号線ほか17路線	134,865,869 円
事 務 費	1,960,003 円

4 項 河 川 費	予 算 現 額	円 5,239,371,000	支 出 額	円 3,748,365,390	不用額	円 59,126,610
-----------	------------	--------------------	----------	--------------------	-----	-----------------

1目 河川維持費	459,712,358 円
○ 河川管理施設等更新事業費	62,318,100 円
○ 美化、しゅんせつ、維持補修費	276,848,700 円
美 化 相割川ほか 104河川等	195,770,400 円
しゅんせつ 貫川ほか 52河川等	59,829,100 円
維 持 補 修 金手川ほか 30河川等	21,249,200 円
○ 施設等維持管理費	101,597,638 円
○ ほたるのふるさとづくり経費	1,859,361 円
○ その他経費	17,088,559 円
2目 河川改良費	3,288,653,032 円
○ 河川改良事業費	2,239,345,078 円
(1) 国県補助	1,819,191,094 円
社会資本整備総合交付金 金山川ほか 8河川	1,819,191,094 円
(2) 単 独	420,153,984 円
河川改良 志井川ほか 35河川	353,060,044 円
にぎわいの都市づくり	26,600,000 円
市民による地域のまちづくり整備事業	40,000,000 円
河川環境啓発推進等	493,940 円
○ 重点河川（小倉都心部）整備事業費 神嶽川ほか 1河川	628,281,000 円
○ 豪雨災害から市民を守る緊急対策事業費 長野川ほか 80河川	406,026,954 円
○ 旦過地区再整備推進事業費	15,000,000 円

5 項	都市計画費	予 算 現 額	円 15,043,150,000	支 出 額	円 11,347,349,230	不用額	円 292,203,770
-----	-------	------------------	---------------------	-------------	---------------------	-----	------------------

1目 都市計画総務費 1,200,905,168 円

○ 諸調査経費 20,939,405 円

都市計画基本図作成等業務 15,032,380 円

都市計画道路変更調査 5,907,025 円

○ 魅力ある街並み形成経費 2,494,410 円

○ 景観資源の保全・活用経費 3,600,000 円

○ 都市景観の普及啓発経費 5,882,859 円

○ 関門橋景観整備負担金 22,100,000 円

○ 都市政策推進業務経費 4,986,106 円

○ 地区計画等策定市民支援経費 1,328,619 円

○ 災害に強くコンパクトなまちづくり推進事業経費 5,364,597 円

○ 環境首都総合交通戦略推進経費 318,942,636 円

○ 下関北九州道路整備促進事業経費 12,438,437 円

○ 公共交通応援事業経費 33,920,000 円

○ 門司港地域複合公共施設整備事業経費 240,340,120 円

○ 北九州高速道路建設事業経費 476,479,918 円

○ 小倉・黒崎・東田地区まちづくり推進事業経費 3,993,000 円

○ 東田地区魅力向上事業経費 1,000,000 円

○ 旧小倉合同庁舎等跡地活用事業経費 6,143,500 円

○ その他経費 40,951,561 円

2目 土地区画整理費 157,547,515 円

○ 長野津田土地区画整理事業経費 81,186,000 円

○ 土地区画整理事業等事務経費 22,861,515 円

○ 土地区画整理関連事業経費 53,500,000 円

3目 街路事業費 4,487,203,369 円

○ 街路事業費 3,739,701,362 円

(1) 連続立体交差 576,225,623 円

鉄 道 折尾駅周辺連続立体交差事業 573,040,000 円

事 務 費 3,185,623 円

(2) 都市構造再編集集中支援事業 298,260,000 円

都 市 施 設 折尾駅駅前広場付帯施設等 298,260,000 円

事 務 費 0 円

(3) 社会資本整備総合交付金	1,867,864,665 円
主要地方道 曾根苅田線ほか1路線	440,820,000 円
市 道 下曾根駅前線ほか5路線	1,413,756,000 円
事 務 費	13,288,665 円
(4) 単 独	997,351,074 円
主要地方道 曾根苅田線ほか1路線	33,741,135 円
一般県道 城山西線	32,379,600 円
市 道 下曾根駅前線ほか14路線	622,893,944 円
鉄 道 折尾駅周辺連続立体交差事業	45,526,059 円
都市施設 折尾駅駅前広場付帯施設等	42,727,602 円
都市モノレール施設改善・維持修繕補修事業	209,144,023 円
事 務 費	10,938,711 円
○ 戸畑枝光線整備事業費	747,502,007 円
(1) 地域連携	536,200,000 円
(2) 単 独	211,302,007 円
4目 公園管理費	2,718,985,000 円
○ 公園等維持管理事業費	1,611,524,826 円
公園等維持管理	1,545,656,641 円
霊園管理	65,253,340 円
公園等巡視点検ICT化事業	614,845 円
○ 有料施設等管理委託事業費	881,724,000 円
響灘緑地管理	312,388,000 円
志井ファミリープール管理	44,000,000 円
到津の森公園・ひびき動物ワールド管理	161,342,000 円
山田緑地管理	56,222,000 円
白野江植物公園管理	52,361,000 円
平尾台自然の郷管理	157,517,000 円
勝山公園及びあさの汐風公園管理	48,000,000 円
旧安川邸管理	49,894,000 円
○ 公園管理活性化事業費	4,482,547 円
○ 公園等一般管理事業費	215,143,627 円
○ 到津の森公園将来ビジョン策定事業費	5,110,000 円
○ ソラランド平尾台開園20周年記念事業費	1,000,000 円

5目 公園建設費	2,398,755,758 円
○ 公園緑地事業費	1,413,779,195 円
(1) 社会資本整備総合交付金	590,946,288 円
響灘緑地 ほか38公園	588,284,000 円
事 務 費	2,662,288 円
(2) 単 独	822,832,907 円
公園緑地（単独）小規模施設整備等	795,923,989 円
市民による地域のまちづくり整備事業	8,848,000 円
事 務 費	18,060,918 円
○ 皿倉山リニューアル事業費	49,795,900 円
○ 曾根豊岡地区公園整備事業費	192,646,100 円
(1) 社会資本整備総合交付金 曾根臨海公園	168,404,000 円
(2) 単 独 曾根臨海公園	24,242,100 円
○ 地域に役立つ公園づくり事業費	45,582,100 円
○ 霊園整備事業費	47,318,300 円
○ 花と緑のまちづくり推進等事業費	83,226,405 円
○ 桃園公園等施設再配置推進事業	493,873,949 円
○ 都市再生整備計画事業費	6,400,000 円
○ みどりの愛護のつどい開催事業費	32,958,929 円
○ 公園等建築物老朽化対策事業費	33,174,880 円
6目 土地利用対策費	328,604 円
○ 土地取引届出勧告経費	328,604 円
7目 再開発事業費	383,623,816 円
○ 市街地再開発等事業助成経費	377,600,000 円
○ 街づくり推進団体助成経費	3,000,000 円
○ その他経費	3,023,816 円

6 項 繰 出 金	予 算 現 額	円 1,379,586,000	支 出 済 額	円 1,338,987,805	不用額	円 40,598,195
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

- 土地区画整理特別会計繰出金 1,335,686,637 円
- 土地取得特別会計繰出金 3,301,168 円

第10款 港 湾 費

- 1 国内外のクルーズ船社等に寄港を働きかけ、安全安心な受入を実施するとともに、乗船客を市内へ誘導することにより、市内経済の活性化を図った。
- 2 みなとのにぎわいを創出することを目的として、企業や関係団体と連携し、海やみなとに親しみを持ってもらえるイベントを実施した。
- 3 北九州港の利用を促進するため、船会社や荷主企業等を訪問し、航路誘致や集貨につながる営業活動を実施した。また、東京で北九州港セミナーを開催するなど官民一体となったプロモーション活動を実施した。
- 4 更なるRORO航路誘致のため、営業活動を行うとともに、既存航路の安定化・利用促進のための助成を実施した。
- 5 港湾の更なる発展を目指すとともに、港を取り巻く情勢の変化に対応するため、新たな長期構想に基づき、港湾計画の改訂を実施した。
- 6 カーボンニュートラルポートの形成を推進するため、脱炭素化に取り組む官民の港湾関係者等で構成する協議会を開催し、北九州港における官民の連携による脱炭素化の取組を定めた港湾脱炭素化推進計画を策定した。
- 7 港湾施設の安全かつ適正な使用を図るため、計画的に維持補修工事を実施した。
- 8 高潮等の災害から施設背後地の安全性を保持するため、老朽化した海岸保全施設の補修に向けた調査・設計を実施した。
- 9 新門司北地区において、堆積した土砂の影響による非効率な船舶輸送を改善するため、航路の浚渫を実施した。
- 10 響灘東地区において、浚渫土砂や廃棄物の最終処分場を整備するための護岸工事やブロック類の製作を実施した。
- 11 新門司北地区において、高潮等の災害から生命や財産を守るため、防潮堤工事を実施した。
- 12 風力発電関連産業の総合拠点の形成を目指し、産業集積を促進するための誘致活動や市場開拓のための関係自治体等との情報交換を実施した。
- 13 洋上ウインドファームの建設等に不可欠な基地港湾について、ヤードの地盤改良等の整備（国直轄港湾整備事業）に係る港湾管理者負担金を支出した。
- 14 洋上ウインドファームの建設時に使用する特殊作業船（SEP：Self - Elevating - Platform）の基地化に向け、必要な岸壁整備を実施した。
- 15 新門司地区や響灘地区において、物流企業や製造業等に対する積極的な誘致活動により、9件の土地を売却した。また、分譲促進のため新門司北地区の造成工事や雨水排水工事等の基盤整備を実施した。

1 項 港湾職員費	予 算 現 額	円 1,327,495,000	支 出 済 額	円 1,259,561,339	不用額	円 67,933,661
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

2 項 港湾管理費	予 算 現 額	円 989,201,000	支 出 済 額	円 884,903,593	不用額	円 73,352,407
-----------	------------	------------------	------------	------------------	-----	-----------------

1目 港湾総務費	241,942,964 円
○ 庁舎等管理運営経費	62,446,850 円
○ 振興宣伝経費	84,338,464 円
○ 港湾計画経費	47,359,530 円
○ 港湾統計経費	12,670,249 円
○ その他経費	35,127,871 円

港湾統計 (令和 5 年)

(1) 入港船舶

区 分	隻 数	総 ト ン 数
	隻	トン
外 航	3,304	44,582,810
内 航	42,466	51,404,758
計	45,770	95,987,568

(2) 海上出入貨物

区 分	ト ン 数
	トン
外 貿	24,939,890
内 貿	73,634,173
計	98,574,063

(3) コンテナ

区 分	個 数	ト ン 数
	TEU	トン
外 貿	422,420	6,573,224
内 貿	88,373	845,796
計	510,793	7,419,020

(注) コンテナ個数は実入・空の合計

TEUは20フィートコンテナに換算したコンテナ個数の単位

海上出入貨物量では、名古屋港、千葉港、苫小牧港、横浜港に次いで第5位

外貿コンテナ貨物量では、東京港、横浜港、名古屋港、神戸港、大阪港、博多港に次いで第7位

2目 施設管理費	642,960,629 円
○ 港湾施設管理経費	642,960,629 円

港湾施設使用許可状況

施設名	門司	小倉	洞海	計
	件	件	件	件
岸壁	4,994	3,245	5,232	13,471
物揚場	374	580	210	1,164
係船浮標	—	—	—	—
小型船係留施設	204	71	79	354
浮棧橋	78	—	11	89
入港	6,759	2,106	4,275	13,140
貯木場	—	12	—	12
可動橋	48	12	—	60
計	12,457	6,026	9,807	28,290

3 項 港湾整備費	予算額	円 13,449,223,000	支出額	円 12,036,657,967	不用額	円 187,693,033
-----------	-----	---------------------	-----	---------------------	-----	------------------

1目 施設営繕費	231,498,077 円
----------	---------------

○ 係留施設等補修費	231,498,077 円
------------	---------------

係留施設	80,567,378 円
水域施設	8,328,100 円
陸上施設	74,944,037 円
その他経費	67,658,562 円

2目 港湾建設費	11,805,159,890 円
----------	------------------

○ 港湾施設整備費	9,843,188,331 円
-----------	-----------------

国庫補助	4,577,239,119 円
------	-----------------

港湾施設整備（改修等）	若松ほか	539,399,539 円
-------------	------	---------------

海岸（高潮）	新門司北	62,042,000 円
--------	------	--------------

海岸メンテナンス事業	許斐ほか	7,805,600 円
------------	------	-------------

奥洞海航路浚渫	二島	228,201,000 円
---------	----	---------------

響灘東地区処分場整備	響灘東	3,300,030,980 円
------------	-----	-----------------

港湾施設整備（響灘西防波堤）	響灘西	99,760,000 円
----------------	-----	--------------

響灘東地区SEP船等基地化事業	響灘東	340,000,000 円
-----------------	-----	---------------

単独	5,265,949,212 円
----	-----------------

響灘廃棄物処分場整備	響灘西	36,961,320 円
------------	-----	--------------

施設整備等	響灘東、若松ほか	40,494,611 円
-------	----------	--------------

LED照明等導入	八幡、西海岸ほか	12,480,402 円
----------	----------	--------------

港湾施設健全化対策	日明、太刀浦ほか	194,995,500 円
-----------	----------	---------------

港湾施設保安対策（港湾保安対策用センサー更新）	太刀浦	39,791,400 円
航路泊地浚渫対策	新門司北	104,969,600 円
響灘東地区SEP船等基地化事業	響灘東	182,053,700 円
洋上風力発電に係る基地港湾整備事業	響灘東	72,068,475 円
響灘臨海工業団地立地促進事業	響灘東	4,534,259,954 円
臨港道路緊急安全対策事業	田野浦ほか	37,374,250 円
新門司地区機能強化整備事業	新門司南	10,500,000 円

○ 港湾整備国直轄事業負担金 1,961,971,559 円

北九州港改修

4 項	埋立費	予算額	円 1,602,220,000	支出額	円 1,012,594,076	不用額	円 164,753,924
-----	-----	-----	--------------------	-----	--------------------	-----	------------------

1目 埋立管理費 11,973,500 円

○ 埋立地管理等経費 11,973,500 円

2目 埋立整備費 1,000,620,576 円

○ 埋立整備費 1,000,620,576 円

埋立地売却状況

地区別	令和5年度		
	売却面積	売却金額	件数
	m ²	円	件
新門司	19,615.24	523,726,908	1
響灘東	156,550.97	3,633,308,417	8
計	176,166.21	4,157,035,325	9

5 項	繰出金	予算額	円 542,000	支出額	円 541,000	不用額	円 1,000
-----	-----	-----	--------------	-----	--------------	-----	------------

○ 港湾整備特別会計繰出金 541,000 円

第11款 建築行政費

- 1 低廉で良質な市営住宅の供給を図るため、過年度着工分143戸の建設を行い、うち78戸が竣工し、新たに小倉北区ふれあいむら高坊団地30戸の建設に着手した。
- 2 既設の市営住宅において、床段差の解消や手摺の設置、浴槽・給湯器の設置を内容とする高齢者向け内部改善（すこやか改善）を102戸実施した。また、空き住戸を中心に276戸の浴槽設置等を行った。
- 3 安全で安心な住まいづくりを推進するため、門司区大里団地など既存市営住宅において4棟の耐震改修工事を行った。
- 4 市営住宅に居住する高齢者が安心して暮らせるように、市営住宅を巡回し、必要な管理人補完業務を行いながら、一人暮らしの65歳以上の高齢者の安否確認や、抱えている悩みなどの相談先を助言するふれあい巡回事業を実施した。
- 5 高齢者が安心して住み続けられる賃貸住宅である高齢者向け優良賃貸住宅に対して、家賃補助等の支援を行った（令和5年度末管理戸数535戸）。
- 6 本市への定住・移住を推進するため、一定の要件を満たす街なかの住宅を取得又は賃借する費用の一部を補助した（令和5年度補助件数233件）。
- 7 健康、コスト及び脱炭素でメリットのある北九州市健康省エネ住宅「kitaQ ZEH」を普及促進するため、住宅事業者向けの技術力向上研修の開催、市民向けリーフレットによるわかりやすい情報発信等を実施した。
- 8 マンション管理適正化推進計画に基づき、管理不全のおそれのあるマンションへの訪問調査、マンション管理お試し診断及び要支援マンションへの伴走支援等の取組を行い、マンション管理の適正化を図った。
- 9 高齢者等に対応した住宅の普及促進を図るため、NPO法人北九州市すこやか住宅推進協議会と連携し、住宅改良や改造成事業の助言を行う相談員・施工業者の研修会や、市民向けセミナーの開催等を行った。
- 10 市民向けの住情報冊子を作成する等、住まいに関する市民への住宅提供環境の充実を図るとともに、多様化している市民からの住まいに関する相談に対して、より専門的かつ個別に応じるため、住宅相談業務を実施した。
- 11 「北九州市空き家等の適切な管理等に関する条例」及び「北九州市空き家等対策計画」に基づき、老朽空き家の除却等の促進、空き家の活用促進、空き家の発生予防啓発の3つの柱で取組を行った。
- 12 倒壊や部材落下の恐れがあるなど老朽化した空き家等の除却費用の一部を補助し、除却を促進した。
- 13 空き家の取得者等を対象に、住宅の脱炭素化等に資するリノベーション費用の一部を補助したほか、市が空き家所有者の売却意向を確認のうえ、民間事業者へと橋渡しを行い、空き家の活用を促進した。
- 14 空き家の管理・活用等に関するセミナー・相談会を開催し、空き家の発生予防啓発を図った。
- 15 建築物の安全対策を推進するため、吹付けアスベストの分析調査及び除去工事を行う所有者に対し、費用の一部を補助した。また、現状を把握するため、アスベストの使用実態調査を行った。
- 16 「北九州市耐震改修促進計画」に基づき、建築物の耐震化を啓発・促進するため、市民向けのパンフレット等の作成や「建築物耐震改修セミナー」の開催等を行った。また、「住まいの安全・耐震等に関する相談」業務を実施した。
- 17 現行の耐震基準を満たさない昭和56年5月以前に建築又は工事に着手した一定の要件を満たす木造住宅、マンション及び特定・大規模特定建築物について、耐震診断や耐震改修等に要する費用の一部を補助した。また、危険なブロック塀等の除却に要する費用の一部を補助した。
- 18 「市有建築物予防保全推進ガイドライン」に基づき、施設所管局に対し施設の適切な維持管理のための支援を行い、予防保全を推進する取組を行った。また、令和5年5月に「老朽化対策チーム」を設置し、老朽化対策の新しい取組について検討を行った。
- 19 快適な居住環境の創出、美しい市街地景観の形成を図るため、八幡高見地区において良質な分譲住宅の施行者に対する助成を行った。

1 項 建築職員費	予 算 現 額	円 1,591,951,000	支 出 済 額	円 1,559,659,416	不用額	円 32,291,584
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

2 項 建築管理費	予 算 現 額	円 4,350,498,000	支 出 済 額	円 4,017,038,368	不用額	円 250,795,632
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 建築総務費 370,667,556 円

- すこやか住宅普及経費 3,614,600 円
- 住宅政策推進経費 15,426,394 円
- 住宅の脱炭素化推進事業経費 1,255,000 円
- 住むなら北九州 定住・移住推進経費 71,564,900 円
- 市営住宅集約建替えにおける民間住宅等活用モデル経費 0 円
- マンション管理適正化推進経費 2,482,197 円
- 住生活総合調査経費 10,347,000 円
- 空き家リノベーション促進事業経費 17,294,000 円
- 空き家等活用推進事業経費 1,710,500 円
- 空き家等政策調整経費 2,957,939 円
- 官民連携空き家再生総合戦略経費 9,895,822 円
- 老朽空き家等除却促進経費 85,529,000 円
- 老朽空き家等対策推進事業経費 15,900,227 円
- 狭あい道路拡幅整備経費 858,000 円
- 住環境整備事務一般経費 1,018,207 円
- 一般管理等経費 130,813,770 円

2目 住宅管理費 3,554,400,452 円

- 住宅維持修繕等経費 2,531,502,084 円
 - 給排水改良 182,175,000 円
 - 電気・ガス管改良 2,590,280 円
 - 外壁剥離等改修 2,392,500 円
 - 外構等改修 22,443,100 円
 - 共用階段手摺等改修 11,742,500 円
 - 貯水槽等改修 19,777,300 円
 - 屋上防水 8,246,700 円
 - 一般修繕等 2,282,134,704 円
- 市営住宅計画保全経費（浴室天井長寿命化） 114,510,000 円
- 駐車場整備経費 7,566,000 円

- 未利用地活用経費 17,691,960 円
- 住宅管理等経費 883,130,408 円

市営住宅管理戸数

令和6年3月末現在

区 分	木 造	簡易耐火 特殊耐火	耐 火	計
	戸	戸	戸	戸
公 営 住 宅	56	322	27,285	27,663
改 良 住 宅	10	26	4,836	4,872
そ の 他 住 宅	1	—	56	57
計	67	348	32,177	32,592

- 3目 建築指導費 91,970,360 円
 - 建築基準法施行事務経費 11,743,338 円
 - 民間建築物等指導経費 29,800,906 円
 - カーボンニュートラル民間建築物普及促進経費 776,876 円
 - 建築物等安全・安心推進経費 2,137,338 円
 - 民間建築物吹付けアスベスト等対策経費 2,809,000 円
 - 民間建築物耐震改修費等補助経費 43,507,000 円
 - その他経費 1,195,902 円

3 項 住 宅 建 設 費	予 算 現 額	円 3,883,212,000	支 出 済 額	円 2,945,874,630	不用額	円 292,625,370
---------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

- 1目 公営住宅建設費 1,693,624,730 円
 - 市営住宅整備経費 1,470,502,520 円
 - 過年度着工分 3 団地 143 戸 1,112,773,150 円
 - 現年度着工分 1 団地 30 戸 147,757,824 円
 - 建替移転補償等 53,115,304 円
 - その他経費 156,856,242 円
 - 住宅市街地総合整備経費 105,358,970 円
 - 優良賃貸住宅供給支援経費 117,763,240 円
- 2目 既設住宅改善費 1,252,249,900 円
 - 市営住宅ストック総合改善経費 48,014,000 円
 - 清見南団地 ほか44団地 高齢者向け102戸
 - 市営住宅耐震改修経費 268,447,800 円
 - 大里団地ほか 耐震改修工事4棟
 - 市営住宅定期点検経費 48,100,000 円
 - 市営住宅計画保全経費 877,787,000 円
 - 市営住宅改善経費 9,901,100 円

第12款 消 防 費

- 1 多種多様な災害に対して、被害を最小限にとどめるため、迅速に消火、救急、救助等の活動を行った。
- 2 消防施設の長寿命化を図るため、老朽化した若松消防署の屋根・外壁改修工事を行った。また、消防局庁舎の屋根・外壁改修工事や、小倉北消防署井堀分署の屋根・外壁改修工事、八幡東消防署枝光分署の屋根・外壁改修工事などに着手した。
- 3 消防活動体制の強化を図るため、常備車両の救助工作車やはしご付消防自動車など6台を更新した。
- 4 消防防災ヘリコプターの通年日中（365日）運航体制による災害対応を実施した。
- 5 消防車の出動状況や、避難に関する情報について、「もらって安心災害情報配信サービス」により、市民等の携帯電話などに提供した。
- 6 消防職員と消防団員の知識・技術の向上を図るため、計画的に訓練・研修を実施した。
- 7 児童への防火・防災意識の普及・啓発を図るため、「消防士さんといっしょ」、「消防“夢”コンサート」事業を実施した。
- 8 高齢者等の緊急時の安全確保を図るため、「あんしん通報システム」事業を実施した。
- 9 住宅用火災警報器の設置及び維持管理の促進など、住宅防火の啓発に取り組んだ。
- 10 火災原因調査の結果を基に、インターネット等を活用して火災予防の広報を行った。
- 11 繁華街の防火対策として、警察等の関係機関と合同で、雑居ビルに対する夜間査察を行った。また、関係部局と連携を図りながら、事業所に対して合同で査察を行った。
- 12 危険物施設等を有する事業所に対し、検査や事故防止の講習会を行った。
- 13 消防が使用する資器材を計画的に整備し、災害対応力の充実強化を行った。さらに、近年の豪雨災害における教訓を踏まえ、救命胴衣やウェットスーツ等の水難救助用資器材を整備した。
- 14 児童が登下校時等に犯罪に巻き込まれないよう、消防車で小学校周辺等を巡回した。
- 15 消防団車両（普通消防ポンプ自動車4台、小型動力ポンプ付積載車5台）を更新するとともに、消防団員の乙種衣等を整備した。
- 16 救急活動体制の強化を図るため、救急救命士10名（年度計画の養成者6名に加え、病院実習未修了の救急救命士4名を病院実習に派遣）を新たに養成するとともに、救急自動車4台を購入した。
- 17 市民の救命効果の向上を図るため、AEDの取り扱いを含めた各種救命講習を延べ663回実施し、市民28,741人が受講した。
- 18 119番通報受信時における応急手当・応急消火の口頭指導及び高齢者や障害者・外国人等の要配慮者対策（「NET119」、「ファクス119」、「多言語通訳サービス」）等を実施した。
- 19 地域の自主防災力の向上を図るため、「市民防災会」を対象に防災リーダー研修などの活動支援を行った。
- 20 令和4年に発生した旦過地区等の火災を受け、大規模な火災につながりやすい、木造の市場・商店街等が密集する地域の店舗に対して、「防火指導員」によるきめ細かな防火指導や地域ぐるみの消火訓練等を実施した。
- 21 災害対策本部設置時における区役所の災害対応能力の強化を図ることを目的に風水害等防災シミュレーション訓練を実施した。
- 22 東日本大震災の教訓として掲げられた幼少年期における防災教育の重要性を踏まえつつ、市職員全体の防災意識の高揚を図ることを目的に、市職員、市立全校・園を対象にシェイクアウト訓練を実施した。
- 23 区において地域住民の防災意識の高揚及び災害対応力の向上等を目的に、住民参加型の防災訓練を実施した。
- 24 災害対策（警戒）本部において迅速で的確な意思決定や応急対策を行うため、気象情報や被災状況を効率的に収集・共有し、正確な情報発信を可能とするシステムを運用した。
- 25 大規模災害に対応するため、区役所、消防署及び消防団施設に土のうや水防用資器材を配備した。また、非常用の食料及び飲料水のほか、高齢者や乳幼児など、災害時に支援を要する被災者の生活必需品や、感染症予防対策として衛生用品を区役所や予定避難所に配備した。
- 26 令和2年7月豪雨の被災地である熊本県人吉市へ職員を派遣し、復旧関連業務の支援を行った。
- 27 令和5年梅雨前線豪雨の被災地である久留米市及び東峰村へ職員を派遣し、復旧関連業務の支援を行った。
- 28 令和6年能登半島地震の被災地である輪島市へ職員を派遣し、家屋被害認定調査業務の支援を行った。

- 29 「地域防災計画」について、市民の避難行動の実行性を高めることを目的に、防災でつながる、地域での新たな担い手の発掘や啓発の取組などについて記載した。
- 30 地域防災力の向上を目的として「みんな de Bousai まちづくり推進事業」を展開し、地域ぐるみの防災ネットワークの構築のため、小学校区単位で地区防災会議の運営支援を行い、その他小規模単位（町内会、マンション等）で地区防災計画作成や防災学習のサポートを行うとともに、市内の大学生を対象に、地域で率先して防災活動を行うことができる人材の育成に取り組んだ。また、予定避難所の開設と運営を住民と市職員が協力して行うモデル事業を実施した。
- 31 災害時に自力又は同居する家族等の支援で避難することが困難な障害者・高齢者などを事前に把握し、避難行動要支援者名簿を作成するとともに、避難行動要支援者の状況等を把握している福祉専門職と連携し、避難支援等を実施するための個別避難計画の作成を促進した。
- 32 津波に関する情報の伝達を目的とした防災スピーカーを適正に運用するため、保守点検の結果に基づき、バッテリーの交換等を実施した。

1 項 消 防 費	予 算 現 額	円 12,990,312,000	支 出 済 額	円 12,527,803,957	不用額	円 346,108,043
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	------------------

1目 消防職員費 9,342,207,878 円

2目 常備消防費 822,035,406 円

○ 常備活動経費 225,659,926 円

災害等活動状況（令和5年）

区 分	出動件数	出動人員	備 考
火 災 活 動	197 件	4,219 人	
火災以外の活動	1,453	7,340	
救 助 活 動	459	5,733	救助人員 286 人
救 急 活 動	63,061	189,183	救急患者搬送人員 56,043 人
防火訪問、防火パ トロール等の活動	8,401	—	地域防災支援等事業実施件数

○ 予防行政経費 48,874,711 円

予防行政の状況

査 察 指 導	消 防 同 意 等		危 険 物 規 制		
査察実施数	同意等件数	消防用設備検査	設置許可等	完成検査等	仮貯蔵承認等
11,800 件	1,063 件	1,372 件	507 件	533 件	413 件

火 薬 類 規 制			高 圧 ガ ス 規 制		
許 可	検 査	届 出 等	許 可	完成検査等	届 出 等
163 件	9 件	123 件	31 件	75 件	479 件

液 化 石 油 ガ ス 規 制		
許 可	完成検査	届 出 等
4 件	2 件	267 件

市民防災推進行事の実施状況

行 事 内 容	回 数	参加人数	行 事 内 容	回 数	参加人数
防火・防災訓練等（市民防災会）	117	12,198	地 域 会 議 等 へ の 参 加	88	1,913
防火・防災訓練等（事業所）	284	25,443	消 防 演 習	7	442
防火・防災講習（講演）会等	59	2,490	住 民 参 加 型 図 上 訓 練 （ DIG ）	16	951
広報行事（署所見学・体験学習含む）	66	14,603			
			計	637	58,040

○ 職員研修経費 30,774,699 円

○ その他経費 516,726,070 円

3目 非常備消防費 357,536,025 円

消防団員報酬 188,336,279 円

消防団活動経費 169,199,746 円

消防団活動状況

区 分	出動件数	出動人員
	件	人
火 災 活 動	125	2,562
風 水 害 活 動	25	119
警 戒 活 動	164	4,122
捜 索 活 動	1	17
救助(水難)活動	2	15

4目 消防施設費 1,836,959,703 円

○ 常備消防施設整備費 1,653,551,016 円

消防施設の長寿命化 152,262,880 円

その他消防施設整備 18,328,643 円

防火水槽等整備 6,052,392 円

その他水利整備 34,549,413 円

車両購入経費等 1,407,805,153 円

車両購入等（更新6台(繰越4台含む)） 643,309,810 円

車両整備（修繕） 49,941,302 円

消防ヘリコプター点検整備 565,174,041 円

救急車の更新（救急車4台） 149,380,000 円

機械器具整備 34,552,535 円

○ 非常備消防施設整備費 183,408,687 円

消防団施設整備 68,965,162 円

車両購入経費等 114,443,525 円

車両購入（更新9台） 107,635,000 円

車両整備（修繕） 6,808,525 円

5目 危機管理費	169,064,945 円
○ 防災対策強化経費	60,865,032 円
○ 防災訓練経費	9,587,930 円
○ 防災通信体制経費	24,746,674 円
○ 被災地復興支援経費	66,527,329 円
○ その他経費	7,337,980 円

第13款 教 育 費

- 1 教育委員会では、「北九州市教育大綱」（令和元年5月策定）に基づき、市長と教育委員会で共有した方向性に沿って、子どもの教育を推進した。

また、教育大綱の方向性に沿う形で、令和元年にSDGsの視点を踏まえた「第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」を策定し、家庭・地域・学校それぞれが持つ教育力を発揮し、連携して子どもの教育を着実に推進した。
- 2 「北九州市教育大綱」と「第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」の計画期間が共に令和5年度末で終了するため、新たな大綱、プランの策定に向けた検討を開始した。
- 3 学校規模適正化の取組により、門司区の小森江西小学校と小森江東小学校を統合（令和5年3月末閉校）し、同年4月に新たに「小森江小学校」を開校した。

また、更なる取組の推進と、社会・教育環境の変化、児童生徒数の将来推計の更新時期などを見据え、「北九州市学校規模適正化の進め方検討会」の意見も踏まえながら、今後の進め方を検討した。
- 4 「北九州市における後期中等教育機関の今後の方針について」（令和3年4月）を踏まえ、令和6年3月に戸畑高等専修学校を閉校した。
- 5 私立学校教育の振興と保護者負担の軽減を図るため、私立高等学校等に対する助成を引き続き行った。

また、経済的理由で修学困難な高校生、大学生を対象とした奨学金貸付事業を引き続き行った。
- 6 教員が子どもと向き合う時間を確保し、きめ細やかで質の高い教育を実現するため、少人数学級編制を市立小・中学校全学年（一部選択制）において実施した。
- 7 義務教育9年間を通じた連続性・系統性のある学習指導・生徒指導を行うため、リーディング校区において実証的研究を行うとともに、9年間を見通して目指す子ども像や、成果、課題について学校に周知した。

加えて、小学校に一部教科担任制や専科指導のための講師を配置した。特に外国語教育の充実を図るため、「北九州市型外国語教育」の構築を図った。
- 8 市立高等学校では、令和6年度から設置する「未来共創科」の開科準備（積極的な広報活動、新学科のカリキュラムづくり等）のほか、大学や企業との連携体制の強化、入試改革（評定重視型・コミュニケーション重視型の特色化選抜の実施）などに取り組んだ。
- 9 令和5年2月に改訂した「北九州市特別支援教育推進プラン」のもと、障害のある児童生徒に対する適切な指導及び必要な支援の充実を図るため、特別支援教育介助員や特別支援学級補助講師、特別支援教育学習支援員などを配置し、教育的ニーズに応じた支援を行った。
- 10 教員の資質を向上させるとともに教員が子どもと向き合う時間を確保するために、引き続き教職員専用WEBサイト「kitaQせんせいチャンネル」の中で、経験年数の浅い教員をはじめ、全ての教員が授業力の向上を図ることができる「授業づくり動画」や校内研修に活用できる素材や、教育センター研修に活用する素材として「WEB研修動画」の提供を行った。
- 11 特別支援教育における早期からの教育相談・支援体制の充実を図るため、特別支援教育相談センターに早期支援コーディネーターを配置し、教育支援体制の一層の充実に努めた。
- 12 児童生徒等の健康保持増進の取組として、定期健康診断や食育を通じた児童生徒の肥満瘦身対策事業を実施するとともに、全教職員を対象としたアレルギー疾患対策研修会を開催した。

また、食物アレルギー対応給食を実施し、安全でおいしい給食を市立小・中・特別支援学校で提供した。
- 13 児童生徒に提供する学校給食について、安全・安心な学校給食を提供できる環境を整えるために、給食調理機械の更新を行った。
- 14 児童生徒に提供する学校給食について、品質向上に向けた具体的な取組を決めるにあたり、アンケートや先進的な取組を行う他都市の調査を実施した。
- 15 GIGAスマートスクール事業指定校の花房小学校、枝光台中学校の2校に加え、文部科学省の事業である「リーディングDXスクール事業」の指定校である西小倉小学校、日明小学校、思永中学校、北九州市立高等学校の4校が、「1人1台端末を活用した授業実践」を行うための校内研修体制を構築し、授業実践を全市に発信した。

- 16 市立小・中・特別支援学校において、国のGIGAスクール構想に基づき整備した学校ICT環境のもと、「1人1台端末を活用した授業実践」や「オンライン学習支援授業」を推進した。
- また、ICT支援員の配置や、指導主事によるICT活用支援訪問など、教員のICT活用指導力向上のための支援を引き続き実施した。
- さらに、文部科学省が掲げる「GIGAスクール構想」により実現される新たな学びに対応するため、広域的に学校のICT活用をサポートするGIGAスクール運営支援センターを設置し、授業や学習活動における効果的なICT活用を推進した。
- 17 北九州市人権行政指針に基づき、「人権文化のまちづくり」の実現に向けた人権教育を行った。
- 18 障害のある児童生徒が、通級指導教室設置校に通うことなく、在籍校において特別な指導を受けることができる「特別支援教室」を令和5年度からは、市内の小・中学校全校に拡大して実施した。
- 19 小学校から中学校まで児童生徒一人一人の学力等の状況を把握・分析し、今後の取組や施策に役立てるため、本市独自の学力調査である「北九州市学力・学習状況調査」を実施した。
- 20 児童生徒の主体的な学習習慣の定着等を図るため、放課後等を活用して学習機会を提供する「子どもひまわり学習塾」を小学校91校、中学校62校で実施した。
- 21 平成29年度から令和3年度まで実施した「オリンピック・パラリンピック教育」の成果を「レガシー」として継承し、体力向上や豊かなスポーツライフの実現に繋げるため、アスリートとの交流事業を実施した。
- 22 平日の放課後の学校を活用し、子どもたちの「学び」に「遊び」を掛け合わせ、探究心や研究心を自由に開花させられるような「多様な体験の場」を提供する「放課後アソビバ事業」をモデル校（6校）で実施した。
- 23 郷土の先人の生き方や歴史から郷土への愛着を深めるため、北九州道徳郷土資料の活用を年間指導計画に位置付けるとともに、地域教材資料集「わくわく！北九州」や北九州市SDGs地域副読本「KITAKYUSHU SDGs Action」を活用してシビックプライドの醸成を図った。
- 24 安全で安心な教育環境を整備するため、「北九州市学校施設長寿命化計画」に基づき、小学校4校及び中学校3校の大規模改修、小学校6校及び中学校1校の外壁改修などの老朽化対策や安全対策を実施した。
- 25 児童生徒が利用する学校トイレの洋式化を推進するため、改修工事を計画的に実施（洋式化率の低い小学校10校）した。
- 26 「北九州市立ひまわり中学校」（夜間中学校）の開校に向けて、教室の改修や備品等の準備を行った。
- 27 スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー、スクールロイヤー等の専門性を有する人材が、関係機関と連携しながら長期欠席（不登校）やいじめ・自殺に加え、貧困や虐待等の諸課題に対して助言・支援を行うに当たり、教員とともに「チーム学校」として学校の教育力を高める体制づくりを行った。
- 28 不登校児童生徒の社会的自立に向けて、「不登校等支援センター」を中心に関係機関との連携強化に取り組み、「未来へのとびらオンライン支援室」など、子どもたちの状況に応じた多様な学びの機会の確保に努めた。
- また、不登校児童生徒が通所する教育支援室やオンライン教育支援室等の機能を強化するため、改修工事等を行い、教育活動の充実や学習環境を整備した。
- さらに、不登校児童生徒の教育機会の確保に関して、外部有識者に意見を伺うための検討会議を計3回開催した。
- 29 いじめを含む様々な悩みを抱える児童生徒に対して、SNS等を活用した「SNS悩み相談」を開設し、普及啓発を図った。
- また、スマートフォンを通じてのSNSアプリ等で発生する問題の深刻化・複雑化を未然に防止する観点から、教職員の研修・各家庭に向けた啓発を実施した。
- 30 教員の負担軽減と部活動の振興を図るため、部活動の顧問教員をサポートする「部活動外部講師」や、顧問教員に代わって単独での指導や引率等の業務を行う「部活動指導員」を配置するとともに、地域の人材の一層の活用を図るため、部活動指導のNPO法人への委託を実施した。
- また、「北九州市部活の未来を考える会」において部活動地域移行に関する意見を聴取した。
- 31 学校教育における読書活動を推進するため、全中学校区と市立特別支援学校に学校図書館職員を配置するとともに、スクールヘルパー（ブックヘルパー）と協力して、学校図書館における読書環境の充実を図った。
- 32 特別支援学校のスクールバスでの新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、児童生徒の座席の間隔を空けて運行できるよう、9台のバス増車を行った。

- 33 医療的ケアが必要な児童生徒や保護者及び教職員が安心して学校生活が送れるよう、医療的ケア学校コーディネーターを配置し、看護師を増員した。
- また、看護師が同乗する福祉タクシーを利用した通学支援を本格的に実施するなど、医療的ケア児の支援体制の構築に取り組んだ。
- 34 特別支援教育を行う場の整備として小池特別支援学校の大規模改修工事を完了した。
- また、小倉北特別支援学校及び北九州中央高等学園の移転・建替えに伴う特殊基礎工事に着手した。
- 35 公立幼稚園閉園（令和7年3月末）後も、引き続き、本市の幼児教育水準の維持向上を図るため、新たに幼児教育センターを設置し、私立幼稚園等に対して教育面からの支援を実施した。
- 36 家庭・地域・学校が連携した子どもの体験活動・交流事業等を実施するとともに、地域と学校が相互にパートナーとして連携協働するコミュニティ・スクールや地域学校協働活動事業等に取り組んだほか、企業が持つ人材やノウハウなどを学校教育にさらに有効活用するため、「北九州の企業人による小学校応援団」と連携した学校支援事業に取り組んだ。
- また、地域スポーツの普及及び児童の安全な遊び場確保のため、学校体育施設の開放を行った。
- 37 北九州市の子育てルールである「北九州市子どもを育てる10か条」の普及啓発を行った。
- 38 図書館行政の基本的な方針や主要施策等を示す「（仮称）北九州市立図書館基本計画」の策定に向けて、市民ニーズ等を把握・分析するための基礎調査を実施した。
- 39 夏休み期間中に「夏の読書カード」を配付し、子どもの読書習慣の定着を図った。
- また、全市的に子どもの読書活動の機運を高めるため、秋に定めた市独自の「北九州市子ども読書の日」に、市立図書館では様々なイベントを実施し、学校では読書に関する指導等を行った。
- 40 子どもの読書活動の一層の推進を図るため、「子ども図書館」を拠点として「北九州市子ども読書プラン」の各事業に取り組んだ。
- 41 子どもの読書や学習機会の確保のため、北九州市子ども電子図書館（令和3年4月開設）の電子書籍貸出により非来館型の図書館利用サービスを提供した。
- 42 「学校における歯と口の健康づくり推進計画」に基づき、子どもの“健口力”向上を図るため、フッ化物洗口によるむし歯予防、歯みがきや生活習慣の指導、むし歯治療の促進、保護者への啓発等を行った。
- 43 市立幼稚園・小・中・特別支援学校・高等学校・専修学校における基本的な感染症対策をさらに強化・徹底する上で継続的に必要となる手洗い用石けんや手指用消毒液の追加購入を行い、感染拡大防止に努めた。
- 44 子育て世帯に対する支援として、物価高騰に係る市立小・中・特別支援学校の給食費値上げ相当分を補助し、保護者の負担軽減を図った。

1 項 教育職員費	予 算 現 額	円 49,898,307,000	支 出 済 額	円 47,444,379,463	不用額	円 2,453,927,537
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

2 項 教育総務費	予 算 現 額	円 1,384,423,000	支 出 済 額	円 1,144,796,245	不用額	円 239,626,755
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 教育委員会費	17,162,820 円
○ 教育委員報酬 委員5人分	16,440,000 円
○ その他経費	722,820 円

2目 事務局費	158,359,219 円
○ 教育制度改革関係経費	224,000 円
○ 私学振興経費	64,432,473 円
私立高等学校等振興助成補助金等	64,432,473 円
○ 学校規模適正化等推進事業経費	1,303,185 円
○ 学校応援基金積立金	4,408,438 円
○ 学校応援基金事業経費	6,834,195 円
○ 職員健康管理及び安全衛生管理経費	6,471,563 円
○ 教職員表彰経費	82,019 円
○ 高等学校等就学支援金事務経費	814,044 円
○ 小中一貫教育推進事業経費	6,234,093 円
○ 夜間中学校設置検討事業経費	1,912,144 円
○ 北九州市立高等学校の魅力向上推進事業経費	4,707,600 円
○ 子どもの未来をひらく教育プラン等策定事業経費	896,560 円
○ その他経費	60,038,905 円

3目 奨学費	176,045,354 円
○ 奨学資金貸付金	150,943,800 円

区 分	高専・高等学校		大 学		計	
	人 員	支出金額	人 員	支出金額	人 員	支出金額
	人	円	人	円	人	円
継 続	25	6,463,200	167	95,515,200	192	101,978,400
新 規	19	5,742,000	64	43,223,400	83	48,965,400
計	44	12,205,200	231	138,738,600	275	150,943,800

○ 篤志奨学資金積立金	5,000,000 円
○ その他経費	20,101,554 円

4目	教職員人事費	702,058,292 円
○	身体検査審議会経費	1,619,980 円
○	未来を担う教職員人材確保プロジェクト経費	5,123,389 円
○	学校管理研修及び人事管理経費	18,242,833 円
○	教員の資質向上経費	1,044,146 円
○	教職員互助会助成経費	15,000,000 円
○	学校支援のための講師等配置事業経費	85,224,767 円
○	特別支援学級補助講師の配置事業経費	206,709,012 円
○	市立幼稚園における特別支援教育のための講師配置事業経費	204,567 円
○	教職員給与支給関係事務経費	346,934,216 円
○	その他経費	21,955,382 円
5目	寄宿舎費	11,651,098 円
○	管理運営経費	11,651,098 円
6目	教育センター費	79,519,462 円
○	教職員研修経費	4,483,399 円
	新採任・経年研修	実施件数 100 件 参加職員数 7,574 人
	職務別研修	” 25 件 ” 1,266 人
	教科等研修	” 29 件 ” 1,654 人
	教育相談研修	” 5 件 ” 509 人
	情報教育研修	” 24 件 ” 797 人
	課題別研修	” 7 件 ” 352 人
	特別支援教育研修	” 18 件 ” 781 人
	学校力向上研修	” 10 件 ” 273 人
○	教育相談経費	325,880 円
○	調査研究等経費	1,205,737 円
○	特別支援教育相談支援事業経費	39,774,416 円
○	SDGs達成のための次世代型教育推進事業経費	2,747,094 円
○	ICTを活用した指導力育成を目指す教員の資質能力向上事業経費	1,969,000 円
○	その他経費	29,013,936 円

3 項 小 学 校 費	予 算 現 額	円 13,899,841,000	支 出 済 額	円 10,485,766,015	不用額	円 878,268,985
-------------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	------------------

市立小学校の現況

学校数	127 校
学級数	1,882 学級
児童数	44,323 人

1目 学校管理費	5,050,076,282 円
○ 教材、教具等標準運営経費	1,508,055,909 円
パソコン整備	499,371,172 円
教材、教具標準運営経費	1,008,684,737 円
○ 校務支援システム運用経費	106,872,229 円
○ 教育用タブレット端末整備経費	376,107,584 円
○ ICT活用支援事業経費	68,913,036 円
○ 特別支援学級教材経費	3,993,445 円
○ 一般管理経費	201,732,548 円
○ 学校保健衛生維持運営経費	8,365,561 円
○ 学校給食維持運営経費	1,519,147,178 円
学校給食調理業務民間委託事業	1,305,511,946 円
中学校完全給食実施事業	7,436,780 円
学校給食室設備改善事業等	206,198,452 円
○ 維持補修費	42,353,914 円
○ その他経費	1,214,534,878 円
2目 教育振興費	984,235,227 円
○ 子どもひまわり学習塾事業経費	45,151,499 円
○ 北九州市学力・学習状況調査事業経費	15,000,000 円
○ 子どものシビックプライド育成事業経費	3,557,400 円
○ 学力・体力向上推進事業経費	6,873,429 円
○ 心の教育推進事業経費	1,788,552 円
○ 環境教育経費	9,525,391 円
○ 小学校外国語活動補助事業経費	142,739,144 円
○ 国際理解教育推進経費	57,572,220 円
○ 人権教育推進事業経費	9,661,989 円
○ 文化、体育行事助成経費	636,657 円
○ 特別支援教育介助員の配置事業経費	32,522,746 円
○ 特別支援教育学習支援員の配置事業経費	78,388,552 円

- 授業力向上研究事業経費 1,089,645 円
- SDGs教育推進事業経費 244,742 円
- SDGs達成のための次世代型教育推進事業経費 592,864 円
- 要保護、準要保護児童等就学援助経費 521,228,161 円

区 分	人 員	支出金額	区 分	人 員	支出金額
	人	円		人	円
学用品費等	7,848	107,988,470	新入学生徒 学用品費	1,099	57,833,350
修学旅行費	1,496	32,493,840	学校給食費	7,808	321,079,679
宿泊を伴う 校外活動費	973	757,506			
通学費	128	1,075,316	計		521,228,161

- 特別支援教室設置事業経費 143,307 円
- 放課後アソビバ モデル事業経費 8,991,500 円
- 水泳学習の民間委託検証経費 7,410,755 円
- その他経費 41,116,674 円

3目 学校整備費 4,451,454,506 円

- 維持補修費 726,620,496 円

一般維持補修 71,164,169 円

校地改良 50,279,933 円

外柵改修 8 校 舗装工事 6 校 運動場改修 17 校

校舎改良 605,176,394 円

老朽床改修 3 校 プール改修 41 校 屋内運動場改修 9 校

内部塗装 2 校 その他校舎改良

- 建設事業費 3,099,602,641 円

大規模改修 4 校 1,591,931,574 円

外壁改修 6 校 591,500,236 円

エアコン整備事業 6 校 17,021,400 円

航空機騒音対策 2 校 14,466,320 円

学校統合等関連事業 2 校 804,928,900 円

その他整備 79,754,211 円

- 学校施設外壁緊急改修事業経費 120,942,572 円

- その他経費 504,288,797 円

4 項 中 学 校 費	予 算 現 額	円 7,839,458,000	支 出 済 額	円 6,754,775,237	不用額	円 598,823,763
-------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

市立中学校の現況

学校数	62 校
学級数	792 学級
生徒数	22,161 人

1目 学校管理費	2,667,766,637 円
○ 教材、教具等標準運営経費	818,975,063 円
パソコン整備	229,553,823 円
芸術鑑賞教室	12,533,600 円
教材、教具標準運営費	576,887,640 円
○ 夜間中学校設置準備事業経費	20,215,246 円
○ 校務支援システム運用経費	51,561,592 円
○ 教育用タブレット端末整備経費	179,733,801 円
○ ICT活用支援事業経費	40,205,396 円
○ 特別支援学級教材経費	2,114,909 円
○ 一般管理経費	117,234,208 円
○ 学校保健衛生維持運営経費	3,091,262 円
○ 学校給食維持運営経費	1,018,971,494 円
学校給食調理業務民間委託事業	670,051,552 円
中学校完全給食実施事業	336,827,832 円
学校給食管理関係事業等	12,092,110 円
○ 維持補修費	23,389,360 円
○ その他経費	392,274,306 円
2目 教育振興費	1,440,540,687 円
○ 子どもひまわり学習塾事業経費	24,995,815 円
○ kitakyuスーガク+事業経費	8,600,000 円
○ 北九州市学力・学習状況調査事業経費	25,700,000 円
○ 学力・体力向上推進事業経費	1,507,875 円
○ 心の教育推進事業経費	487,688 円
○ 学校の読書活動推進事業経費	145,433,838 円
○ 外国語指導助手配置事業経費	152,043,782 円
○ 外国語教育推進事業経費	3,454,270 円
○ 防災・減災教育推進事業経費	760,018 円
○ 人権教育推進事業経費	6,692,657 円

- 部活動振興事業経費 45,781,145 円
- 部活動大会派遣費等助成経費 17,852,969 円
- 部活動地域移行事業経費 4,326,081 円
- 「チーム学校」運営・推進事業経費 241,601,078 円
- 特別支援教育介助員の配置事業経費 5,013,327 円
- 特別支援教育学習支援員の配置事業経費 9,364,325 円
- 授業力向上研究事業経費 597,644 円
- SDGs教育推進事業経費 1,047,687 円
- SDGs達成のための次世代型教育事業経費 425,053 円
- 要保護、準要保護生徒等就学援助経費 595,602,626 円

区 分	人 員	支出金額	区 分	人 員	支出金額
	人	円		人	円
学 用 品 等	4,652	116,694,590	新 入 学 生 徒	1,507	91,527,450
修 学 旅 行 費	2,916	158,229,996	学 用 品 費	4,555	223,342,610
宿 泊 を 伴 う	686	425,330	学 校 給 食 費		
校 外 活 動 費					
通 学 費	93	5,382,650	計		595,602,626

- 特別支援教室設置事業経費 478,185 円
- 不登校等総合支援業務経費 39,799,460 円
- 不登校児童生徒の教育機会の確保に係る検討事業経費 460,890 円
- SNS相談事業経費 13,500,000 円
- その他経費 95,014,274 円

3目 学校整備費 2,646,467,913 円

- 維持補修費 223,097,634 円

一般維持補修 40,320,911 円

校地改良 24,121,790 円

外柵改修 7 校 排水溝改修 1 校 その他校地改良

校舎改良 158,654,933 円

老朽床改修 2 校 屋内運動場改修 6 校 プール改修 15 校

その他校舎改良

- 建設事業費 2,042,210,481 円

大規模改修 3 校 1,706,258,114 円

外壁改修 1 校 94,265,442 円

エアコン整備事業 3 校 8,694,400 円

思永中学校PFI事業 216,837,873 円

その他整備 16,154,652 円

- 夜間中学校関連設備工事等事業経費 47,402,900 円

- 学校施設外壁緊急改修事業経費 65,388,403 円

- その他経費 268,368,495 円

5 項 高 等 学 校 費	予 算 現 額	円 259,851,000	支 出 済 額	円 207,357,501	不用額	円 30,162,499
---------------	------------	------------------	------------	------------------	-----	-----------------

市立高等学校の現況

学級数 15 学級

生徒数 583 人

1目 全日制高等学校管理費	112,872,143 円
○ 部活動振興対策経費	20,710,645 円
○ 学生寮管理運営及び奨学金事業経費	31,782,305 円
○ その他経費	60,379,193 円
2目 教育振興費	7,105,514 円
○ 教職員研修研究経費	48,820 円
○ 生徒進路指導経費	96,570 円
○ 外国語指導助手配置事業経費	5,039,804 円
○ その他経費	1,920,320 円
3目 学校整備費	87,379,844 円
○ 維持補修費	83,793,031 円
一般維持補修	2,060,241 円
校舎改良	81,732,790 円
○ 学校施設外壁緊急改修事業経費	2,531,813 円
○ その他経費	1,055,000 円

6 項 特別支援学校費	予 算 現 額	円 4,376,790,000	支 出 済 額	円 4,046,149,795	不用額	円 217,831,205
-------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

市立特別支援学校の現況

学校数	8 校
学級数	312 学級
児童生徒数	1,223 人

1目 学校管理費	893,701,615 円
○ 教材、教具等経費	89,697,434 円
パソコン整備	27,812,493 円
教材・教具関係	61,884,941 円
○ 校務支援システム運用経費	6,652,786 円
○ 教育用タブレット端末整備経費	34,318,227 円
○ ICT活用支援事業経費	4,997,856 円
○ スクールバス運行経費	576,678,092 円
○ 一般管理経費	63,336,781 円
○ その他経費	118,020,439 円
2目 教育振興費	83,467,577 円
○ 医療的ケア児支援事業経費	52,858,117 円
○ 人権教育推進事業経費	367,795 円
○ 「チーム学校」運営・推進事業経費	2,220,000 円
○ 障害者理解促進経費	450,019 円
○ 学校の読書活動推進事業経費	2,347,182 円
○ SDGs教育推進事業経費	55,420 円
○ その他経費	25,169,044 円
3目 学校整備費	3,068,980,603 円
○ 維持補修費	107,692,283 円
一般維持補修	3,265,845 円
校地・校舎改良	104,426,438 円
○ 建設事業費	41,084,979 円
不足教室等対策	41,084,979 円
○ 小池特別支援学校整備事業費	1,558,799,903 円
○ 小倉北特別支援学校等整備事業費	1,307,367,988 円
○ 学校施設外壁緊急改修事業経費	7,596,271 円
○ その他経費	46,439,179 円

7 項 幼稚園費	予 算 現 額	円 70,427,000	支 出 済 額	円 56,875,303	不用額	円 13,551,697
----------	------------	-----------------	------------	-----------------	-----	-----------------

市立幼稚園の現況

園数	4 園
学級数	8 学級
園児数	52 人

1目 幼稚園管理費	28,072,171 円
○ 一般管理経費等	24,745,038 円
○ 校務支援システム運用経費	3,327,133 円
2目 教育振興費	19,990,438 円
○ 幼児教育センター設置経費	18,586,980 円
○ 心の教育推進事業経費	1,191,547 円
○ 人権教育推進事業経費	131,811 円
○ その他経費	80,100 円
3目 幼稚園整備費	8,812,694 円
○ 維持補修費	1,775,617 円
園地・園舎改良	1,775,617 円
○ 学校施設外壁緊急改修事業	1,220,263 円
○ その他経費	5,816,814 円

8 項 専修学校費	予 算 現 額	円 13,668,000	支 出 済 額	円 6,382,127	不用額	円 7,285,873
-----------	------------	-----------------	------------	----------------	-----	----------------

市立専修学校の現況

学級数	1 学級
生徒数	14 人

○ 教材、教具等経費	202,396 円
○ 維持補修費	66,000 円
○ 心の教育推進事業経費	600,000 円
○ 学校施設外壁緊急改修事業経費	334,813 円
○ その他経費	5,178,918 円

9 項 社 会 教 育 費	予 算 現 額	円 1,060,551,000	支 出 済 額	円 1,002,277,811	不用額	円 58,273,189
---------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

1目 社会教育総務費	81,254,648 円
○ 成人教育活動等推進経費	532,728 円
○ 家庭・地域・学校パートナーシップ経費	2,440,035 円
○ 研修活動経費	11,508,259 円
○ コミュニティ・スクール、地域学校協働活動事業経費	28,920,281 円
○ 経済界との連携による学校支援事業経費	5,500,000 円
○ 学校施設開放経費	27,394,681 円
遊び場開放 開放校 125 校 開放回数 9,586 回 利用者数 366,710 人	
スポーツ開放 開放校 183 校 開放回数 20,129 回 利用者数 218,519 人	
○ その他経費	4,958,664 円

2目 図書館費	915,381,535 円
○ 学校図書館等支援事業経費	48,894 円
○ はじめての絵本事業経費	11,061,160 円
○ 「本の通帳」（読書記録）システム整備事業経費	1,314,500 円
○ 子どもの読書活動推進事業経費	2,099,462 円
○ 子ども司書養成講座等学校読書活動支援事業経費	1,581,907 円
○ 黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業（図書館）経費	178,866,120 円
○ 図書購入経費	66,551,780 円
○ 図書館バリアフリー化事業経費	749,100 円
○ 図書館電算関係運営経費	42,564,071 円
○ その他経費	610,544,541 円

利用状況及び蔵書冊数

館 名	蔵書冊数	館 外		ひまわり文庫		読書会及び 団体貸出冊数
		貸出者数	貸出冊数	貸出者数	貸出冊数	
中 央 図 書 館	冊 455,159	人 89,405	冊 261,570	人 4,246	冊 8,920	冊 734
子 ど も 図 書 館	81,132	38,554	180,263	0	0	2,767
地 区 図 書 館	1,095,362	494,105	1,944,167	15,100	31,498	33,270
図 書 館 分 館	244,969	153,735	603,265	0	0	8,122
計	1,876,622	775,799	2,989,265	19,346	40,418	44,893

事業の開催状況

区 分	事 業 内 容	参加人員等
講 演 会	講演会など	1,016 人
読 書 会	成人読書会、親子読書会	1,277 人
展 示 事 業	中央図書館、地区図書館に壁面パネル、展示ケースで展示	1,039 回
図書ボランティア事業	読み聞かせボランティア等の養成講座の実施	397 人
	図書館ボランティア登録受入	247 人

3目 視聴覚センター費	5,641,628 円
○ 視聴覚教材整備費	1,114,795 円
○ その他経費	4,526,833 円

施設・設備利用状況

区 分	貸 出
利 用 人 数	※47,410 人
教 材 利 用 数	1,474 件
機 材 利 用 数	622 台

※館外貸出教材視聴者数

10 項 保健体育費	予 算 現 額	円 1,235,881,000	支 出 済 額	円 1,145,023,595	不用額	円 90,857,405
------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

○ 学校医経費	271,437,040 円
---------	---------------

学校医	607 人
学校歯科医	204 人
学校薬剤師	203 人
特別支援教育専門医等	23 人

○ 児童生徒及び教職員の健康診断等経費	216,691,323 円
---------------------	---------------

児童生徒定期健康診断	84,139,018 円
------------	--------------

心臓検診	44,321,858 円
尿検査	21,126,666 円
耐糖能精密検査	767,994 円
歯科検診器具滅菌委託	9,839,170 円
脊柱側弯症二次検診	2,168,166 円
児童生徒結核予防健康診断	1,210,440 円
その他経費	4,704,724 円

子どもの“健口力”アップ事業	45,294,392 円
----------------	--------------

就学时健康診断	15,786,202 円
---------	--------------

教職員健康診断	71,471,711 円
---------	--------------

健康診断実施状況

区 分	小学校	中学校	特別支援学校	高等学校	幼稚園	各種学校	計
	人	人	人	人	人	人	人
心 臓 検 診	9,056	8,845	354	236	—	—	18,491
尿 検 査	43,942	21,878	1,181	582	50	14	67,647
寄 生 虫 卵 検 査	—	—	—	—	—	—	—
エ ッ ク ス 線 検 査	—	—	—	—	—	—	—
う 歯 予 防 対 策	50,979※	—	330	—	—	—	51,309
就 学 時 健 康 診 断	—	—	—	—	6,923	—	6,923
脊柱側弯症二次検診	80	55	—	—	—	—	135

※フッ化物洗口・フッ化物塗布及び歯科保健指導を実施した延べ人数

- 学校保健管理経費 73,144,695 円
- 感染症対策のための衛生環境整備経費 12,436,733 円
- 日本スポーツ振興センター共済掛金負担金 64,403,085 円
- 要保護、準要保護児童生徒医療費の援助経費 5,397,969 円

小学校 954 人 4,340,884 円

中学校 294 人 929,645 円

特別支援学校 5 人 79,560 円

郵送料 47,880 円

- 学校給食協会運営経費 28,082,432 円

- 学校給食食材価格高騰対応事業経費 459,154,533 円

- その他経費 14,275,785 円

11 項	繰 出 金	予 算 現 額	円	支 出 済 額	円	不用額	円
			885,000		403,127		481,873

- 土地取得特別会計繰出金 403,127 円

第14款 災 害 復 旧 費

1 項	鉾害復旧費	予 算 現 額	円 1,023,000	支 出 済 額	円 799,000	不用額	円 224,000
-----	-------	------------	----------------	------------	--------------	-----	--------------

○ 鉾害対策経費 799,000 円

2 項	土 木 施 設 災 害 復 旧 費	予 算 現 額	円 262,197,000	支 出 済 額	円 89,153,950	不用額	円 51,117,050
-----	----------------------	------------	------------------	------------	-----------------	-----	-----------------

○ 令和5年発生災害復旧費 89,153,950 円

(補助) 40,060,250 円

河川 吉田川 33,824,900 円

公園 志井の森公園 6,235,350 円

(単独) 49,093,700 円

道路 元城町京良城町1号線ほか1線 14,099,800 円

河川 吉田川 8,196,100 円

公園 和布刈公園ほか2公園 26,797,800 円

3 項	港 湾 施 設 災 害 復 旧 費	予 算 現 額	円 90,900,000	支 出 済 額	円 47,895,100	不用額	円 43,004,900
-----	----------------------	------------	-----------------	------------	-----------------	-----	-----------------

○ 令和4年発生災害復旧費 47,895,100 円

(補助) 32,301,000 円

港湾 安瀬防波堤、響灘2号緑地 32,301,000 円

(単独) 15,594,100 円

港湾 安瀬防波堤、響灘2号緑地 15,594,100 円

第15款 諸 支 出 金

1 項	公債償還特別会計 繰 出 金	予 算 現 額	円 69,521,378,000	支 出 済 額	円 69,402,135,180	不用額	円 119,242,820
-----	-------------------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	------------------

○ 公債償還特別会計繰出金 69,402,135,180 円

2 項	公 営 企 業 費	予 算 現 額	円 7,136,463,000	支 出 済 額	円 6,724,892,144	不用額	円 411,570,856
-----	-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 上水道事業公営企業費 138,928,000 円

○ 消火栓設置出資金 121,289,000 円

○ 児童手当補助金 17,639,000 円

2目 工業用水道事業公営企業費 1,188,000 円

○ 児童手当補助金 1,188,000 円

3目 交通事業公営企業費 392,069,170 円

○ 基礎年金拠出金補助金 13,563,650 円

○ 施設整備等補助金 69,649,000 円

○ 共済追加費用補助金 4,718,520 円

○ 児童手当補助金 4,138,000 円

○ 交通事業会計経営支援補助金 300,000,000 円

4目 病院事業公営企業費 393,205,660 円

○ 企業債利息負担金 35,646,969 円

○ 企業債償還金出資金 323,631,057 円

○ 施設管理等補助金 8,222,570 円

○ 施設整備補助金 25,705,064 円

5目 下水道事業公営企業費 5,799,501,314 円

○ 雨水処理負担金等 5,799,501,314 円

3 項	基 金 積 立 金	予 算 現 額	円 3,901,000,000	支 出 済 額	円 3,784,411,037	不用額	円 116,588,963
-----	-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 都市高速鉄道等整備基金積立金 1,865,400,000 円

2目 SDGs未来基金積立金 330,411,037 円

3目 財政調整基金積立金 814,600,000 円

4目 公債償還基金積立金 774,000,000 円

給 与 費 明 細 書

款	項	職 員 数		給 与 費				共 済 費	合 計
		特別職	一般職	報 酬	給 料	職員手当等	小 計		
1 議 会 費	1 議 会 費	人 57	人 32	円 605,639,996	円 148,102,677	円 348,901,145	円 1,102,643,818	円 184,050,168	円 1,286,693,986
2 総 務 費		52	1,639	63,412,859	6,993,994,780	6,218,397,497	13,275,805,136	2,477,575,005	15,753,380,141
	1 総 務 職 員 費	4	1,593		6,773,117,670	6,085,512,226	12,858,629,896	2,404,923,386	15,263,553,282
	5 徴 税 費	9		253,200			253,200		253,200
	7 選 挙 費	32	8	46,931,984	33,618,300	20,750,897	101,301,181	12,028,993	113,330,174
	9 人 事 委 員 会 費	3	16	10,263,675	76,397,810	53,140,989	139,802,474	25,493,417	165,295,891
3 保 健 福 祉 費	10 監 査 委 員 費	4	22	5,964,000	110,861,000	58,993,385	175,818,385	35,129,209	210,947,594
	1 保 健 福 祉 職 員 費		1,090		4,412,228,505	2,783,519,767	7,195,748,272	1,494,397,155	8,690,145,427
4 子 ども 家 庭 費	1 子 ども 家 庭 職 員 費		546		2,073,161,484	1,387,821,197	3,460,982,681	733,120,087	4,194,102,768
5 環 境 費	1 環 境 職 員 費		359		1,573,140,486	939,898,185	2,513,038,671	511,747,239	3,024,785,910
7 農 林 水 産 業 費		51	87	31,244,720	373,434,874	229,960,927	634,640,521	124,627,750	759,268,271
	1 農 林 水 産 業 職 員 費		74		322,963,974	202,193,639	525,157,613	108,462,317	633,619,930
8 産 業 経 済 費	2 農 業 費	51	11	31,244,720	50,470,900	27,767,288	109,482,908	16,165,433	125,648,341
	1 産 業 経 済 職 員 費		168		738,938,076	537,479,313	1,276,417,389	232,979,530	1,509,396,919
9 土 木 費	1 土 木 職 員 費		526		2,176,929,516	1,366,340,590	3,543,270,106	729,812,390	4,273,082,496

款	項	職 員 数		給 与 費				共 済 費	合 計
		特別職	一般職	報 酬	給 料	職員手当等	小 計		
10 港 湾 費	1 港 湾 職 員 費		136		597,473,853	417,235,056	1,014,708,909	211,552,762	1,226,261,671
11 建 築 行 政 費	1 建 築 職 員 費		196		771,141,653	518,914,079	1,290,055,732	258,894,293	1,548,950,025
12 消 防 費	1 消 防 費		987		3,979,228,785	3,548,787,998	7,528,016,783	1,470,993,887	8,999,010,670
13 教 育 費		6	5,861	16,440,000	23,475,262,348	13,983,661,589	37,475,363,937	7,577,914,495	45,053,278,432
	1 教 育 職 員 費	1	5,861		23,475,262,348	13,983,661,589	37,458,923,937	7,577,914,495	45,036,838,432
	2 教 育 総 務 費	5		16,440,000	0	0	16,440,000	0	16,440,000
合 計		166	11,625	716,737,575	47,313,037,037	32,280,917,343	80,310,691,955	16,007,664,761	96,318,356,716
職 員 手 当 等 の 記 内	扶 養 手 当			1,261,612,130 円	時 間 外 勤 務 手 当	2,306,534,754 円	教 員 特 別 手 当		296,537,023 円
	地 域 手 当			1,511,237,680 円	宿 日 直 手 当		退 職 手 当		3,140,543,385 円
	住 居 手 当			885,065,630 円	夜 間 勤 務 手 当	71,417,542 円	児 童 手 当		580,460,000 円
	通 勤 手 当			1,018,521,551 円	管 理 職 手 当	933,768,254 円	初 任 給 調 整 手 当		28,999,906 円
	単 身 赴 任 手 当			7,956,000 円	管 理 職 特 別 手 当	14,749,000 円	へ き 地 手 当		0 円
	特 殊 勤 務 手 当			304,373,804 円	期 末 勤 勉 手 当	19,244,820,852 円	へ き 地 手 当 に 準 ず る 手 当		0 円
	期 末 手 当 (会 計 年 度 任 用 職 員)			540,943,982 円	旅 費 (会 計 年 度 任 用 職 員 通 勤 費)	133,253,950 円			
備 考				190,257,867 円	会 計 年 度 任 用 職 員 報 酬	2,862,690,776 円			

負担金補助及び交付金の支出状況

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
議 					

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
2	2	4 文 書 費	日本広報協会負担金	120,000	77
			研修受講等負担金	6,300	
			(目) 計	126,300	
	2	5 財 政 管 理 費	地方財務協会負担金	540,000	77
			地方債協会負担金	1,260,000	
			共同発行市場公募地方債広報経費等負担金	17,894	
			会営競馬場所在都市協議会負担金	27,700	
			西日本宝くじ事務協議会負担金	82,950	
			全国自治宝くじ事務協議会負担金	98,050	
			(目) 計	2,026,594	
	総 務 管 理 費	6 会 計 管 理 費	指定都市会計事務主管者会議負担金	2,000	79
			(目) 計	2,000	
			7 財 産 管 理 費	21,467,749	79
	管 理 費	8 区 役 所 費	財産区区民館等運営補助金等	21,467,749	
			(目) 計	21,467,749	
			堀川まちおこし事業実行委員会負担金	440,000	81
	費	10 職 員 厚 生 管 理 費	平尾台クロスカントリー実行委員会負担金	1,000,000	
			諸会議等負担金	25,431,954	
			(目) 計	26,871,954	
	費	12 交 通 遺 児 費	北九州市職員文化体育協議会交付金	190,639	83
			北九州東労働基準協会会費	40,000	
			研修受講等負担金	287,030	83
			(目) 計	517,669	
			交通遺児奨学金	2,580,000	83
			(目) 計	2,580,000	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
2	3	1	関門地域行政連絡会議負担金	1,000,000	85
			日田彦山線活性化推進沿線自治体連絡会負担金	939,000	
			(一財) 地域活性化センター負担金	900,000	
			(公財) 九州経済調査協会負担金	720,000	
			北九州地方裁判所昇格期成会負担金	350,000	
			東九州軸推進機構負担金	100,000	
			(一財) 地方自治研究機構負担金	135,000	
			京築北九州東部振興会議負担金	103,000	
			北九州空港整備事業地元負担金	227,548,176	
			北九州空港利用促進連絡会負担金	90,891,344	
			北九州空港利用促進協議会負担金	336,427,000	
			航空政策研究会負担金	300,000	
			全国地域航空システム推進協議会負担金	43,000	
			全国民間空港関係市町村協議会負担金	12,000	
			北九州空港アクセス推進協議会負担金	146,962,957	
			北九州空港物流拠点化推進協議会負担金	71,462,575	
			「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会負担金	2,112,000	
			「明治日本の産業革命遺産」福岡県世界遺産連絡会議負担金	705,000	
			北九州産業観光センター実行委員会北九州市世界遺産関連事業負担金	1,702,200	
			グリーンアジア国際戦略総合特区地域協議会負担金	1,048,167	
			未来人材支援補助金	26,820,000	
			地元就職促進に向けた市内大学等助成金	60,000	
			SDGs市民活動スタートアップ支援事業補助金	174,000	
			全国市長会負担金	2,028,000	
			九州市長会負担金	190,000	
			福岡県市長会負担金	274,000	
			指定都市市長会負担金	3,900,000	
			東京交通会館入居者負担金	2,040,108	
			全国都道府県・政令指定都市国土交通省担当者連絡協議会負担金	15,000	
			北九州地域連携懇談会プロモーション部会負担金	200,000	
			NPO法人ふるさと回帰支援センター団体正会員年会費	50,000	
			わくわく地方生活実現支援事業補助金	41,100,000	
			SDG-Xリーディングプロジェクト補助金	41,153,000	
			地域活性化起業人負担金	27,530,000	
			市制60周年記念事業補助金	22,520,000	
			市制60周年第36期竜王戦負担金	26,600,000	
			企業版ふるさと納税を活用した私学支援事業補助金	262,942,789	
			九州都市企画主管者会議負担金	5,000	
			令和5年度大都市企画主管者会議	10,227	
			全国ふるさと大使連絡協議会費	10,000	
			九州市長会出席者負担金	20,000	
			諸会議等負担金	185,930	
			(目) 計	1,341,289,473	
費	費	2	地方公共団体情報システム機構負担金	1,800,000	85
			特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金	14,132,000	
			福岡県自治体情報セキュリティ対策協議会負担金	203,641,733	
			総合行政ネットワーク等共同利用経費	174,247	
			全庁GIS構築運用経費負担金	38,293,562	
			九州テレコム振興センター負担金	50,000	
			研修受講等負担金	74,800	
			諸会議等負担金	44,100	
			(目) 計	258,210,442	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
2	3	3	(公財) アジア成長研究所補助金 (一財) 自治体国際化協会負担金 (公財) 北九州国際交流協会補助金 多文化共生ワンストップインフォメーションセンター補助金 諸会議等負担金	140,000,000 22,630,978 35,647,000 24,715,000 3,997,850	87
		国際 化 推 進 費	(目) 計	226,990,828	
総 務 費	企 画 振 興 費	4	福岡ユネスコ協会等負担金 北九州芸術祭補助金 各区文化祭補助金 九州芸術祭補助金 九州交響楽団芸術文化活動運営事業補助金 北九州交響楽団年間事業補助金 北九州国際音楽祭補助金 北九州ミュージックプロムナード補助金 NPO法人響ホール室内合奏団年間事業補助金 黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業（ホール）補助金 門司港美術工芸研究所支援事業補助金 芸術文化活性化事業補助金 (一財) 地域創造負担金 全国公立文化施設協会等負担金 福岡県博物館協議会負担金 全国文学館協議会負担金 瀬戸内文学館連絡協議会負担金 関門海峡日本遺産協議会負担金 全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会負担金 全国史跡整備市町村協議会負担金 福岡県市町村文化財保存整備協議会 九州地区市町村文化財保存整備協議会 全国民俗芸能保存振興市町村連盟 全国近代化遺産活用連絡協議会 文化財保存補助金 文化財保存修理補助金 フィルムコミッション事業推進補助金 北九州国際映画祭実行委員会負担金 メディア芸術推進負担金 リバーウォーク北九州管理組合負担金 文化芸術活動活性化支援事業補助金 文化芸術情報発信機能強化事業補助金 平成中村座小倉城公演開催事業負担金 諸会議等負担金	500,000 2,700,000 8,326,500 1,050,000 10,000,000 2,000,000 20,054,962 7,500,000 3,000,000 10,000,000 10,000,000 101,542,730 8,014,000 140,000 5,000 40,000 16,000 2,000,000 25,000 40,000 20,000 10,000 30,000 20,000 1,077,528 422,000 107,500 38,300,000 2,000,000 72,532,851 20,000,000 12,000,000 30,300,000 11,765,000	87
		文 化 振 興 費	(目) 計	375,539,071	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
2	3	5 <			

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
2	4	1	防犯カメラ設置補助金	6,988,000	95
			(公財)福岡県暴力追放運動推進センター補助金	599,000	
			暴力追放活動支援補助金	1,332,000	
			北九州市暴力追放推進会議補助金	825,775	
			各地区交通安全協会補助金	1,465,000	
			各区交通安全推進協議会負担金	5,697,085	
			福岡県交通遺児を支える会補助金	300,000	
			ガーディアン・エンジェルスセイフティ・センター補助金	1,800,000	
			ニセ電話詐欺被害防止機能付き電話機購入補助金	1,996,000	
			防犯活動支援補助金	5,130,000	
			地域振興補助金	25,738,304	
			地域総括補助金	294,194,814	
			まちづくりステップアップ事業	3,554,000	
			NPO公益活動支援事業	1,500,000	
			福岡県離島振興協議会負担金	278,000	
			防犯灯設置補助金	1,070,100	
			防犯灯維持管理補助金	2,258,300	
			犯罪被害者等支援事業負担金	2,500,000	
			ふるさと納税を活用した協働のまちづくり推進事業	2,520,000	
			市民センター民間施設共用部負担金	8,784,023	
			自治会加入促進事業補助金	1,000,000	
			自治会加入促進事業補助金	2,000,000	
			折尾イルミネーション実行委員会負担金	3,000,000	
			北九州市つどいの家設置等補助金	1,390,000	
			諸会議等負担金	14,900	
			(目) 計	375,935,301	
務	民	2	全国特定市計量行政協議会負担金	10,000	95
			諸会議等負担金	30,800	
			(目) 計	40,800	
費	費	3	全国社会教育委員連合負担金	100,000	97
			福岡県社会教育委員連絡協議会負担金	54,000	
			北九州市婦人会連絡協議会補助金	750,000	
			福岡県公民館連合会負担金	440,000	
			公民館類似施設運営費等補助金	776,000	
			生涯学習センター共用部分等負担金	60,541	
			諸会議負担金	51,080	
			(目) 計	2,231,621	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
2	5	1	資産評価システム研究センター負担金	150,000	97
		税 務 費	諸会議等負担金	43,000	
	徴 税 費		(目) 計	193,000	99
		2	地方税共同機構負担金	50,533,639	
		賦 課 徴 収 費	軽自動車税環境性能割徴収取扱費	5,258,950	
			北九州地区電子自治体推進協議会負担金	20,046,700	
			福岡県軽自動車税協議会負担金	6,250,435	
			諸会議等負担金	102,700	
			(目) 計	82,192,424	
	6	1	証明書コンビニ交付サービス維持管理事業負担金	7,842,593	99
		戸 基 本 台 帳 民 費	小倉駅南口再開発公益施設入居事業負担金	676,260	
			諸会議等負担金	2,000	
			(目) 計	8,520,853	
総 務 費	7	4	指定都市選挙管理委員会連合会負担金	150,000	103
		事 務 局 費	全国人事委員会連合会負担金	157,000	
			九州地方人事委員会協議会負担金	60,000	
			試験問題作成・使用負担金	2,200,000	
			西日本都市監査事務研究会会員都市分担金	3,000	
			九州各市監査委員会負担金	56,000	
			諸会議等負担金	58,040	
			(目) 計	2,684,040	
	5	明 挙 推 進 選 費	(公財) 明るい選挙推進協会負担金	400,000	103
			(目) 計	400,000	
	6	県 員 選 挙 議 費	投開票事務手当負担金	109,795	103
			(目) 計	109,795	
	8	1	福岡県統計協会負担金	43,100	105
		統 計 調 査 費	(目) 計	43,100	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
3	2	1	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金	15,045,970,000	107
			物価高騰対応重点支援給付金	2,294,350,000	
			無料低額宿泊所への光熱費等支援事業補助金	769,500	
保 健 福 祉 社 会 福 祉 社 費	保 社 会 福 祉 社 費	社 会 福 祉 社 費	食料支援付き生活困窮者支援事業	4,876,498	
			先進的介護「北九州モデル」推進事業補助金	10,329,716	
			地域福祉振興事業補助金	9,953,342	
			社会福祉協議会補助金	223,168,000	
			ボランティア活動促進事業補助金	30,858,000	
			民生委員児童委員協議会補助金	18,680,724	
			保護司会補助金	3,600,000	
			湧金寮補助金	600,000	
			遺族連合会補助金	2,901,158	
			明るい社会づくり運動北九州地区協議会補助金	500,000	
			原爆被害者の会補助金	1,050,000	
			いのちの電話運営補助金	5,000,000	
			区役所施設維持管理負担金	1,330,506	
			民間社会福祉事業従事者共済事業補助金	16,924,950	
			保健・医療・福祉・地域連携システム推進事業補助金	2,806,820	
			藤楓協会補助金	40,000	
			全国食肉衛生検査所協議会負担金	20,000	
			全国衛生部長会負担金	81,000	
			医師会負担金	147,000	
			全国保健所長会負担金	15,000	
			日本公衆衛生学会総会負担金	8,000	
			全国市場食品衛生検査所協議会負担金	15,000	
			後期高齢者医療制度療養給付費負担金	15,052,343,000	
			区民生委員児童委員協議会事務運営補助金	13,808,000	
			後期高齢者はり・きゅう施術補助金	69,942,400	
			諸会議等負担金	560,272	
			(目) 計	32,810,648,886	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
3	2	2	障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業補助金	14,510,000	
			福祉サービス事業所等への光熱費等支援事業（障害）補助金	257,928,200	
			障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業補助金	6,927,000	
保	社	障	こどもの安心・安全対策支援事業経費	73,932,319	
			NUKUMORI（ぬくもり）プロジェクト推進事業補助金	7,500,000	
			障害者の自立支援ショップ運営事業補助金	9,600,000	
健	会	害	北九州市身体障害者福祉協会活動助成事業補助金	684,802	
			北九州市身体障害者生活活動促進事業補助金	560,000	
			北九州市すこやか住宅改造成金	524,464	
福	福	者	障害者小規模共同作業所運営補助金	78,177,000	
			福岡県難病団体連絡会への運営補助金	500,000	
			地域活動支援センター補助金	66,276,000	
社	社	社	グループホーム等施設設備補助金	500,000	
			北九州市身体障害者自動車改造補助金	1,431,130	
			北九州市障害者運転免許取得助成金	4,489,400	
費	費	費	第61回北九州障害者スポーツ大会負担金	2,000,000	109
			第20回北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会等開催負担金	20,616,000	
			第60回全九州ろうあ者大会inふくおか	150,000	
福	福	者	第40回日本パラ水泳選手権大会	64,000	
			第46回火の国杯争奪アーチェリー選手権大会	14,000	
			第16回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会	180,000	
社	社	社	第25回全日本身体障害者野球選手権大会	698,000	
			特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会	409,000	
			特別全国障害者スポーツ大会市選手団派遣費	11,151,894	
費	費	費	特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」オープン競技	206,000	
			第13回知的障がい者サッカー福岡県大会	34,000	
			第42回全九州障害者卓球選手権 佐賀大会	41,000	
社	社	社	第34回九州身体障がい者水泳選手権大会	40,000	
			第26回日本知的障がい者選手権水泳競技大会	144,000	
			天皇杯 第49回日本車いすバスケットボール選手権大会九州地区予選宮崎大会	141,000	
費	費	費	第35回西日本地区卓球交流大会	100,000	
			第31回北九州交流インドア・アーチェリー大会	47,818	
			第34回全国ふうせんバレーボール大会	300,000	
社	社	社	北九州市障害者スポーツ協会運営補助金	3,000,000	
			心身障害者扶養共済特別調整費負担金	102,228,000	
			第68回在宅肢体不自由児「海の療育キャンプ」	59,000	
費	費	費	法律相談及び成年後見利用支援事業補助金	27,645,000	
			福祉ホーム事業運営費補助金	5,464,000	
			元利補給補助金（障害福祉施設）	2,113,103	
計	計	計	諸会議等負担金	37,000	
(目) 計				700,423,130	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
3	2	老人 福祉 社会 会 費	福祉サービス事業所等への光熱費等支援事業補助金	1,463,900,300	111
			高齢者ふれあい入浴事業補助金	3,990,000	
			地域福祉権利擁護事業補助金	23,993,000	
			ケアハウス運営費補助金	408,838,355	
			老人クラブ助成金	9,624,240	
			老人クラブ連合会助成金	18,223,681	
			民間老人福祉施設整備補助金	58,398,000	
			軽費老人ホーム運営費等補助金	462,017,422	
			敬老行事補助金	110,839,280	
			すこやか住宅改造助成事業補助金	19,138,134	
			社会福祉法人による利用者負担軽減措置事業補助金	10,588,108	
			高齢者の健康づくり支援事業補助金	1,116,000	
			年長者の生きがいと創造の事業補助金	14,759,304	
			施設機能強化推進費補助金	2,625,193	
			権利擁護・市民後見促進事業補助金	3,193,000	
福祉 社会 会 費	福祉 社会 会 費	老人 福祉 社会 会 費	特別養護老人ホーム入所待機者管理円滑化事業補助金	1,030,000	113
			認知症支援体制構築促進事業負担金	300,000	
			諸会議等負担金	333,728	
			(目) 計	2,612,907,745	
			5 年長者いきいの家運営等補助金	421,877	
			(目) 計	421,877	
			6 人権文化のまちづくり活動等事業補助金	14,547,000	
			(公財) 人権教育啓発推進センター負担金	400,000	
			全国人権同和行政促進協議会負担金	80,000	
			北九州市人権問題啓発推進協議会補助金	11,000,000	
			福岡県人権研究所助成補助金	3,000,000	
			福岡県隣保館連絡協議会等負担金	744,000	
			人権の約束事運動推進活動支援事業補助金	920,521	
			人権擁護委員協議会補助金	1,000,000	
			人権啓発テレビスポットCM制作・放送に関する協定負担金	5,999,999	
			諸会議等負担金	274,500	
福祉 社会 会 費	福祉 社会 会 費	老人 福祉 社会 会 費	(目) 計	37,966,020	115
			7 社会福祉施設等施設整備費補助金	603,437,000	
福祉 社会 会 費	福祉 社会 会 費	老人 福祉 社会 会 費	(目) 計	603,437,000	115
			(目) 計	603,437,000	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
3	公衆衛生費	1	産婦人科・小児科臨床研修医支援等事業補助金 看護学校運営補助金 諸会議等負担金 (目) 計	9,995,853 23,258,000 107,000 33,360,853	115
		2	結核検診実施補助金 結核病棟運営費補助金 (目) 計	12,601,671 190,000,000 202,601,671	117
		3	新型コロナウイルス感染症クラスター発生施設等への医療支援事業負担金 感染症病棟運営費負担金 予防接種事故救済交付金 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業負担金 研究会参加負担金 (目) 計	154,375 131,196,000 27,446,750 108,842,948 46,200 267,686,273	117
		4	獣医師会避妊手術助成補助金 (目) 計	1,300,000 1,300,000	119
	保健環境費	7	地方衛生研究所全国協議会負担金 全国環境研協議会負担金 全国衛生化学技術協議会負担金 日本水環境学会負担金 諸会議等負担金 (目) 計	38,000 33,000 14,250 80,000 113,000 278,250	121
		8	地方独立行政法人北九州市立病院機構運営費負担金 市立病院への光熱費等支援事業補助金 (目) 計	2,888,374,000 8,153,000 2,896,527,000	123
	福祉費	4	1 (一社)北九州市食品衛生協会運営補助金 公衆浴場経営安定補助事業補助金 諸会議等負担金 (目) 計	13,400,000 3,648,000 108,000 17,156,000	123
		5	1 北九州市骨髓等ドナー普及促進事業補助金 公衆歯科衛生事業補助金 献血推進協議会運営補助金 福岡県精神保健福祉大会等負担金 ふれあい昼食交流会事業補助金 研修会等参加負担金 (目) 計	600,000 500,000 532,000 108,000 1,243,107 258,300 3,241,407	125
		6	1 救護施設における感染拡大防止対策に係る支援事業補助金 救護施設への光熱費等支援事業補助金 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業補助金 民間救護施設整備費等補助金 (目) 計	3,439,904 12,594,000 10,764,000 3,252,100 30,050,004	127

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
4	2	子 ど も	地域子育て支援センター事業補助金	9,251,000	131
			民間児童福祉施設等運営補助金	617,792,201	
子	子	子	民間児童福祉施設整備資金元利補給補助金	81,447,668	
			民間児童福祉施設産休代替等職員費補助金	26,059,849	
ど	ど	も	保育所連盟補助金	9,240,000	
			児童健全育成ボランティア（みらい子育てネット）推進事業補助金	1,850,488	
庭	庭	も	北九州市地域活動連絡協議会運営費補助金	504,120	
			特別保育事業補助金	587,299,891	
ど	ど	も	認可外保育施設補助金	1,010,328	
			民間保育所園庭芝生化事業補助金	100,000	
も	も	も	一時預かり事業補助金	195,709,600	
			認定こども園等運営事業補助金	34,980,324	
庭	庭	も	私立幼稚園教育振興補助金	292,938,000	
			次世代育成子育て支援事業補助金	83,491,509	
費	費	支	予備保育士雇用補助事業補助金	74,958,250	
			児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	30,632,652	
家	家	庭	若年層保育士に対する処遇改善事業補助金	13,765,897	
			幼稚園教諭就職準備金給付事業補助金	3,100,000	
庭	庭	も	保育所等給食食材価格高騰対応事業補助金	177,654,120	
			病児保育施設におけるICT化推進事業補助金	3,000,000	
費	費	支	保育所等への光熱費等支援事業補助金	28,368,900	
			こどもの安心・安全対策支援事業補助金	7,016,088	
家	家	庭	諸会議等負担金	43,265,214	
			(目) 計	2,323,436,099	
庭	庭	も	民間DVシェルター活動支援補助金	4,400,000	131
			保育所連盟加入負担金	2,461,360	
費	費	支	北九州市一里親事業補助金	261,000	
			子育て関係団体活動支援補助金	2,372,284	
家	家	庭	保育士宿舍借り上げ支援事業補助金	12,940,009	
			民間保育所施設整備費補助金	563,292,000	
庭	庭	も	児童養護施設等整備費補助金	169,585,000	
			放課後児童クラブ（学童保育クラブ）施設整備等補助金	9,958,630	
費	費	支	ひとり親家庭職業訓練促進資金貸付金交付金	12,583,000	
			潜在保育士の保育所再就職・復帰支援貸付金交付事業補助金	10,278,759	
家	家	庭	子ども食堂開設等支援事業補助金	5,519,000	
			子育て世帯生活支援特別給付金	1,493,000,000	
庭	庭	も	未成年後見人報酬補助金	360,000	
			児童養護施設等の職員の確保事業補助金	55,000	
費	費	支	諸会議等負担金	18,439,820	
			(目) 計	2,305,505,862	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
4	2	3	出産・子育て応援交付金	590,150,000	133
		母子保健医療費			
			(目) 計	590,150,000	
ど も 家 庭 費	ど も 家 庭 費	4	北九州市子ども会連合会補助金	2,479,462	135
			北九州市ボーイスカウト補助金	1,100,000	
			ガールスカウト北九州地区委員会補助金	300,000	
			海洋少年団補助金	100,000	
			校区青少年育成会補助金	205,400	
			北九州地区（市）少年補導員連絡協議会補助金	612,480	
			遊びの広場促進事業補助金	490,740	
			北九州市青少年育成会協議会補助金	1,000,000	
			子どもまつり負担金	1,620,376	
			日本プラネタリウム協議会負担金	10,000	
			全国科学博物館協議会負担金	20,000	
			全国科学館連携協議会負担金	10,000	
			八幡東田まちづくり連絡会負担金	6,000	
			日本化学会負担金	9,000	
			日本科学教育学会負担金	20,000	
			科学館定期建物賃貸借契約に係る負担金	26,735,606	
			企画展展示負担金	16,000,000	
			東田ミュージアムパーク負担金	1,000,000	
			北九州市・南九州市子ども交流事業負担金	43,235	
			諸会議等負担金	141,306	
			(目) 計	51,903,605	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
5	2	1	全国都市清掃会議負担金	709,000	137
			廃棄物・3R研究財団負担金	100,000	
環	境	環	日本環境衛生センター負担金	100,000	
			大都市減量化・資源化共同キャンペーン事業負担金	970,000	
費	費	費	北九州ESD協議会負担金	18,888,854	
			北九州市環境衛生総連合会補助金	22,000,000	
環	境	境	環境未来技術開発助成事業補助金	39,852,126	
			北九州市自然史・歴史博物館自然史友の会負担金	3,000	
費	費	費	全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会負担金	20,000	
			指定都市自然エネルギー協議会負担金	50,000	
環	境	境	北九州エコライフステージ開催負担金	11,996,373	
			九州グリーン購入ネットワーク負担金	20,000	
費	費	費	廃棄物資源循環学会負担金	50,000	
			九州環境技術創造道場負担金	197,165	
環	境	境	東田ミュージアムパーク負担金	500,000	
			北九州環境ビジネス推進会例会負担金	20,000	
費	費	費	EVバス導入支援事業補助金	57,090,560	
			諸会議等負担金	83,200	
環	境	境	(目) 計	152,650,278	
費	費	費	瀬戸内海環境保全知事・市長会議負担金	225,000	139
			瀬戸内海環境保全協会負担金	840,000	
環	境	境	大気環境学会負担金	30,000	
			福岡県水素グリーン成長戦略会議負担金	1,500,000	
費	費	費	北九州市電気自動車等用充電設備導入拡大モデル支援補助金	1,134,000	
			イクレイ負担金	540,000	
環	境	境	環境アセスメント学会負担金	30,000	
			北九州国際技術協力協会補助金	32,600,000	
費	費	費	地球環境戦略研究機関補助金	20,000,000	
			サステナブル環境ビジネス展開事業助成金	11,433,000	
環	境	境	自然環境保全活動支援事業補助金	725,556	
			脱炭素社会の実現に向けた再エネ100%北九州モデル推進補助金	534,968,000	
費	費	費	市内事業者等への再エネ100%北九州モデル普及推進事業補助金	80,000,000	
			中小企業の省エネを促す緊急経済対策事業補助金	23,305,000	
環	境	境	中小企業の競争力を生み出す脱炭素推進事業補助金	9,880,000	
			諸会議等負担金	178,013	
費	費	費	(目) 計	717,388,569	
費	費	費	北九州市ごみステーション管理補助金	2,605,010	139
			地域環境活動等支援事業補助金	103,500,000	
環	境	境	北九州市ごみステーション集積容器等設置補助金	1,284,850	
			(目) 計	107,389,860	
費	費	費	小型合併処理浄化槽設置整備事業補助金	664,000	139
			その他負担金	142,357	
			(目) 計	806,357	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
5	2	5	下水道事業受益者負担金 共同施設電気負担金 容器包装リサイクル協会有償入札拠出金等（直方市分） 皇后崎工場専用水道管移設工事負担金 諸会議等負担金 (目) 計	200,192,074 21,800,097 5,311,737 1,525,779 667,455 229,497,142	141
		6	特別高圧受電設備更新負担金 (目) 計	197,425,000 197,425,000	
6	1	1	北九州勤労青少年文化センター負担金 北九州雇用対策協会事業補助金 安心して働ける労働環境づくり事業補助金 中高年齢者雇用環境づくり事業等補助金等 北九州市技能競技大会出場助成金 第32回技能グランプリ振興イベントに関する負担金 (目) 計	55,107,500 3,100,000 6,500,000 49,000,000 542,810 1,000,000 115,250,310	143
7	2	1	福岡県農業会議負担金 諸会議等負担金 (目) 計	383,500 8,000 391,500	145
		2	諸会議等負担金 (目) 計	9,000 9,000	
7	2	3	農作物等鳥獣害防除対策事業補助金 イノシシ駆除協議会負担金 北九州市・水巻町鳥獣被害防止対策広域協議会負担金 北九州市農産振興協会運営費負担金 都市型園芸農業推進事業補助金 野菜価格安定流通対策事業補助金 北九州市産米安全確保対策事業補助金 営農組織活性化支援事業補助金 北九州市農業経営継承農家支援金 中山間地域農業支援事業補助金 環境保全型農業直接支援対策事業補助金 北九州市就農資金等補助金 経営所得安定対策直接支払推進事業補助金 北九州市農林水産まつり負担金 北九州市農林業出荷資材高騰対策事業費補助金 諸会議等負担金 (目) 計	959,000 4,000,000 3,348,000 2,000,000 9,172,000 4,295,888 62,400 200,000 4,800,000 8,721,484 4,563,000 8,650,763 4,600,000 1,200,000 9,038,990 24,000 65,635,525	147
		3	農作物等鳥獣害防除対策事業補助金 イノシシ駆除協議会負担金 北九州市・水巻町鳥獣被害防止対策広域協議会負担金 北九州市農産振興協会運営費負担金 都市型園芸農業推進事業補助金 野菜価格安定流通対策事業補助金 北九州市産米安全確保対策事業補助金 営農組織活性化支援事業補助金 北九州市農業経営継承農家支援金 中山間地域農業支援事業補助金 環境保全型農業直接支援対策事業補助金 北九州市就農資金等補助金 経営所得安定対策直接支払推進事業補助金 北九州市農林水産まつり負担金 北九州市農林業出荷資材高騰対策事業費補助金 諸会議等負担金 (目) 計	959,000 4,000,000 3,348,000 2,000,000 9,172,000 4,295,888 62,400 200,000 4,800,000 8,721,484 4,563,000 8,650,763 4,600,000 1,200,000 9,038,990 24,000 65,635,525	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
7	農 業 費	4	畜産公害防止対策資金融資利子補給補助金 健康で元気な「卵・にわとり」づくり事業補助金 飼料価格高騰畜産農家支援事業費補助金 畜産公害防止施設設置事業補助金 福岡県畜産協会等負担金 (目) 計	2,434 564,448 2,392,807 644,750 80,000 3,684,439	147
		5	福岡県土地改良事業団体連合会負担金 岡森用水組合負担金 多面的機能支援事業補助金 北九州市市有ため池管理活動等助成金 (目) 計	5,022,100 12,173,000 11,236,116 777,000 29,208,216	149
	林 業 費	3	竹循環システム支援事業補助金 平尾台防火帯設置事業補助金 地域林業振興補助金 福岡県治山林道協会負担金 特用林産基盤整備事業補助金 市民参加型放置竹林対策補助金 北九州自然休養林保護管理協議会等負担金 (目) 計	930,750 9,700,000 60,865 1,345,200 1,234,500 840,558 150,000 14,261,873	149
		4	水産環境整備補助金 つくり育てる漁業推進補助金 離島漁業振興強化事業補助金 水産業成長戦略推進負担金 漁業施設改善整備補助金 北九州市出荷資材高騰対策事業費補助金 日本水産資源保護協会負担金 水産都市協議会分担金 (目) 計	2,931,210 26,937,000 8,260,000 2,320,000 475,000 649,256 30,000 6,000 41,608,466	151
	水 産 業 費	2	福岡県漁港漁場協会負担金 水産土木建設技術センター負担金 馬島給水事業負担金 海岸清掃ボランティア支援事業補助金 (目) 計	1,094,000 100,000 17,549,881 27,600 18,771,481	151
		3	諸会議等負担金 (目) 計	5,100 5,100	153
	業 費	1	竹循環システム支援事業補助金 平尾台防火帯設置事業補助金 地域林業振興補助金 福岡県治山林道協会負担金 特用林産基盤整備事業補助金 市民参加型放置竹林対策補助金 北九州自然休養林保護管理協議会等負担金 (目) 計	930,750 9,700,000 60,865 1,345,200 1,234,500 840,558 150,000 14,261,873	149
		2	福岡県漁港漁場協会負担金 水産土木建設技術センター負担金 馬島給水事業負担金 海岸清掃ボランティア支援事業補助金 (目) 計	1,094,000 100,000 17,549,881 27,600 18,771,481	151
	産 業 費	3	竹循環システム支援事業補助金 平尾台防火帯設置事業補助金 地域林業振興補助金 福岡県治山林道協会負担金 特用林産基盤整備事業補助金 市民参加型放置竹林対策補助金 北九州自然休養林保護管理協議会等負担金 (目) 計	930,750 9,700,000 60,865 1,345,200 1,234,500 840,558 150,000 14,261,873	149
		4	水産環境整備補助金 つくり育てる漁業推進補助金 離島漁業振興強化事業補助金 水産業成長戦略推進負担金 漁業施設改善整備補助金 北九州市出荷資材高騰対策事業費補助金 日本水産資源保護協会負担金 水産都市協議会分担金 (目) 計	2,931,210 26,937,000 8,260,000 2,320,000 475,000 649,256 30,000 6,000 41,608,466	151

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
8	2	1	北九州市企業変革チャレンジ補助金	591,481,000	155
			グローバルアクセラレーションプログラム実行委員会負担金	3,000,000	
			ベンチャー総合支援事業補助金	417,558	
			スタートアップSDGsイノベーショントライアル事業補助金	77,515,000	
			スタートアップ推進都市協議会負担金	750,000	
			北九州商工会議所事業補助金	5,339,000	
			九州機械工業振興会技術研修講習会補助金	919,000	
			福岡県中小企業振興センター補助金	1,100,000	
			北九州中小企業団体連合会補助金	2,400,000	
			福岡県機械金属工業連合会北九州支部補助金	93,000	
			たばこ販売協同組合連合会補助金	1,000,000	
			中小企業大学校直方校研修生派遣補助金	717,000	
			中小企業支援センター特定支援事業補助金	39,407,287	
			ビジネスチャンス拡大支援事業補助金	7,519,577	
			中小企業人材確保支援助成金	741,000	
			事業承継・M&A促進化助成金	2,000,000	
			ものづくり中小企業職場環境改善支援助成金	6,351,000	
			中小企業技術開発振興助成金	16,810,000	
			中小企業大学校研修負担金	196,000	
			中小企業団体共同施設等設置補助金	2,588,000	
			北九州市商業総連合会補助金	2,000,000	
			商店街空き店舗活用事業補助金	17,765,500	
			商店街等における災害復旧支援事業補助金	27,299,200	
			商店街賑わいづくりスタート支援事業補助金	3,355,000	
			商店街プレミアム付商品券発行支援事業補助金	1,174,546,014	
			商店街魅力発信にぎわい創出事業負担金	11,811,366	
			商店街リノベーションまちづくり推進事業負担金	1,000,000	
			小倉にぎわいプロジェクト事業負担金	35,999,964	
			食品ブランド化・販路開拓支援事業負担金	86,900	
			美食街道week推進事業負担金	7,451,584	
			TGC北九州2023開催事業負担金	35,000,000	
			COOL KITAKYUSHU推進事業負担金	23,529,934	
			第49回ふくおか産業技術振興展開催に伴う負担金	640,000	
			研究開発プロジェクト支援事業補助金	75,065,259	
			人材育成フォーラム負担金	6,600,000	
			ロボットテクノロジーを活用した地方大学・地域産業創生事業補助金	13,045,626	
			九州半導体・デジタルイノベーション協議会負担金	120,000	
			福岡県半導体・デジタル産業振興会議負担金	5,300,000	
			産業用ロボット導入推進補助金	26,378,000	
			DX推進事業実施補助金	98,669,000	
			一般社団法人福岡県発明協会事業費負担金	100,000	
			企業のカーボンニュートラル・グリーン成長推進に関する人材育成事業補助金	8,000,000	
			(公財)北九州産業学術推進機構補助金等	45,078,396	
			企業立地促進補助金	651,611,000	
			オフィス立地促進補助金	148,639,000	
			オフィスリノベーション補助金	6,860,000	
			九州発貨物の集約拠点化支援事業補助金	7,839,000	
			生産性向上・賃金引上げ応援補助金	7,809,000	
			諸会議等負担金	7,917,300	
(目) 計				3,209,861,465	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
8	2	貿易振興費	(公社)北九州貿易協会補助金	25,986,723	155
			(独)日本貿易振興機構北九州貿易情報センター事業運営負担金	22,912,836	
	2	貿易振興費	台湾経済交流委員会負担金	498,250	155
			北九州市中小企業海外展開支援助成金	1,435,000	
			諸会議等負担金	1,787,550	
			(目) 計	52,620,359	
	3	学術振興費	(公財)北九州産業学術推進機構補助金等	303,458,157	157
			公立大学法人北九州市立大学運営費交付金	2,395,659,252	
	3	学術振興費	公立大学法人北九州市立大学施設整備事業補助金	388,746,000	157
			(目) 計	3,087,863,409	
9	3	観光振興費	門司港レトロ観光推進負担金	16,000,000	157
			門司港レトロ観光列車運行補助金	18,000,000	
	3	観光振興費	関門海峡観光推進協議会負担金	3,500,000	157
			門司港レトロリニューアル事業負担金	2,373,950	
			関門海峡ミュージアム20周年記念事業負担金	3,500,000	
			国内観光客等誘致促進協議会負担金	53,992,150	
	3	観光振興費	観光協会補助金	12,466,000	157
			観光マインド育成事業補助金	4,000,000	
			観光案内所運営協議会負担金	69,922,000	
			国際観光推進協議会等負担金	472,620,092	
9	3	観光振興費	福岡県観光推進協議会等負担金	2,732,000	157
			各種観光団体加盟等負担金	19,184,217	
	3	観光振興費	宿泊施設等改修支援事業補助金	1,304,000	157
			キャッシュレス周遊普及促進事業負担金	36,501,461	
			MICE誘致推進強化事業負担金	66,930,864	
			令和5年度北九州市グローバルMICE推進協議会負担金	500,000	
	3	観光振興費	2023年度訪日外国人旅行者来訪促進事業に係る賛助金	500,000	157
			わっしょい百万夏まつり負担金	46,700,000	
			北九州市にぎわいづくり懇話会補助金	16,388,945	
			まつり行事振興事業補助金	14,980,000	
9	3	観光振興費	諸会議等負担金	34,746,962	157
			(目) 計	896,842,641	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
9	土 木 管 理 費	1 土 木 総 務 費	北九州市道路利用者会議補助金	367,687	159
			建設広報協会普通会員会費	45,000	
			日本道路協会会費	30,000	
			一般国道200号建設促進期成会負担金	30,000	
			東九州自動車道福岡県建設推進会負担金	420,000	
			東九州自動車道建設促進協議会負担金	900,000	
			九州高速自動車道建設期成同盟会負担金	100,000	
			国道3号黒崎バイパス建設促進期成会負担金	590,000	
			福岡県街路事業促進協議会負担金	20,000	
			九州国道協会会費	60,000	
土	費	2 宅 地 造 成 費	全国自転車施策推進自治体連絡協議会会費	10,000	161
			道路管理システム負担金	60,822,000	
			福岡県国土調査推進協議会負担金	117,800	
			全国街路事業促進協議会負担金	60,000	
			「Think Our Street推進委員会」負担金	50,000	
			都道府県・指定都市道路連絡協議会会費	30,000	
			諸会議等負担金	58,000	
			(目) 計	63,710,487	
			被災宅地危険度判定連絡協議会負担金	27,000	
			諸会議等負担金	154,000	
木	道 路 橋 り よ う 費	3 道 路 維 持 費	小倉駅南北連絡通路管理設備負担金	3,463,163	163
			戸畑駅前広場清掃業務委託負担金	891,421	
			水道口径別納付金	157,520	
			諸会議等負担金	79,100	
			(目) 計	4,591,204	
		2 道 路 改 良 費	国直轄事業負担金	1,337,497,692	163
			(目) 計	1,337,497,692	
		4 道 路 整 備 費	無電柱化を推進する市区町村長の会負担金	3,000	165
			(目) 計	3,000	
費	河 川 維 持 費	1 河 川 維 持 費	福岡県砂防協会負担金	331,000	167
			福岡県河川協会負担金	1,000,000	
			日本河川協会負担金	30,000	
			竹馬川防潮水門委託費負担金	1,057,910	
			新々堀川排水機場維持管理負担金	324,152	
			河川愛護団体等補助金	180,000	
			ホタル育成助成金	100,000	
			全国ホタル研究会負担金	10,000	
			(目) 計	3,033,062	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
9	4	2 河 川 改 良 費	諸会議等負担金	47,315	167
			土地地区画整理事業（旦過）公共施設管理者負担金	285,981,000	
			(目) 計	286,028,315	
	5	1 都 市 計 画 総 務 費	都市景観形成推進協議会負担金	30,000	169
			都市計画協会負担金	285,000	
			福岡県都市計画協会負担金	485,539	
			国際都市計画交流組織（INEX）推進協議会負担金	350,000	
			全国地区計画推進協議会負担金	45,000	
			関門景観協議会負担金	500,000	
			関門橋景観整備負担金	22,100,000	
			下関北九州道路整備促進関連負担金	150,000	
			福岡北九州高速道路公社職員共済組合負担金	7,682,848	
			筑豊電気鉄道確保維持改善事業費補助金	9,984,982	
			おでかけ交通支援事業助成金	181,827,000	
			地域公共交通おでかけ支援事業補助金	113,684,000	
			北九州市バス停整備事業助成金	5,667,000	
			地域公共交通運行支援金	33,920,000	
			小倉あかり倶楽部実行委員会負担金	3,600,000	
土	市	2 土 地 区 画 整 理 費	水道施設設置事業負担金	5,111,144	171
			諸会議等負担金	2,103,600	
			(目) 計	387,526,113	
			(公社)街づくり区画整理協会負担金	376,000	
			全国土地地区画整理事業推進協議会負担金	35,000	
			長野津田土地地区画整理事業費補助金	81,186,000	
			諸会議等負担金	86,060	
			(目) 計	81,683,060	
			全国連続立体交差事業促進協議会分担金	100,000	
			水道口径別納付金	48,400	
			諸会議等負担金	6,094,400	
			水道移設負担金	2,999,836	
			(目) 計	9,242,636	
	費	4 公 園 管 理 費	公園愛護会助成金	4,130,931	173
			緑地保全管理補助金	247,000	
			保存樹等助成金	726,250	
			日本自然保護協会負担金	15,000	
			全国都市公園整備促進協議会負担金	42,000	
			都市緑化機構年会費	100,000	
			日本さくらの会負担金	10,000	
			都市緑化基金等連絡協議会負担金	30,000	
			日本公園緑地協会会費	205,000	
			諸会議等負担金	44,000	
			(目) 計	5,550,181	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
9	5	5	水道口径別納付金	1,812,800	175
			大都市公園機能実態調査負担金	2,000,000	
			第40回全国都市緑化仙台フェア自治体花壇出展負担金	2,500,000	
			第34回全国「みどりの愛護」のつどい実行委員会負担金	31,691,389	
			工事費負担金	636,410	
土	都	公			
市	建	園			
費	設	費			
			(目) 計	38,640,599	
木	計	7	都市再開発促進協議会負担金	24,000	175
			全国市街地再開発協会負担金	80,000	
			福岡県市街地再開発協会負担金	30,000	
			魚町三丁目5番地区優良建築物等整備事業補助金	377,600,000	
			街づくり推進団体助成金	3,000,000	
			諸会議等負担金	25,590	
費	費	再			

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
10	2	1	福岡県港湾協会負担金	2,500,000	177
			港湾都市協議会負担金	26,000	
			日本港湾経済学会負担金	30,000	
			くきのうみ花火の祭典実行委員会事業負担金	4,000,000	
			北九州海の日協賛会事業補助金	1,633,219	
			国際港湾協会負担金	625,404	
			国際港湾交流協力会負担金	300,000	
			(公社)九州海事広報協会負担金	100,000	
			瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会負担金	60,000	
			みなとオアシス門司港運営協議会負担金	9,000,000	
			海峡花火大会実行委員会門司負担金	6,000,000	
			ひき船(タグボート)料補助金	400,000	
			国際港湾協会日本会議負担金	20,000	
			九州クルーズ振興協議会負担金	10,000	
			(一社)日本外航客船協会負担金	100,000	
			関門港クルーズ振興協議会負担金	2,081,071	
			(公社)福岡県水難救済会負担金	700,000	
			(公社)九州北部小型船安全協会負担金	300,000	
			(公財)日本関税協会負担金	48,000	
			(公社)西部海難防止協会負担金	90,000	
港	湾	総務費	国際荷役調整協会団体会費及び日本国内部会負担金	52,621	177
			(一社)港湾荷役機械システム協会負担金	180,000	
			北九州港RORO航路誘致事業補助金	5,434,000	
			北九州港航路集貨対策委員会負担金	6,928,663	
			(一社)全国海岸協会負担金	30,000	
			福岡県海岸協会負担金	28,200	
			国際航路協会負担金	153,000	
			(一社)ウォーターフロント協会負担金	50,000	
			リサイクルポート推進協議会負担金	50,000	
			関門国際航路整備期成同盟会負担金	250,000	
			響灘再生可能エネルギー産業推進機構(Reach)負担金	500,000	
			響灘エネルギー産業拠点化推進期成会負担金	100,000	
			(一社)日本風力発電協会負担金	10,000	
			全国洋上風力発電市町村連絡協議会会費	30,000	
			諸会議等負担金	1,319,577	
			(目) 計	43,139,755	
港	湾	2	電子情報処理組織使用負担金	813,000	179
			電波利用料	12,800	
			出入管理情報システム使用料	3,500,000	
			諸会議等負担金	74,240	
			(目) 計	4,400,040	
費	3	2	国直轄事業負担金	1,961,971,559	181
			(目) 計	1,961,971,559	
費	4	2	水道口径別納付金	2,816,000	181
			高圧電力供給工事負担金	2,936,000	
			(目) 計	5,752,000	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
11 建 築 行 政 費	2 建 築 総 務 費	1	日本住宅協会負担金 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会負担金 地方職員共済組合団体共済部に対する地方公共団体負担金 住むなら北九州 定住・移住推進事業補助金 住生活総合調査福岡県拡大調査負担金 北九州市空き家リノベーション促進事業補助金 老朽空き家等除却促進事業補助金 諸会議等負担金 (目) 計	90,000 80,000 21,097,140 66,149,600 10,347,000 17,294,000 85,529,000 154,900 200,741,640	183
		2	諸会議等負担金 (目) 計	55,600 55,600	185
		3	全国建築審査会協議会負担金 日本建築行政会議負担金 木造住宅耐震改修補助金 ブロック塀等除却工事等補助金 民間建築物吹付けアスベスト除去工事等補助金 マンション耐震診断費等補助金 特定建築物耐震診断費等補助金 大規模特定建築物耐震改修費補助金 民間木造住宅耐震対策等補助金 諸会議等負担金 (目) 計	68,000 450,000 15,786,000 3,514,000 2,809,000 1,105,000 2,856,000 16,996,000 3,250,000 1,909,556 48,743,556	185
		3	1 住宅市街地総合整備事業補助金 優良賃貸住宅供給支援事業補助金 諸会議等負担金 (目) 計	105,336,000 117,763,240 454,300 223,553,540	187
	1 消 防 防 費 費	2 常 備 消 防 費	全国消防長会負担金 福岡県消防長会負担金 全国消防協会負担金 石油基地自治体協議会分担金 日本臨床救急医学会負担金 福岡県消防相互応援協定消防連絡協議会会費 日本火災学会負担金 職員研修等負担金 救急救命士等入校負担金 北九州市市民防災会総連合会補助金 各区市民防災会連合会補助金 福岡救急医学会負担金 大都市警防（救急）担当部課長会議負担金 大都市消防長会議負担金 消防通信連絡会負担金 高速自動車道福岡県消防連絡協議会負担金 大規模石油備蓄基地所在消防本部連絡協議会負担金 消防通信連絡会幹事会負担金 (目) 計	840,800 205,000 378,100 12,000 10,000 20,000 10,000 2,835,630 12,636,000 1,168,263 5,374,832 24,000 4,000 6,000 8,000 5,000 35,000 4,000 23,576,625	189

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
12	消 防 費	3 非 常 備 消 防 費	消防団員等公務災害補償等共済基金負担金	46,119,601	191
			福岡県消防協会負担金	2,378,300	
			消防団員研修負担金	46,300	
			安全運転管理者講習会負担金	31,500	
			消防団交付金	28,516,207	
			北九州市消防協会補助金	5,582,901	
			北九州ブロック消防連絡協議会総会負担金	68,000	
			(目) 計	82,742,809	
		4 消 防 施 設 費	消火栓修繕負担金	32,241,624	191
			給水装置工事のための水道口径別負担金	79,200	
			(目) 計	32,320,824	
		5 危 機 管 理 費	中越大震災ネットワークおぢや負担金	10,000	193
			地域と連携した避難所開設・運営事業防災協力金	2,710,000	
			福岡県防災・行政情報通信ネットワーク負担金	157,000	
			防災行政無線電波利用負担金	46,150	
			危機管理室一般管理費負担金	4,900	
			(目) 計	2,928,050	
13	教 育 費	2 事 務 局 費	福岡県市町村教育委員会連絡協議会負担金	51,500	195
			私立高等学校等振興助成補助金	64,432,473	
			通学費補助金	11,320	
			諸会議等負担金	1,207,470	
			(目) 計	65,702,763	
		4 教 職 員 人 事 費	教職員互助会補助金	15,000,000	197
			諸会議等負担金	100,000	
			(目) 計	15,100,000	
		6 教 育 セ ン タ ー 費	全国特別支援教育センター協議会負担金	9,000	199
			全国教育研究所連盟負担金	25,000	
			九州地区教育研究所連盟負担金	9,000	
			福岡県教育研究所連盟負担金	8,000	
			安全運転管理者講習会負担金	4,500	
			諸会議等負担金	20,000	
			(目) 計	75,500	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
13	教 育 費	3	福岡県学校図書館協議会負担金	357,600	199
			福岡県特別支援教育研究連盟負担金	151,500	
			九州地区特別支援教育研究連盟負担金	19,200	
			全日本特別支援教育研究連盟負担金	32,000	
			福岡県特別支援学級設置学校長協議会負担金	169,500	
			福岡県へき地・小規模校教育研究連盟負担金	63,080	
			福岡県へき地教育振興促進期成会負担金	20,000	
			全国連合小学校長会負担金	1,008,000	
			九州地区小学校長協議会負担金	189,000	
			全国公立学校教頭会負担金	561,200	
			九州地区公立学校教頭会負担金	183,000	
			福岡県公立小学校教頭会負担金	366,000	
			全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会負担金	39,000	
13	教 育 費	3	福岡県難聴・言語障害教育研究会負担金	26,000	201
			福岡県情緒障害教育研究会負担金	183,000	
			(目) 計	3,368,080	
			文化行事補助金	636,657	201
			人権教育実践研究助成金	350,000	
			諸会議等負担金	1,788,500	
			(目) 計	2,775,157	203
			諸会議等負担金	84,200	
			(目) 計	84,200	
13	教 育 費	4	福岡県学校図書館協議会負担金	193,400	203
			福岡県特別支援教育研究連盟負担金	76,500	
			九州地区特別支援教育研究連盟負担金	9,900	
			全日本特別支援教育研究連盟負担金	16,500	
			福岡県特別支援学級設置学校長協議会負担金	84,000	
			全日本中学校長会負担金	465,000	
			福岡県中学校長会負担金	1,364,000	
			全九州中学校長協議会負担金	93,000	
			全国公立学校教頭会負担金	289,800	
			九州地区公立学校教頭会負担金	94,500	
			福岡県公立中学校教頭会負担金	441,000	
			福岡県中学校放送視聴覚教育研究会負担金	124,000	
			福岡県中学校教科等研究会負担金	221,610	
13	教 育 費	4	全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会負担金	9,000	203
			福岡県難聴・言語障害教育研究会負担金	6,000	
			福岡県情緒障害教育研究会負担金	68,000	
			諸会議等負担金	196,000	
			(目) 計	3,752,210	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
13	教 育 費	4 中 学 振 興 費	文化行事補助金	6,994,972	205
			体育行事補助金	10,857,997	
			補導対策事業補助金	553,672	
			自治体国際化協会等負担金	2,438,089	
			少年サポートチーム施設維持費負担金	148,663	
			人権教育実践研究助成金	140,000	
			諸会議等負担金	1,035,300	
			(目) 計	22,168,693	
		3 学 校 費	水道口径別納付金	3,542,000	205
			(目) 計	3,542,000	
	高 等 学 校 費	5 全 日 制 高 等 学 校 管 理 費	全国高等学校長協会負担金	13,000	207
			福岡県公立高等学校長協会負担金	8,910	
			全国都市立高等学校長会負担金	21,000	
			福岡県公立高等学校長研究会負担金	3,600	
			全国産業教育主管課長連絡会負担金	2,000	
			福岡県産業教育振興会負担金	52,600	
			北九州地区公立高等学校生徒指導協議会負担金	6,000	
			福岡県学校図書館協議会負担金	9,000	
			諸会議等負担金	169,620	
			福岡県高等学校教科等研究会負担金	5,670	
費	特 別 支 援 学 校 費	1 学 校 管 理 費	(目) 計	291,400	209
			福岡県高等学校進路指導研究協議会等負担金	36,500	
			(目) 計	36,500	
			全日本特別支援教育研究連盟負担金	53,000	
			全国病弱虚弱教育研究連盟負担金	20,000	
			九州地区病弱虚弱教育研究連盟負担金	10,000	
			九州地区特別支援教育研究連盟負担金	4,500	
			福岡県特別支援教育研究連盟負担金	12,000	
			福岡県学校図書館協議会負担金	24,000	
			全国特別支援学校長会負担金	64,000	
	支 援 学 校 費	1 学 校 管 理 費	全国特別支援学校病弱教育校長会負担金	30,000	209
			全国特別支援学校肢体不自由教育校長会負担金	30,000	
			全国特別支援学校知的障害教育校長会負担金	90,000	
			九州地区特別支援学校病弱教育校長会負担金	2,000	
			九州地区特別支援学校肢体不自由教育校長会負担金	8,000	
			福岡県特別支援学校長協会負担金	40,000	
			全国特別支援学校知的障害教育教頭会負担金	11,000	
			全国特別支援学校肢体不自由教育教頭会負担金	9,000	
			諸会議等負担金	24,000	
			(目) 計	431,500	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
13	特別 支援 学校 費	6 教 育 費	諸会議等負担金 (目) 計	47,000 47,000	211
		3 学 校 費	水道口径別納付金 管渠布設設計業務負担金 (目) 計	2,475,000 7,341,127 9,816,127	211
		7 幼 稚 園 費	全国国公立幼稚園・こども園長会負担金 九州国公立幼稚園・こども園長会負担金 福岡県国公立幼稚園・こども園長会負担金 諸会議等負担金 (目) 計	24,000 3,200 62,640 104,500 194,340	213
	育 費	2 教 育 費	諸会議等負担金 (目) 計	2,000 2,000	213
		8 専 修 学 校 費	北九州地区公立高等学校生徒指導協議会負担金 福岡県高等学校家庭科研究部会負担金 全国家庭科教育協会負担金 若松戸畑地区高等学校進路保障協議会負担金 諸会議等負担金 (目) 計	0 3,000 6,000 2,000 2,000 13,000	215
		9 社 会 教 育 費	1 北九州市PTA協議会補助金 小学校応援団負担金 福岡県社会人権・同和教育担当者協議会負担金 夜間学級運営費補助金 諸会議等負担金 (目) 計	1,400,000 5,500,000 70,000 3,942,572 20,000 10,932,572	215
	教 育 費	2 図 書 館 費	日本図書館協会負担金 若松図書館管理費負担金 八幡図書館折尾分館運営経費負担金 福岡県公共図書館等協議会負担金 諸会議等負担金 (目) 計	50,000 5,334,095 3,509,329 26,000 45,000 8,964,424	217
		3 視 聴 覚 費	全国視聴覚教育連盟負担金 全国公立視聴覚センター連絡協議会運営負担金 (目) 計	40,000 7,000 47,000	217
		10 保 健 体 育 費	1 日本スポーツ振興センター負担金 学校保健会交付金 学校給食協会運営補助金 学校給食協会運営補助金（食材価格高騰対応分） (目) 計	64,403,085 2,220,415 28,082,432 459,154,533 553,860,465	219

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
14	1	1	休廃止鉾山坑廃水処理費補助金	799,000	219
災 害 復 旧 費	鉾 害 復 旧 費	鉾 害 対 策 費	(目) 計	799,000	
15	2	1	児童手当補助金	17,639,000	221
		上 公 水 営 道 企 事 業 業 費	(目) 計	17,639,000	
		2	児童手当補助金	1,188,000	221
		工 業 業 公 用 営 水 企 道 業 事 費	(目) 計	1,188,000	
		3	基礎年金拠出金補助金 施設整備等補助金 共済追加費用補助金 児童手当補助金 交通事業会計経営支援補助金	13,563,650 69,649,000 4,718,520 4,138,000 300,000,000	221
		交 公 通 営 企 業 業 費	(目) 計	392,069,170	
		4	企業債利息負担金 施設管理等補助金 施設整備補助金	35,646,969 8,222,570 25,705,064	221
		病 公 院 営 企 業 業 費	(目) 計	69,574,603	
		5	雨水処理負担金等	5,799,501,314	221
		下 公 水 営 道 企 事 業 業 費	(目) 計	5,799,501,314	
		支 <			

予 備 費 の 充 用 状 況

款	項	目	事 業 内 容	予備費充用額	決算事項別明細書頁
				円	
			令和5年7月豪雨に対する見舞金	1,000,000	191
12 消 防 費	1 消 防 費	機 管 理 費	令和6年能登半島地震に対する見舞金	10,000,000	191
		5 危 費	令和6年能登半島地震災害支援助関連経費	93,520,000	191
計				104,520,000	

翌年度繰越事業の状況

款	項	目	事業名	繰越額	繰越の種類	決算事項別 明細書頁
2 総務費	2 総務管理費	1 一般管理費	本庁舎浸水対策事業	円		
		8 区役所費	区役所・出張所改修事業	120,650,000	明許	73
		1 企画振興総務費	空港推進事業	17,100,000	〃	79
	3 企画費	4 文化振興費	長崎街道木屋瀬宿記念館改修事業	28,000,000	〃	83
			平尾台保存管理事業	35,500,000	〃	
			北九州芸術劇場改修事業	33,620,000	〃	87
			埋蔵文化財センター移転事業	69,652,000	〃	
	4 市民費	5 スポーツ振興費	スポーゾ施設維持改修事業	225,891,000	〃	
			美術館アネックス棟大規模改修工事	4,400,000	〃	89
			男女共同参画センター施設整備事業	10,479,000	〃	89
			市民センター整備事業	1,700,000	〃	91
3 保健福祉費	2 社会福祉費	1 市民総務費	市民センター整備事業	27,881,000	〃	93
		6 戸籍住民基本台帳費	住民票への読み仮名記載事業	40,500,000	〃	99
			戸籍法等改正に伴うシステム改修事業	18,810,000	〃	
	3 公衆衛生費	1 社会福祉総務費	北九州ハイッ解体事業	15,000,000	〃	
			電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業	1,699,175,000	〃	107
			物価高騰対応重点支援給付金事業	577,572,000	〃	
			障害児入所施設等における性被害防止対策に係る設備等支援事業	24,675,000	〃	109
	4 子ども家庭費	2 障害者福祉費	民間老人福祉施設整備補助事業	191,000,000	〃	109
			社会福祉施設等施設整備事業	566,800,000	〃	113
			新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	1,068,600,000	〃	117
			こども誰でも通園制度(仮称)試行事業	80,000,000	〃	
4 子ども家庭費	2 子ども家庭費	1 子ども家庭総務費	保育所等における性被害防止対策に係る設備等支援事業	27,825,000	〃	129
			保育所整備推進事業			
			児童養護施設等整備事業	43,476,000	〃	
			直営保育所環境整備事業	98,943,000	〃	131
	2 環境費	2 子ども家庭支援費	折尾保育所移転建替事業	6,457,000	〃	
			脱炭素社会の実現に向けた再エネ100%北九州モデル推進事業	188,963,000	〃	
			日明積出基地ストックヤード改修事業	326,371,000	〃	137
			水産物供給基盤整備事業	84,000,000	〃	139
	7 農林水産業費	3 漁港建設費		53,000,000	〃	151

款	項	目	事業名	繰越額	繰越の種類	決算事項別 明細書頁
8 産業経済費	2 産業学術費	3 学術振興費	公立大学法人北九州市立大学施設整備事業	119,254,000	明許	155
	3 観光振興費	1 観光費	門司港レトロ建築物老朽化対策事業	13,216,000	〃	157
			皿倉山周辺施設長寿命化推進事業	40,855,000	〃	
			道路維持事業	1,888,161,000	〃	161
9 土木費	3 道路橋りょう費	2 道路新設改良費	道路新設改良事業	834,312,000	〃	163
		3 交通安全施設等整備費	交通安全施設等整備事業	695,381,000	〃	163
		4 道路景観整備費	道路景観整備事業	75,874,000	〃	165
	4 河川費	2 河川改良費	河川改良事業	1,431,879,000	〃	167
			門司港地域複合公共施設整備事業	27,000,000	〃	
		1 都市計画総務費	門司港エリア環境整備事業	25,000,000	〃	167
			北九州高速道路建設事業	236,000,000	〃	
	5 都市計画費	2 土地区画整理費	長野津田土地区画整理事業	54,740,000	〃	169
		3 街路事業費	街路事業	2,309,339,000	〃	171
		5 公園建設費	公園建設事業	581,518,000	〃	173
		7 再開発事業費	魚町三丁目5番地区優良建築物等整備事業	170,000,000	〃	175
10 港湾費	2 港湾管理費	1 港湾総務費	港湾計画事業	30,945,000	〃	177
	3 港湾整備費	2 港湾建設費	港湾施設整備事業	1,224,872,000	〃	179
	4 埋立費	2 埋立整備費	埋立地造成事業	424,872,000	〃	181
	2 建築管理費	2 住宅管理費	市営住宅維持管理事業	82,664,000	〃	183
11 建築行政費	3 住宅建設費	1 公営住宅建設費	市営住宅整備事業	500,286,000	〃	185
		2 既設住宅改善費	市営住宅計画保全事業（外壁等長寿命化）	144,426,000	〃	187
12 消防費	1 消防費	4 消防設備費	消防施設等整備事業	116,400,000	〃	191
13 教育費	3 小学校費	3 学校設備費	大規模改修事業	1,864,300,000	〃	
			外壁改修事業	656,500,000	〃	201
			学校統合事業	15,006,000	〃	
	4 中学校費	3 学校整備費	外壁改修事業	457,400,000	〃	205
			法面改修事業	28,459,000	〃	
	5 高等学校費	1 全日制高等学校管理費	部活動振興事業	22,331,000	〃	205
14 災害復旧費	6 特別支援学校費	3 学校整備費	小池特別支援学校整備事業	71,693,000	〃	211
			小倉北特別支援学校等整備事業	41,116,000	〃	
	2 土木施設災害復旧費	1 一般土木施設災害復旧費	一般土木施設災害復旧事業	121,926,000	〃	219
計				19,991,765,000		

(特 別 会 計)

国民健康保険特別会計

予 算 現 額	円 100,709,216,000	支 出 済 額	円 98,864,904,679	不 用 額	円 1,844,311,321
---------	----------------------	---------	---------------------	-------	--------------------

令和5年度の被保険者数は、年間平均で177,541人となった。令和4年度と比べて一般被保険者は8,780人減少した。

令和5年度の決算収支をみると、歳入99,900,146,436円、歳出98,864,904,679円、差引1,035,241,757円の黒字、単年度収支では、約7億円の赤字となった。団塊世代の後期高齢者医療制度への移行及び被用者保険の適用拡大等により、被保険者数は減少したものの、依然として一人あたり医療費の高い状態が継続しており、国保の財政基盤は厳しい状況である。

区 分		世帯数	被保険者数 (年間平均)	総受診回数	総費用額	対前年 伸 率	1人あた り受診 回 数	1人あたり 費 用 額	保険者負担額
		世帯	人	件	円	%	回	回	円
令和5年度	一 般	123,568	177,541	2,285,188	82,687,827,997	△ 1.90	12.87	465,739	61,054,371,326
	退職者		0	0	0		-	-	0
令和4年度	一 般	127,909	186,321	2,349,368	84,287,532,661	△ 0.11	12.61	452,378	62,264,279,194
	退職者		0	0	0		-	-	0
差 引	一 般	△ 4,341	△ 8,780	△ 64,180	△ 1,599,704,664	—	0.26	13,361	△ 1,209,907,868
	退職者		0	0	0		-	-	0

(注) 受診回数は薬剤件数を除く。

総費用額は療養給付費と療養費の計（一部負担金を含む）。

1 款 1 項 1 目 一 般 管 理 費	1,126,496,257 円
○ 職員給与費 一般職 72人分	572,636,570 円
○ その他経費	553,859,687 円
2 目 連 合 会 負 担 金	35,797,963 円
○ 国民健康保険団体連合会負担金	35,797,963 円
3 目 賦 課 徴 収 費	191,182,552 円
○ 国民健康保険料賦課徴収経費	191,182,552 円
4 目 運 営 協 議 会 費	588,160 円
○ 国民健康保険運営協議会経費	588,160 円
5 目 適 正 化 特 別 対 策 費	82,262,800 円
○ レセプト点検経費等	82,262,800 円

2	款	1	項	1	目	療 養 給 付 費	60,388,552,165 円
						件数 2,181,621 件 1件当たり平均額 27,681 円	
				2	目	療 養 費	665,819,161 円
						件数 103,567 件 1件当たり平均額 6,429 円	
				3	目	高 額 療 養 費	9,635,294,624 円
						件数 164,953 件 1件当たり平均額 58,412 円	
				4	目	高 額 介 護 合 算 療 養 費	569,821 円
						件数 57 件 1件当たり平均額 9,997 円	
				11	目	審 査 支 払 手 数 料	153,305,461 円
						件数 3,553,237 件 1件当たり平均額 43.15 円	
				12	目	出 産 育 児 一 時 金	267,751,455 円
						件数 534 件 1件当たり平均額 501,407 円	
				13	目	葬 祭 費	35,610,000 円
						件数 1,187 件 1件当たり平均額 30,000 円	
				14	目	傷 病 手 当 金	1,046,558 円
						件数 45 件 1件当たり平均額 23,257 円	
3	款	1	項	1	目	一般被保険者医療給付費分納付金	17,912,185,473 円
				2	目	退職被保険者等医療給付費分納付金	12,491,607 円
3	款	2	項	1	目	一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金	5,563,022,407 円
				2	目	退職被保険者等後期高齢者支援金等分納付金	1,246,352 円
3	款	3	項	1	目	介 護 納 付 金 分 納 付 金	1,772,971,065 円
4	款	1	項	1	目	保 健 事 業 費	704,570,406 円
					○ はり・きゅう施術補助金	93,433,950 円	
					○ 保健活動経費	611,136,456 円	
5	款	1	項	1	目	保 険 料 還 付 金	36,623,993 円
				3	目	還 付 加 算 金	468,500 円
				5	目	償 還 金	277,047,899 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別明細書頁
	円	
福岡県国民健康保険団体連合会負担金	35,797,963	
保険料賦課事務等電算負担金	148,188,471	
オンライン資格確認等システム等運営負担金	4,740,300	
徴収二元化実施費用負担金	24,810,134	
療養給付費負担金	60,388,552,165	
療養費負担金	665,819,161	
高額療養費負担金	9,635,294,624	
高額介護合算療養費負担金	569,821	
出産育児一時金負担金	267,751,455	
葬祭費負担金	35,610,000	
傷病手当金負担金	1,046,558	233
一般被保険者医療給付費分納付金	17,912,185,473	5
退職被保険者等医療給付費分納付金	12,491,607	241
一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金	5,563,022,407	
退職被保険者等後期高齢者支援金等分納付金	1,246,352	
介護納付金分納付金	1,772,971,065	
はり・きゅう施術補助金	93,433,950	
特定健診等データ分析システム負担金	5,297,053	
保険者共同広報事業負担金	1,893,960	
国保データベースシステムにおける保険者負担金	2,555,799	
保健事業等評価・分析システム負担金	476,590	
特別徴収情報経由業務負担金	316,592	
諸会議等負担金	123,336	
計	96,574,194,836	

食 肉 セ ン タ ー 特 別 会 計

予 算 現 額	円 375,526,000	支 出 済 額	円 347,311,678	不 用 額	円 28,214,322
---------	------------------	---------	------------------	-------	-----------------

食肉の安定供給の拠点となる食肉センターを運営した。

と畜状況

区 分	と畜頭数	食肉センター 使 用 料
	頭	円
牛	9,487	34,057,296
馬	0	0
子 牛	1	1,410
豚	36,260	51,126,600
めん羊	0	0
子 馬	0	0
計	45,748	85,185,306

1 款 1 項 1 目	食肉センター管理費	311,576,830 円
	○ 職員給与費 一般職 2人分	18,710,341 円
	○ 食肉センター維持補修費	285,302,625 円
	○ その他経費	7,563,864 円

2 項 1 目	繰 出 金	35,734,848 円
---------	-------	--------------

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明細書頁
軽公用車借上負担金	円 139,920	251
計	139,920	

卸 売 市 場 特 別 会 計

予 算 現 額	円 1,558,676,000	支 出 済 額	円 1,356,585,956	不 用 額	円 186,405,044
---------	--------------------	---------	--------------------	-------	------------------

- 1 青果物は、入荷量が前年度比で7.1%減少し、取扱額は前年度に比べ1.6%減少した。
- 2 水産物は、入荷量が前年度比で7.6%減少し、取扱額は前年度に比べ2.9%減少した。

1 款 1 項 1 目	卸売市場管理費	1,273,380,200 円
	○ 会計年度職員報酬 6人分	15,751,804 円
	○ 職員給与費 一般職 16人分	144,707,993 円
	○ 会計年度職任用職員通勤費	724,400 円
	○ 施設整備経費	256,654,620 円
	○ 市場再整備経費	397,461,320 円
	○ 施設維持管理経費	421,982,484 円
	○ 農産物等自動選別・加工用機械導入支援事業経費	12,850,000 円
	○ その他経費	23,247,579 円
2 項 1 目	繰 出 金	83,205,756 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明細書頁
	円	
魚さい処理補助金	4,163,000	259
全国中央卸売市場協会負担金	130,000	
特高変電設備定期点検業務委託負担金	451,429	
特高電気計装設備改良工事負担金	123,763,500	
福岡県園芸農業等総合対策事業補助金	582,000	
北九州ストックポイント施設整備に伴う支障 物件撤去・新設工事費用負担金	30,140,000	
北九州ストックポイント施設整備事業補助金	357,519,000	
農産物等自動選別・加工用機械等導入支援事業補助金	12,850,000	
卸売市場流通振興事業補助金	131,000	
諸会議等負担金	1,327,840	
計	531,057,769	

翌年度繰越事業の状況

款	項	目	事 務 事 業 名	繰 越 額	繰越の種類	決算事項別 明細書頁
1 卸 売 市場費	1 卸 売 市場費	1 卸売市場 管 理 費	市場施設大規模 緊急改良事業	円 15,685,000	明 許	259
計				15,685,000		

渡 船 特 別 会 計

予 算 現 額	円 448,212,000	支 出 済 額	円 435,803,154	不 用 額	円 12,408,846
---------	------------------	---------	------------------	-------	-----------------

利用状況

若戸航路	利用人員	430,490 人	運航回数	25,102 回
小倉航路	利用人員	48,389 人	運航回数	1,072 回

1 款 1 項 1 目	渡船管理費	410,643,008 円
	○ 会計年度任用職員報酬 1人分	474,832 円
	○ 職員給与費 一般職 10人分	79,207,015 円
	○ 会計年度任用職員通勤費	16,380 円
	○ 渡船運航業務経費	303,509,787 円
	○ その他経費	27,434,994 円
2 項 1 目	繰 出 金	25,160,146 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明細書頁
	円	
洞海地区船員労働安全衛生協議会負担金	4,000	269
門司・小倉・苅田地区船員労働安全衛生協議会負担金	10,000	
海上保安協会洞海支部負担金	10,500	
日本旅客船協会負担金	76,000	
九州旅客船協会連合会負担金	51,240	
関門地区旅客船協会負担金	52,170	
諸会議等負担金	6,800	
計	210,710	

土 地 区 画 整 理 特 別 会 計

予 算 現 額	円 4,998,228,000	支 出 済 額	円 3,214,533,331	不 用 額	円 626,516,669
---------	--------------------	---------	--------------------	-------	------------------

折尾地区において、土地区画整理事業における建物移転補償及び家屋調査等を実施した。

旦過地区において、土地区画整理事業における換地計画、埋蔵文化財調査及び建物移転補償等を実施した。

1 款 1 項 1 目	区画整理総務費	226,997,234 円
	○ 職員給与費 一般職 25人分	216,000,157 円
	○ その他経費	10,997,077 円
2 目	区画整理事業費	2,339,136,753 円
	折 尾	1,699,899,660 円
	社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金	
	建物移転補償、家屋調査ほか	843,510,000 円
	単 独 建物移転補償、宅地造成工事ほか	856,389,660 円
	旦 過	639,237,093 円
	社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金	
	換地計画、埋蔵文化財調査、建物移転補償ほか	552,991,375 円
	単 独 用地取得、仮設店舗使用料・賃借料ほか	86,245,718 円
2 項 1 目	繰 出 金	648,399,344 円
	○ 公債償還特別会計繰出金	648,399,344 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明細書頁
水道施設設置事業等負担金	円 62,460,447	279
諸会議等負担金	51,630	
計	62,512,077	

翌年度繰越事業の状況

款	項	目	事務事業名	繰 越 額	繰越の種類	決算事項別 明細書頁
1	土地区画 整理事業費	1	土地区画 整理事業費	円		
			折尾土地区画整理事業	1,111,978,000	明 許	279
			旦過土地区画整理事業	45,200,000	明 許	279
		計		1,157,178,000		

土地区画整理事業清算特別会計

予 算 現 額	円 300,000	支 出 済 額	円 5,632	不 用 額	円 294,368
---------	--------------	---------	------------	-------	--------------

徳力土地区画整理事業において、清算金の徴収業務を行った。

1 款 1 項 1 目	清算総務費	5,632 円
	○ 土地区画整理事業清算の管理運営経費	5,632 円

清算金の徴収及び交付状況

事 業 名	清 算 徴 収 金			清 算 交 付 金		
	総 額	令和5年度 徴 収 金	令和5年度 までの累計	総 額	令和5年度 交 付 金	令和5年度 までの累計
	円	円	円	円	円	円
徳 力	439,503,013	144,000	432,969,725	442,550,349	0	442,550,349
計	439,503,013	144,000	432,969,725	442,550,349	0	442,550,349

港 湾 整 備 特 別 会 計

予 算 現 額	円 4,264,149,000	支 出 済 額	円 3,675,924,300	不 用 額	円 454,811,700
---------	--------------------	---------	--------------------	-------	------------------

- 1 北九州港利用促進補助事業
コンテナターミナルの利用促進と広域からの集貨を図るため、船会社、荷主等を対象に助成を行った。
- 2 北九州港港湾施設指定管理運営事業
北九州港の港湾施設の管理運営業務について、港湾施設の一部に導入している指定管理者制度の適切な運用を行った。
- 3 上屋照明LED化事業
上屋の屋内環境の改善及び省電力化を図るため、上屋照明のLED化を実施した。
- 4 太刀浦第2コンテナターミナルコンテナクレーン更新事業
太刀浦第2コンテナターミナルに設置しているクレーン3基のうち2基目の更新工事（3ヵ年工事）を開始した。
- 5 太刀浦埠頭用地整備事業
太刀浦コンテナターミナルにおける荷役作業の安全性を確保し、荷役効率を向上させるため、埠頭用地の舗装工事等を実施した。

1 款 1 項 1 目 総 務 費	1,025,778,601 円
○ 職員給与費 一般職 7人分	45,910,905 円
○ その他経費	979,867,696 円
一般管理費	68,937,600 円
上屋管理費	15,444,952 円
荷さばき地等管理費	17,120,203 円
港湾施設管理運営費	9,123,900 円
北九州港利用促進補助事業費	25,533,000 円
ひびきコンテナターミナル施設管理事業費	368,769,115 円
港湾情報システム保守管理委託事業費	9,795,000 円
港湾情報システム・インボイス制度対応事業費	18,004,000 円
北九州港港湾施設指定管理運営事業費	447,139,926 円

港湾施設使用許可状況

施 設 名	門 司	小 倉	洞 海	計
	件	件	件	件
荷 役 機 械	1,088	—	360	1,448
上 屋	1,992	593	103	2,688
荷 さ ば き 地	3,455	1,286	1,527	6,268
野 積 場	244	21	93	358
船 舶 給 水 施 設	24	8	8	40
船 舶 保 管 施 設	1	—	—	1
揚 降 施 設	—	—	—	0
占有（施設用地）	405	90	159	654
目 的 外 使 用	166	293	131	590
計	7,375	2,291	2,381	12,047

2 目 維 持 費	467,098,587 円
○ 荷役機械維持補修費	154,316,500 円
○ 上屋維持補修費	44,129,329 円
○ 荷さばき地等維持補修費	54,463,577 円
○ 上屋照明LED化事業費	117,756,100 円
○ 公共上屋長期維持保全事業費	96,433,081 円

3	目	太刀浦埠頭費	169,665,200 円
	○	太刀浦第2コンテナターミナルチェックブリッジ更新事業費	4,431,240 円
	○	太刀浦第2コンテナターミナルコンテナクレーン更新事業費	68,288,760 円
	○	太刀浦第2コンテナターミナル埠頭用地整備事業費	96,945,200 円
2	項	1 目 機能施設費繰出金	2,013,231,912 円
3	項	1 目 港湾整備事業基金積立金	150,000 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明 細 書 頁
	円	
門司港警備運営委員会負担金	6,944,244	295
北九州港利用促進補助事業助成金	25,533,000	
港湾情報システム保守管理委託事業負担金	9,795,000	
海峡花火大会実行委員会門司事業負担金	2,000,000	
新浜2号上屋・倉庫改修工事負担金	17,468,481	
計	61,740,725	

翌年度繰越事業の状況

款	項	目	事 務 事 業 名	繰 越 額	繰越の種類	決算事項別 明 細 書 頁
				円		
1	港湾整備 事業費	2 維持費	荷役機械維持補修事業	61,028,000	明 許	295
		3 太刀浦埠頭費	太刀浦第2コンテナターミナルコンテナクレーン更新事業	72,385,000	明 許	295
		計		133,413,000		

公 債 償 還 特 別 会 計

予 算 現 額	円 172,282,947,000	支 出 済 額	円 169,761,794,954	不 用 額	円 2,521,152,046
---------	----------------------	---------	----------------------	-------	--------------------

1 款 1 項 1 目 元	金	118,425,950,403 円
2 目 利	子	9,474,332,563 円
3 目 一 時 借 入 金 利 子		12,610,704 円
4 目 公 債 諸 費		367,431,384 円
5 目 公 債 償 還 基 金 積 立 金		38,987,111,900 円
2 款 1 項 1 目 港 湾 整 備 特 別 会 計 繰 出 金		236,569,000 円
2 目 下 水 道 事 業 会 計 繰 出 金		2,214,381,000 円
3 目 公 営 競 技 事 業 会 計 繰 出 金		43,408,000 円

○ 市債の借入及び返済の状況

借 入 先	令和4年度末 現 債 高	令和5年度償還額及び借入額				令和5年度末 現 債 高
		償 還 額			借 入 額	
		元 金	利 子	計		
	円	円	円	円	円	円
財 政 融 資 資 金	35,771,330,114	4,567,273,796	327,544,120	4,894,817,916	418,700,000	31,622,756,318
郵便貯金・簡易生命保険管理機構 （旧簡易生命保険資金）	2,951,224,957	894,724,059	48,361,891	943,085,950		2,056,500,898
国 土 交 通 省	737,559,967	105,119,996		105,119,996		632,439,971
厚 生 労 働 省	925,607,411	68,232,874		68,232,874		857,374,537
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	40,280,688,904	2,068,223,072	106,972,054	2,175,195,126	4,952,000,000	43,164,465,832
福 岡 銀 行	13,084,512,500	2,104,000,000 3,833,001,250	26,245,096	2,104,000,000 3,859,246,346	2,393,300,000	11,644,811,250
西 日 本 シ テ イ 銀 行	21,820,135,000	102,000,000 3,041,627,429	47,441,032	102,000,000 3,089,068,461	470,000,000	19,248,507,571
北 九 州 銀 行	9,283,645,000	1,176,590,000	76,067,531	1,252,657,531		8,107,055,000
福 岡 ひ び き 信 用 金 庫	2,691,595,000	1,183,000,000 1,654,770,000	15,735,751	1,183,000,000 1,670,505,751		1,036,825,000
福 岡 中 央 銀 行	539,835,000	4,070,000	2,644,186	6,714,186		535,765,000

借入先	令和4年度末 現債高	令和5年度償還額及び借入額				令和5年度末 現債高
		償還額			借入額	
		元金	利子	計		
	円	円	円	円	円	円
十八親和銀行	16,670,000	740,000	90,658	830,658		15,930,000
大分銀行	56,495,000	2,590,000	353,663	2,943,663		53,905,000
筑邦銀行	400,000,000	296,000,000 400,000,000	2,647,232	296,000,000 402,647,232		
西京銀行	8,950,115,359	909,496,274	20,994,636	930,490,910	1,736,000,000 6,634,900,000	16,411,519,085
豊和銀行	250,000,000		1,171,780	1,171,780		250,000,000
中央三井アセット 信託銀行	1,100,000,000	300,000,000	21,307,177	321,307,177		800,000,000
全国市有物件 災害共済会	212,165,765	64,115,765	121,173	64,236,938	46,200,000	194,250,000
銀行等引受債 引受	112,777,884,200	7,343,000,000 10,467,760,400	579,857,828	7,343,000,000 11,047,618,228	6,446,200,000	108,756,323,800
市場公募債	1,000,923,400,000	41,682,000,000 74,886,600,000	6,808,465,814	41,682,000,000 81,695,065,814	50,504,000,000 35,016,000,000	1,011,556,800,000
合計	1,252,772,864,177	52,710,000,000 104,444,934,915	8,086,021,622	52,710,000,000 112,530,956,537	52,710,000,000 55,907,300,000	1,256,945,229,262

(注1) 償還額及び借入額の上段は、公債償還特別会計における借換債に係るもので外書きである。

区 分		令和4年度末 現 債 高	令和5年度償還額及び借入額				令和5年度末 現 債 高	
			償 還 額			借 入 額		
			元 金	利 子	計			
名称	借 入 先		円	円	円	円	円	
一般会計	普通債	財 政 融 資 資 金	19,693,145,205	3,239,722,093	189,687,058	3,429,409,151	86,900,000	16,578,343,892
		郵便貯金・簡易生命保険管理機構 (旧簡易生命保険資金)	2,943,901,021	887,400,123	48,262,871	935,662,994		2,056,500,898
		国 土 交 通 省	722,679,987	103,626,665		103,626,665		620,653,322
		地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	40,252,170,094	2,063,640,602	106,911,666	2,170,552,268	4,952,000,000	43,164,465,832
		福 岡 銀 行	5,286,835,000	273,130,000	20,024,887	293,154,887		5,013,705,000
		西 日 本 シ テ ィ 銀 行	5,286,835,000	1,196,577,429	20,482,361	1,217,059,790		5,292,257,571
		北 九 州 銀 行	8,111,405,000	1,162,670,000	74,757,786	1,237,427,786		7,423,015,000
		福 岡 ひ び き 信 用 金 庫	2,691,595,000	1,183,000,000 1,654,770,000	15,735,751	1,183,000,000 1,670,505,751		1,036,825,000
		福 岡 中 央 銀 行	539,835,000	4,070,000	2,644,186	6,714,186		535,765,000
		十 八 親 和 銀 行	16,670,000	740,000	90,658	830,658		15,930,000
		大 分 銀 行	56,495,000	2,590,000	353,663	2,943,663		53,905,000
		筑 邦 銀 行	400,000,000	296,000,000 400,000,000	2,647,232	296,000,000 402,647,232		
		西 京 銀 行	3,997,740,000	813,530,000	12,901,053	826,431,053	4,355,000,000	8,289,210,000
		豊 和 銀 行	250,000,000		1,171,780	1,171,780		250,000,000
		中央三井アセット 信 託 銀 行	1,100,000,000	300,000,000	21,307,177	321,307,177		800,000,000
		全 国 市 有 物 件 災 害 共 済 会	212,165,765	64,115,765	121,173	64,236,938	46,200,000	194,250,000
		銀 行 等 引 受 債 引 受 団	112,309,423,500	7,343,000,000 10,447,362,300	575,476,117	7,343,000,000 11,022,838,417	6,446,200,000	108,308,261,200
		市 場 公 募 債	984,223,400,000	41,422,000,000 73,923,700,000	6,766,400,810	41,422,000,000 80,690,100,810	50,244,000,000 33,650,700,000	996,671,100,000
		小 計	1,188,094,295,572	50,244,000,000 96,537,644,977	7,858,976,229	50,244,000,000 104,396,621,206	50,244,000,000 49,537,000,000	1,196,304,187,715
		特別債	財 政 融 資 資 金	1,192,730,540	278,719,486	20,855,294	299,574,780	331,800,000
	一 般 会 計 合 計		1,189,287,026,112	50,244,000,000 96,816,364,463	7,879,831,523	50,244,000,000 104,696,195,986	50,244,000,000 49,868,800,000	1,197,549,998,769

区 分		令和4年度末 現 債 高	令和5年度償還額及び借入額				令和5年度末 現 債 高	
			償 還 額			借 入 額		
名称	借 入 先		元 金	利 子	計			
特別会計	食 肉 セ ン タ ー	円	円	円	円	円	円	
		財 政 融 資 資 金	8,247,036	5,911,180	121,964	6,033,144	2,335,856	
		西 京 銀 行	6,000,000		11,431	11,431		6,000,000
		銀 行 等 引 受 債 引 受 団	145,862,500	6,475,000	1,557,496	8,032,496		139,387,500
		市 場 公 募 債	294,000,000	120,000,000 147,000,000	1,227,496	120,000,000 148,227,496	120,000,000	267,000,000
	計	454,109,536	120,000,000 159,386,180	2,918,387	120,000,000 162,304,567	120,000,000	414,723,356	
	卸 売 市 場	財 政 融 資 資 金	23,929,215	2,068,517	234,133	2,302,650		21,860,698
		地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	3,541,459	3,541,459	47,881	3,589,340		
		北 九 州 銀 行	22,960,000	4,920,000	432,628	5,352,628		18,040,000
		銀 行 等 引 受 債 引 受 団	105,021,000	4,662,000	1,121,397	5,783,397		100,359,000
		市 場 公 募 債	1,565,000,000	110,000,000 161,000,000	4,485,263	110,000,000 165,485,263	110,000,000 281,000,000	1,795,000,000
		計	1,720,451,674	110,000,000 176,191,976	6,321,302	110,000,000 182,513,278	110,000,000 281,000,000	1,935,259,698
	渡 船	財 政 融 資 資 金	320,843,983	21,864,431	1,257,055	23,121,486		298,979,552
		市 場 公 募 債	40,000,000		50,000	50,000		40,000,000
		計	360,843,983	21,864,431	1,307,055	23,171,486		338,979,552
	土 地 区 画 整 理	国 土 交 通 省	13,279,980	1,493,331		1,493,331		11,786,649
		地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,041,011	1,041,011	12,507	1,053,518		
		西 日 本 シ テ ィ 銀 行	19,000,000		17,527	17,527		19,000,000
		西 京 銀 行					52,100,000	52,100,000
		銀 行 等 引 受 債 引 受 団	143,395,700	5,968,100	910,721	6,878,821		137,427,600
		市 場 公 募 債	8,732,300,000	30,000,000 612,900,000	25,612,791	30,000,000 638,512,791	30,000,000 1,084,300,000	9,233,700,000
		計	8,909,016,691	30,000,000 621,402,442	26,553,546	30,000,000 647,955,988	30,000,000 1,136,400,000	9,454,014,249

区 分		令和4年度末 現 債 高	令和5年度償還額及び借入額				令和5年度末 現 債 高	
			償 還 額			借 入 額		
			元 金	利 子	計			
名称	借 入 先							
特別会計	港湾整備	財 政 融 資 資 金	円 1,969,814,703	円 567,118,692	円 14,528,900	円 581,647,592	円 1,402,696,011	
		福 岡 銀 行	6,267,200,000	1,634,000,000 2,105,000,000	5,569,352	1,634,000,000 2,110,569,352	4,162,200,000	
		西 日 本 シ テ ィ 銀 行	8,173,800,000	102,000,000 312,000,000	22,883,301	102,000,000 334,883,301	7,861,800,000	
		北 九 州 銀 行	592,000,000	9,000,000	856,229	9,856,229	583,000,000	
		西 京 銀 行	2,433,984,000	56,516,000	4,329,062	60,845,062	1,736,000,000 598,000,000	
		銀 行 等 引 受 債 引 受 団	68,347,000	3,034,000	729,798	3,763,798	65,313,000	
		市 場 公 募 債	3,541,000,000	42,000,000	10,638,454	52,638,454	3,499,000,000	
		計	23,046,145,703	1,736,000,000 3,094,668,692	59,535,096	1,736,000,000 3,154,203,788	1,736,000,000 598,000,000	22,285,477,011
		土地取得	西 日 本 シ テ ィ 銀 行	3,109,000,000	1,041,300,000	2,050,880	1,043,350,880	2,067,700,000
	西 京 銀 行						1,397,500,000	1,397,500,000
	計		3,109,000,000	1,041,300,000	2,050,880	1,043,350,880	1,397,500,000	3,465,200,000
	駐 車 場	郵便貯金・簡易生命保険管理機構 （旧簡易生命保険資金）	7,323,936	7,323,936	99,020	7,422,956		
	母 子 福 父 子 福	厚 生 労 働 省	925,607,411	68,232,874		68,232,874	857,374,537	
	産業用地整備	福 岡 銀 行	470,000,000	470,000,000 470,000,000	235,643	470,000,000 470,235,643		
		西 日 本 シ テ ィ 銀 行	2,110,000,000		1,166,858	1,166,858	470,000,000	2,580,000,000
		北 九 州 銀 行	83,000,000		20,888	20,888		83,000,000
		計	2,663,000,000	470,000,000 470,000,000	1,423,389	470,000,000 471,423,389	470,000,000	2,663,000,000

区 分		令和4年度末 現 債 高	令和5年度償還額及び借入額				令和5年度末 現 債 高	
			償 還 額			借 入 額		
名称	借 入 先		元 金	利 子	計			
特別会計	漁業集落排水	円	円	円	円	円	円	
		財 政 融 資 資 金	64,409,227	8,892,725	1,223,583	10,116,308	55,516,502	
		西 京 銀 行	21,600,000	4,800,000	36,702	4,836,702	16,800,000	
		銀 行 等 引 受 債 引 受 団	5,834,500	259,000	62,299	321,299	5,575,500	
		市 場 公 募 債	51,000,000		51,000	51,000	51,000,000	
		計	142,843,727	13,951,725	1,373,584	15,325,309	128,892,002	
	空 港 地 画 整 理 費	西 京 銀 行	38,000,000		80,017	80,017	38,000,000	
	太 陽 光 市 民	西 京 銀 行	350,000,000		349,040	349,040	350,000,000	
	市立病院機構病院事業債管理	財 政 融 資 資 金	12,460,189,425	442,976,672	99,636,133	542,612,805	12,017,212,753	
		福 岡 銀 行	1,060,477,500	984,871,250	415,214	985,286,464	2,393,300,000	2,468,906,250
		西 日 本 シ テ ィ 銀 行	1,919,500,000	491,750,000	840,105	492,590,105	1,427,750,000	
		西 京 銀 行	1,352,791,359	34,650,274	3,287,331	37,937,605	232,300,000	1,550,441,085
		計	16,792,958,284	1,954,248,196	104,178,783	2,058,426,979	2,625,600,000	17,464,310,088
	学術研究都市土地区画整理	財 政 融 資 資 金	38,020,780					
		国 土 交 通 省	1,600,000					
		地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	23,936,340					
		西 日 本 シ テ ィ 銀 行	1,202,000,000					
		北 九 州 銀 行	474,280,000					
		西 京 銀 行	750,000,000					
		市 場 公 募 債	2,476,700,000					
		計	4,966,537,120					

区 分		令和4年度末 現 債 高	令和5年度償還額及び借入額				令和5年度末 現 債 高
			償 還 額			借 入 額	
名称	借 入 先		元 金	利 子	計		
特別会計	合 計	財 政 融 資 資 金	円 14,885,454,369	円 1,048,832,217	円 117,001,768	円 1,165,833,985	円 13,798,601,372
		郵便貯金・簡易生命保険管理機構 (旧簡易生命保険資金)	7,323,936	7,323,936	99,020	7,422,956	
		国 土 交 通 省	14,879,980	1,493,331		1,493,331	11,786,649
		厚 生 労 働 省	925,607,411	68,232,874		68,232,874	857,374,537
		地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	28,518,810	4,582,470	60,388	4,642,858	
		福 岡 銀 行	7,797,677,500	2,104,000,000 3,559,871,250	6,220,209	2,104,000,000 3,566,091,459	2,393,300,000 6,631,106,250
		西 日 本 シ テ ィ 銀 行	16,533,300,000	102,000,000 1,845,050,000	26,958,671	102,000,000 1,872,008,671	470,000,000 13,956,250,000
		北 九 州 銀 行	1,172,240,000	13,920,000	1,309,745	15,229,745	684,040,000
		西 京 銀 行	4,952,375,359	95,966,274	8,093,583	104,059,857	1,736,000,000 2,279,900,000 8,122,309,085
		銀 行 等 引 受 債 引 受 団	468,460,700	20,398,100	4,381,711	24,779,811	448,062,600
		市 場 公 募 債	16,700,000,000	260,000,000 962,900,000	42,065,004	260,000,000 1,004,965,004	260,000,000 1,365,300,000 14,885,700,000
	特別会計合計	63,485,838,065	2,466,000,000 7,628,570,452	206,190,099	2,466,000,000 7,834,760,551	2,466,000,000 6,038,500,000 59,395,230,493	

※ 学術研究都市土地区画整理特別会計の令和4年度末現在高4,966,537千円は、令和5年度当初に一般会計（普通債）へ引き継いだ。

住宅新築資金等貸付特別会計

予 算 現 額	円 1,000,000	支 出 済 額	円 137,052	不 用 額	円 862,948
---------	----------------	---------	--------------	-------	--------------

1 款 1 項 1 目 住宅新築資金等貸付償還事業総務費 137,052 円

○ 住宅新築資金等貸付償還事業総務費 137,052 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明 細 書 頁
諸会議等負担金	円 19,000	319
計	19,000	

土 地 取 得 特 別 会 計

予 算 現 額	円 7,109,148,000	支 出 済 額	円 2,516,757,591	不 用 額	円 3,744,365,409
---------	--------------------	---------	--------------------	-------	--------------------

1 款 1 項 1 目	都市計画街路事業費	611,439,894 円
○	都市計画街路事業用地等先行取得に要する経費	611,439,894 円
1 項 2 目	道路新設改良費	294,865,085 円
○	道路新設改良事業用地等先行取得に要する経費	294,865,085 円
1 項 3 目	公共施設整備費	567,101,732 円
○	公共施設整備事業用地等先行取得に要する経費	567,101,732 円
2 項 1 目	繰 出 金	1,043,350,880 円
○	公債償還特別会計繰出金	1,043,350,880 円

翌年度繰越事業の状況

款	項	目	事務事業名	繰越額	繰越の種類	決算事項別 明細書頁
1 土地先行 取得費	1 土地先行 取得費	1 都市計画 街路事業費	街路事業用地 先行取得事業	円 207,333,000	明許	325
		3 公共施設整備費	門司港地域複合公共 施設整備事業	640,692,000	明許	325
		計			848,025,000	

駐 車 場 特 別 会 計

予 算 現 額	円 366,523,000	支 出 済 額	円 244,311,487	不 用 額	円 118,526,513
---------	------------------	---------	------------------	-------	------------------

1 款 1 項 1 目 駐車場管理費 236,888,531 円

○ 駐車場維持管理費 236,888,531 円

2 項 1 目 繰 出 金 7,422,956 円

○ 公債償還特別会計繰出金 7,422,956 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明 細 書 頁
小倉都心地区「共通駐車券事業」運営負担金	円 1,190,694	331
コムシティ管理費負担金	6,424,305	
計	7,614,999	

翌年度繰越事業の状況

款	項	目	事 務 事 業 名	繰 越 額	繰越の種類	決算事項別 明 細 書 頁
1 駐 車 場 事 業 費	1 駐 車 場 事 業 費	1 駐 車 場 管 理 費	駐車場施設維持事業	円 3,685,000	明 許	331
計				3,685,000		

母子父子寡婦福祉資金特別会計

予 算 現 額	円 176,700,000	支 出 済 額	円 119,243,232	不 用 額	円 57,456,768
---------	------------------	---------	------------------	-------	-----------------

申請件数11件に対し、貸付決定件数11件であり、貸付決定率は100%となった。また、金額についても、申請額6,126,000円に対し、貸付決定額6,126,000円であり、貸付決定率は100%となった。

1 款 1 項 1 目 貸付事業総務費 10,931,089 円

母子父子寡婦福祉資金の貸付事業に要した事務的経費

2 目 母子福祉資金貸付金 5,206,000 円

○ 母子福祉資金の貸付状況 5,206,000 円

区分 資金名	新規申込状況		貸 付 状 況					
			継 続 分		新 規 分		計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
事業開始資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
事業継続資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
修学資金	1	712,000	3	2,088,000	1	712,000	4	2,800,000
技能習得資金	2	1,318,000	0	円 0	2	1,318,000	2	1,318,000
修業資金	1	330,000	0	円 0	1	330,000	1	330,000
就職支度資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
医療介護資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
生活資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
住宅資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
転宅資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
就学支度資金	2	758,000	0	円 0	2	758,000	2	758,000
結婚資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
計	6	3,118,000	3	2,088,000	6	3,118,000	9	5,206,000

3 目 父子福祉資金貸付金 248,000 円

○ 父子福祉資金の貸付状況 248,000 円

区分 資金名	新規申込状況		貸 付 状 況					
			継 続 分		新 規 分		計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
事業開始資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
事業継続資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
修学資金	1	248,000	0	円 0	1	248,000	1	248,000
技能習得資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
修業資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
就職支度資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
医療介護資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
生活資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
住宅資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
転宅資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
就学支度資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
結婚資金	0	円 0	0	円 0	0	円 0	0	円 0
計	1	248,000	0	円 0	1	248,000	1	248,000

4 目 寡婦福祉資金貸付金

672,000 円

○ 寡婦福祉資金の貸付状況

672,000 円

区分 資金名	新規申込状況		貸 付 状 況					
			継 続 分		新 規 分		計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
	件	円	件	円	件	円	件	円
事業開始資金	0	0	0	0	0	0	0	0
事業継続資金	0	0	0	0	0	0	0	0
修学資金	0	0	1	672,000	0	0	1	672,000
技能習得資金	0	0	0	0	0	0	0	0
修業資金	0	0	0	0	0	0	0	0
就職支度資金	0	0	0	0	0	0	0	0
医療介護資金	0	0	0	0	0	0	0	0
生活資金	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅資金	0	0	0	0	0	0	0	0
転宅資金	0	0	0	0	0	0	0	0
就学支度資金	0	0	0	0	0	0	0	0
結婚資金	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	1	672,000	0	0	1	672,000

2 項 1 目 繰 出 金

102,186,143 円

国への返還金及び一般会計への繰出金

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明細書頁
電算処理等負担金	円 3,034,129	337
計	3,034,129	

産 業 用 地 整 備 特 別 会 計

予 算 現 額	円 440,000,000	支 出 済 額	円 14,489,049	不 用 額	円 425,510,951
---------	------------------	---------	-----------------	-------	------------------

北九州臨空産業団地、北九州空港跡地産業団地及びサイエンスパークの整備を推進した。

1 款 1 項 1 目	産業用地整備事業費	13,066,630 円
	○ 北九州臨空産業団地整備事業経費	1,093,400 円
	○ 北九州空港跡地産業団地整備事業経費	9,709,430 円
	○ サイエンスパーク整備事業経費	2,263,800 円
2 項 1 目	繰 出 金	1,422,419 円

漁 業 集 落 排 水 特 別 会 計

予 算 現 額	円 34,000,000	支 出 済 額	円 31,561,091	不 用 額	円 2,438,909
---------	-----------------	---------	-----------------	-------	----------------

1 款 1 項 1 目 漁業集落排水処理施設管理費 14,370,940 円

2 項 1 目 繰 出 金 17,190,151 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明細書頁
使用料徴収事務委任負担金	円 218,788	351
計	218,788	

介 護 保 険 特 別 会 計

予 算 現 額	円 112,725,473,000	支 出 済 額	円 105,817,707,457	不 用 額	円 6,907,765,543
---------	----------------------	---------	----------------------	-------	--------------------

令和5年度の収支状況は、歳入109,851,743,780円、歳出105,817,707,457円、差引4,034,036,323円の黒字であった。

このうち、国庫負担金等の歳入超過分は返還し、第1号介護保険料の剰余については介護給付準備基金に積み立てる。

令和5年度の要介護認定者数は年度末現在68,029人、サービス利用者は48,772人となっている。また、第1号被保険者数は289,657人で、これに占める要介護認定者の割合は23.5%となっている。要介護認定者数は、制度が開始された平成12年度と比べ約2.8倍の増となっている。

一方、介護保険特別会計における歳出の大部分を占める介護給付費は、令和5年度で95,485,252,763円となっており、令和4年度と比べ2,342,660,019円増加している。介護給付費は、サービス利用者の増加や介護サービスの充実などにより制度開始以降増加を続けており、制度開始時と比べ約2.8倍の増となっている。

主な事業については、

- 1 高齢者の認知症や虐待などの困難事例に関する相談について、地域包括支援センターを核とした地域、関係機関との連携支援体制を活かし、迅速かつきめ細やかな対応を行った。
- 2 高齢者が住み慣れた地域で、能力に応じて自立した日常生活を営むことが出来るよう、訪問介護・通所介護などの在宅サービス・地域密着型サービスの提供や施設サービスの提供を行った。
- 3 要支援1・2の認定を受けた方及び事業対象者に対して、その能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、介護予防・生活支援サービス（訪問・通所）について、「予防給付型」、「生活支援型」及び「短期集中予防型」の提供を行った。
- 4 介護予防・生活支援サービス事業の対象者（要支援1・2及び事業対象者）について、自立支援や重度化防止に向けて地域ケア個別会議の充実を図るなど、ケアマネジメント支援を強化した。
- 5 地域支援コーディネーターによる小学校（地）区単位での見守り・支え合い活動の促進、サロンの開設・運営支援や相談業務などに取り組んだ。
- 6 認知症などにより行方不明となった高齢者を早期発見・保護するため、「認知症行方不明者等SOSネットワークシステム」の運営やGPSを活用した位置探索サービスの提供、二次元コードラベルを活用した「北九州市見守りシール」の配布により、認知症高齢者の安全確保に取り組んだ。
- 7 高齢者の多様なニーズに対応し、効果的に介護予防に取り組む事ができるよう、講座等の開催を行った。また、地域で、介護予防活動を普及啓発する実践者の育成、支援を行い、地域活動の充実を促進した。
- 8 高齢者の社会参加や地域貢献を奨励・支援し、健康増進や生きがいづくりにつなげるため、高齢者が介護保険施設等においてボランティア活動を行った場合に、その活動を評価してポイント化し、ポイントを換金又は寄付できる事業を実施した。
- 9 住民の主体的な介護予防活動を推進するため、住民グループ等に対して口腔・栄養・運動の専門職による支援を実施した。
- 10 高齢者の権利を擁護し、虐待の早期発見・予防・援助等の対応を適切に行えるよう、弁護士会等の協力を得て、関係職員等を対象に研修を実施した。また、成年後見制度に関する相談に応じるとともに、市長申立てや、申立て費用・報酬の助成を行うなどの支援を行った。
- 11 介護サービス従事者等を対象に、スキルアップを図り、介護サービスの質の向上に繋げることを目的とした研修等を実施した。
- 12 認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続できるよう、認知症地域支援推進員を配置し、地域における支援体制の構築に取り組んだ。また、認知症介護技法講演会の開催や認知症に関する啓発チラシの作成・配布を行った。
- 13 市民一人ひとりに切れ目のない医療・介護サービスが提供されるよう、医療情報等を共有する診療情報ネットワーク「とびうめ@きたきゅう」の普及・啓発活動をはじめとした北九州医療・介護連携プロジェクトの取組を推進した。

	第1号被保険者数 (人)	第1号被保険者 保険料収納率 (%)	要介護・要支援 認定者数 (人)	審査支払手数料 (円)	給 付 費 (円)	地域支援事業費 (円)
令和5年度	289,657	99.1	68,029	63,772,473	95,421,480,290	4,496,595,039

1 款 1 項 1 目	一 般 管 理 費	1,040,840,709 円
○	職員給与費 一般職 79人	671,016,461 円
○	その他経費	369,824,248 円
2 目	賦 課 徴 収 費	317,085,356 円
○	介護保険料賦課徴収経費	317,085,356 円
3 目	研 修 広 報 費	2,594,583 円
○	介護保険研修広報経費	2,594,583 円
2 項 1 目	介 護 認 定 審 査 会 費	267,036,084 円
○	介護認定審査会経費	267,036,084 円
2 目	認 定 調 査 費	499,203,965 円
○	認定調査経費	499,203,965 円
2 款 1 項 1 目	介護サービス等給付費	95,421,480,290 円
○	居宅サービス給付費	45,557,154,799 円
○	地域密着型サービス給付費	17,422,811,523 円
○	施設サービス給付費	27,645,297,598 円
○	その他給付費	4,796,216,370 円
2 目	審 査 支 払 手 数 料	63,772,473 円
	件数 1,605,551 件	
3 款 1 項 1 目	介護予防・日常生活支援総合事業費	2,699,963,401 円
2 目	包括的支援事業・任意事業費	1,796,631,638 円
○	職員給与費 31人分	253,373,477 円
○	その他経費	1,543,258,161 円
5 款 1 項 1 目	介護給付準備基金積立金	1,312,315,720 円

6 款 1 項 1 目 第1号被保険者保険料償還金及び還付加算金 28,101,370 円

2 目 償 還 金 2,081,518,282 円

8 款 1 項 1 目 介護予防サービス計画費 287,163,586 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明 細 書 頁
	円	
電算処理等負担金	122,410,215	
介護サービス等給付費負担金	95,421,480,290	
予防給付費負担金	2,221,804,385	
地域包括支援センター嘱託員負担金	758,739,183	369
介護予防に関する普及・啓発事業補助金	3,500,000	5
高齢者の虐待防止事業補助金	2,772,000	375
住宅改修支援事業補助金	78,000	
地域生活支援活動推進事業等補助金	24,007,619	
諸会議等負担金	1,246,000	
計	98,556,037,692	

空 港 関 連 用 地 整 備 特 別 会 計

予 算 現 額	円 3,600,000	支 出 済 額	円 514,697	不 用 額	円 3,085,303
---------	----------------	---------	--------------	-------	----------------

北九州空港関連用地の維持管理等のため、除草作業等を実施した。

1 款	1 項	1 目	空港関連用地整備事業費	434,680 円
	2 項	1 目	繰 出 金	80,017 円
		○	公債償還特別会計繰出金	80,017 円

臨海部産業用地貸付特別会計

予 算 現 額	円 952,600,000	支 出 済 額	円 940,312,075	不 用 額	円 12,287,925
---------	------------------	---------	------------------	-------	-----------------

臨海部への企業立地促進のため、産業用地の貸付及び売却を実施した。

1 款 1 項 1 目	臨海部産業用地貸付事業費	940,312,075 円
○	一般会計借入金償還金	940,312,075 円

臨海部産業用地貸付状況

地 区 別	令和5年度の状況	
	貸付面積	件数
	㎡	件
新 門 司	262,707.78	5
響 灘 東	119,525.25	6
響 灘 西	7,092.50	1
太 刀 浦	49,035.38	8
北 湊（新若戸）	17,362.91	2
計	455,723.82	22

臨海部産業用地売却状況

地 区 別	令和5年度の状況		
	売却面積	売却金額	件数
	㎡	円	件
響 灘 東	18,489.10	382,724,370	1
響 灘 西	7,092.50	143,268,500	1
計	25,581.60	525,992,870	2

後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計

予 算 現 額	円 18,266,165,000	支 出 済 額	円 16,974,288,413	不 用 額	円 1,291,876,587
---------	---------------------	---------	---------------------	-------	--------------------

後期高齢者医療制度の運営主体である福岡県後期高齢者医療広域連合への負担金の納付及び市町村が行う保険料の徴収・相談・申請・届出の受付等の事業を実施した。

被 保 険 者 75歳以上又は65歳以上75歳未満で一定の障害がある者

被保険者数 161,402 人

1 款 1 項 1 目 一 般 管 理 費	390,810,069 円
○ 職員給与費 一般職 25人分	189,270,714 円
○ その他経費	201,539,355 円
2 項 1 目 徴 収 費	89,756,387 円
2 款 1 項 1 目 後期高齢者医療広域連合納付金	16,472,990,747 円
○ 保険料負担金	12,286,553,021 円
○ 保険基盤安定負担金	3,810,244,928 円
○ 事務費負担金	376,192,798 円
3 款 1 項 1 目 保 険 料 還 付 金	20,701,310 円
2 目 還 付 加 算 金	28,400 円
3 目 償 還 金	1,500 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明 細 書 頁
	円	
後期高齢者医療電算処理負担金	45,495,013	
特別徴収情報経由業務負担金	316,592	395
徴収二元化実施費用負担金	1,088,060	}
後期高齢者医療広域連合納付金	16,472,990,747	397
計	16,519,890,412	

市民太陽光発電所特別会計

予 算 現 額	円 112,000,000	支 出 済 額	円 85,290,489	不 用 額	円 26,709,511
---------	------------------	---------	-----------------	-------	-----------------

市民・地元産業界・行政が一体となって、市制50周年記念事業として建設した市民太陽光発電所の維持管理を行うとともに、発電収入を活用した市民還元事業を実施した。

1 款	1 項	1 目	発 電 所 管 理 費	17,918,241 円
	2 項	1 目	繰 出 金	67,372,248 円
		○	公債償還特別会計繰出金	25,113,040 円
		○	一般会計繰出金	42,259,208 円

市立病院機構病院事業債管理特別会計

予 算 現 額	円 5,470,400,000	支 出 済 額	円 4,684,026,979	不 用 額	円 786,373,021
---------	--------------------	---------	--------------------	-------	------------------

1 款	1 項	1 目	市立病院機構貸付金	2,625,600,000 円
	2 項	1 目	繰 出 金	2,058,426,979 円
		○	公債償還特別会計繰出金	2,058,426,979 円

(参 考)

市 民 要 望 の 執 行 状 況

順 位	項 目	支 出 済 額
		千 円
1	高齢社会対策の推進	107,520,737
2	子育て支援の推進	87,866,629
3	産業の振興	54,655,338
4	医療・衛生管理体制の充実	15,444,167
5	学校教育の充実	13,737,365

順位は令和4年度市民意識調査結果による

1 高齢社会対策の推進

高齢者施策を総合的に推進する「第2次北九州市いきいき長寿プラン」（計画期間:令和3～5年度）に基づき以下の取組を推進するとともに、これまでの取組成果・課題を地域包括ケアシステムの視点からも振り返り、実態や将来的な予測等も踏まえながら、次期計画を策定した。

生きがい・社会参加・地域貢献の推進については、多様な教養・文化芸術活動、スポーツ活動等の機会や情報の提供を行うとともに、年長者研修大学校の運営等を通じて、生涯学習の機会提供や地域・社会貢献活動を担う人材育成に取り組んだ。

主体的な健康づくり・介護予防の促進については、健康寿命を延伸するために、後期高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、生活習慣病等の重症化予防とフレイル対策に取り組んだ。また、高齢者が能力を最大限に活かせるように住民主体の通いの場を充実させる等、地域でいきいきと暮らせる仕組みづくりを推進した。

地域での見守り合い・支え合いについては、住民主体の高齢者支援体制を構築するため、福祉の地域づくりを支援する地域支援コーディネーターの配置に加え、市民センター等を拠点とした身近なボランティア活動を支援した。

認知症対策については、一人でも多くの認知症サポーターを養成するように努めるとともに、認知症カフェの普及促進や若年性認知症支援などによる、総合的な認知症施策の一層の充実を推進した。

相談支援体制については、地域包括支援センターにおいて、利用者の相談しやすさを考慮した連携支援体制の構築を推進するとともに、「まちかど介護相談室」の周知に努め、市民が気軽に相談できる体制づくりを推進した。

医療・介護の連携については、市民一人ひとりに切れ目のない医療・介護サービスが提供されるよう、医療情報等を共有する診療情報ネットワーク「とびうめ@きたきゅう」の普及・啓発活動をはじめとした北九州医療・介護連携プロジェクトの取組を推進した。

介護サービスについては、訪問・通所等の在宅サービスや、高齢者福祉施設の整備を含めた施設サービス等を安定的に提供できるよう支援し、適正な運営に努めた。

権利擁護・虐待防止の充実・強化については、「北九州市成年後見支援センター」を中核機関として、成年後見制度に係る相談対応や利用支援・制度普及・啓発を進めた。また、高齢者虐待の相談窓口である地域包括支援センターにおいて、弁護士など専門職と連携を図りながら早期発見・介入かつ適切な支援対応に努めた。

事 務 事 業	支 出 済 額
	千円
いきいきと健康で、生涯現役で活躍できるまち	
生きがい・社会参加・地域貢献の推進	3,257,372
主体的な健康づくり・介護予防の促進	1,611,170
高齢者と家族、地域がつながり、支え合うまち	
見守り合い・支え合いの地域づくり	748,171
総合的な認知症対策の推進	67,884
家族介護者への支援	52,999
住みたい場所で安心して暮らせるまち	
地域支援体制（医療・介護の連携等）の強化	1,109,564
介護サービス等の充実	98,023,152
権利擁護・虐待防止の充実・強化	65,469
安心して生活できる環境づくり	2,584,956
計	107,520,737

2 子育て支援の推進

「元気発進！子どもプラン(第3次計画)」【令和2年度～令和6年度】に基づき、「子どもたちの未来を育み、みんなの笑顔があふれるまち」の実現に取り組んだ。

こどもまんなか社会の実現に向けて、全国初となる「こどもまんなかcity宣言」を実施し、市内外への魅力発信、子どもや子育て家庭を社会全体で応援する気運の醸成に取り組んだ。

子育てしたくなる環境づくりを進めるため、第2子以降の保育料無償化や病児保育事業の利用料無償化、保険診療による医療費の自己負担額を助成する子ども医療費支給事業に引き続き取り組み、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。

乳児・幼児期の保育や教育については、保育士確保など待機児童対策への対応や幼稚園教諭の確保、保育士等の処遇改善、障害児保育の充実など質の向上に引き続き取り組んだ。

子どもの健康と安心して子供を産み育てられる環境づくりを進めるため、妊娠期から出産・子育てまでの一貫した相談対応や、多様化したニーズに即した支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図り、産後ケアや産婦健診、産前産後ヘルパー派遣等で妊娠・出産・産後の切れ目ない支援に取り組んだ。

地域における子どもの居場所づくりを進めるため、子ども食堂の活動への補助やネットワーク体制のサポート等の継続、放課後児童クラブの支援体制の強化に引き続き取り組んだ。

また、青少年の非行防止や立ち直り支援を総合的に推進し、不登校状態にある中学生が卒業後に孤立してしまうことがないように、定期的な家庭訪問を通じて一人ひとりに寄り添った伴走型支援に引き続き取り組んだ。

令和4年4月にオープンしたスペースLABO（北九州市科学館）において、未来を担う技術系人材の育成や集客による賑わい向上を図り、魅力ある施設として運営した。

事 務 事 業	支 出 済 額
	千円
安心して子どもを生み育てられるまちをつくる	
母子保健の充実	974,895
母子医療体制の維持・強化	3,663,000
子どもや若者が健やかに成長するまちをつくる	
乳児・幼児期の教育や保育の充実	26,666,589
放課後児童の健全育成	1,912,284
地域における子どもの居場所づくり	1,255,153
こころの教育、体験・学習機会の充実	1,251,123
青少年の非行防止や自立・立ち直りの支援	437,463
配慮を要する子どもや家庭をしっかりと支えるまちをつくる	
社会的養護が必要な子どもへの支援	2,890,660
児童虐待への対応（北九州市子どもを虐待から守る条例の推進）	354,918
障害のある子どもや発達の気になる子どもへの支援	13,782,539
ひとり親家庭等への支援	6,198,122
子育ての喜び・楽しさを得られるまちをつくる	
子育てを応援する体制づくり	23,643,177
家庭の育児力・教育力の向上	390,631
子育てと仕事との両立に向けた環境づくり	250,036
子どもが安全安心に暮らせるまちをつくる	
子どもの安全を守る環境整備	4,196,039
計	87,866,629

3 産業の振興

第2期「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、『女性と若者の定着などにより社会動態をプラスにしていき、SDGsを原動力に地方創生の「成功モデル都市」を目指す』ことを基本方針に掲げ、「産業の活性化と生産性の向上」、「質の高い暮らしと快適なまちの実現」、「脱炭素社会の実現」に向けた取組みを推進している。

新規雇用においては、令和2年度から令和6年度の5年間で3万人の創出を目標としている。令和5年度は、5,976人のさらなる雇用を創出し、令和2年度からの累計で25,936人の新規雇用創出となった。今後も、産業の活性化と生産性の向上への取り組みとして、市内企業への就職促進、新たな働き手の確保、定住・移住の促進などを着実に進めていく。

産業の活性化と生産性の向上に係る主な事業は次のとおり。

I 北九州市に魅力あるしごとをつくり、安心して働けるようにする

1 市内企業への就職促進、新たな働き手の確保

「九州・山口一円の新卒者地元就職強化事業」「DX時代に対応した第二新卒等採用力強化事業」など

2 地域経済活性化の推進

「産業振興未来戦略策定事業」「未来を拓く次世代産業推進事業」

「カーボンニュートラル・グリーン成長推進事業」

「スタートアップエコシステム強化事業」

「新ビジネスモデル創造に向けたロボット・DXの推進」

「北九州空港物流拠点化推進事業」など

II 北九州市への新しい人の流れをつくる

1 定住・移住の促進

「定住・移住促進事業」「住むなら北九州 定住・移住推進事業」など

2 観光・イベント等を通じた「関係・交流人口」の創出・拡大

「高付加価値ホテル誘致事前調査事業」「若松北海岸アップグレード事業」

「インバウンド誘致強化事業」「北九州空港新規路線就航促進事業」など

事 務 事 業	支 出 済 額
	千円
I 北九州市に魅力あるしごとをつくり、安心して働けるようにする	
1 市内企業への就職促進、新たな働き手の確保	385,558
2 地域経済活性化の推進	49,268,124
II 北九州市への新しい人の流れをつくる	
1 定住・移住の促進	3,737,179
2 観光・イベント等を通じた「関係・交流人口」の創出・拡大	1,264,477
計	54,655,338

4 医療・衛生管理体制の充実

医療提供体制の構築については、市民一人ひとりが安心して暮らすことができるよう、救急医療や周産期医療、在宅医療をはじめとする地域医療の維持・充実などに取り組んだ。

疾病予防の対策については、感染のおそれのある疾病に対する免疫の確保を図り、そのまん延防止と感染予防のため、法令に定められた予防接種（定期接種）を実施した。

近年、成人の風しんまたは麻しん患者の報告が増加していることから、麻しん風しん予防接種費用の助成及び風しん抗体検査・定期接種を引き続き実施した。

新型コロナウイルス感染症については、令和5年5月8日から感染症法上、季節性インフルエンザと同等の5類感染症に位置づけられた。引き続き、新型コロナワクチンの特例臨時接種に取り組むとともに、幅広い医療機関で新型コロナ患者が受診できる医療体制に向けて、必要となる感染対策や準備を講じつつ、市民の安心を確保しながら段階的な移行を支援した。なお、高齢者施設等には重症化リスクが高い高齢者等が生活していることを踏まえ、適切かつ確実に医療が受けられる体制を確保するとともに、施設等における感染対策の徹底、医療機関との連携強化、療養体制の確保等の支援を継続した。

健康危機管理体制については、ノロウイルスなど感染性胃腸炎や、結核、肝炎、エイズなどの感染症対策の推進を引き続き図った。また、新型インフルエンザなど新たな感染症の拡大防止のための環境整備に取り組んだ。

食中毒の予防など、食の安全確保については、監視指導・食品の検査・自主管理体制の推進等、総合的な対策に取り組んだ。また、ノロウイルスやカンピロバクター属菌による食中毒の発生など、食品に関する様々な問題が発生し、食品の安全性に対する市民の不安が高まっていることを受けて、市民への情報提供やリスクコミュニケーションの推進を図った。

加えて、食品衛生法の改正に伴い制度化された、国際基準であるHACCP（ハサップ）に沿った衛生管理の導入を推進するため、食品等事業者に対して導入に係る助言・指導等を行い、更なる普及を図った。

なお、動物愛護の推進については、動物愛護管理法の改正を受け、マイクロチップによる個体管理の普及啓発や監視指導を行うとともに、更なるボランティアとの連携による譲渡活動の推進と強化を図り、人と動物との共生社会に向けた取組を推進した。

事 務 事 業	支 出 済 額
	千円
効率的で効果的な医療提供体制の構築	
予防対策に関する取組	6,680,183
地域医療の充実	3,415,997
新型コロナウイルス感染症に関する対策	
検査体制の充実	630,558
医療提供体制の確保	158,578
ワクチン接種体制確保等	4,490,270
健康危機管理体制の充実	
感染症・食中毒等に関する健康危機管理体制の確立	34,505
人と動物がともに心地よく暮らせるまち	
動物の愛護及び適正飼育の推進	34,076
計	15,444,167

5 学校教育の充実

教育委員会では、市長と教育委員会で共有する「北九州市教育大綱」の方向性に沿って、SDGsの視点を踏まえたシビックプライドの醸成等を目指し、市民総ぐるみで子どもの教育を支える取組を推進している。

また、「第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」に基づき、学校・教職員と教育委員会は、互いにコミュニケーションを図り、一体となって取組を進めるとともに、家庭、地域、関係部局・市機関等と連携しながら各種施策を着実に推進してきた。

令和5年度は、学校、教職員、教育委員会のみならず、保護者や地域住民、企業等と連携しながら市民総ぐるみとなって、安全安心な教育環境の確保に努めるとともに、新しい時代の質の高い教育を通じて「子どもがイキイキ育つ」環境の実現と、安全・安心な教育環境の確保に努めるために、①安全で安心な学校給食の提供、②不登校の子どもたちへの支援強化、③特色ある外国語や理工系教育の推進などに取り組み、子どもたちの学びを着実に進めた。

同時に、教員の負担軽減を着実に推進し、子どもと向き合う時間の確保に向けた取組を進めた。

事 務 事 業	支 出 済 額
	千円
I 時代を切り拓く力の育成	4,470,007
II 働きがいのある学校づくり	825,261
III 安心な学びの場づくり	1,119,202
IV 市民総ぐるみでの支援	161,945
V 未来を見据えた環境整備	7,160,950
計	13,737,365